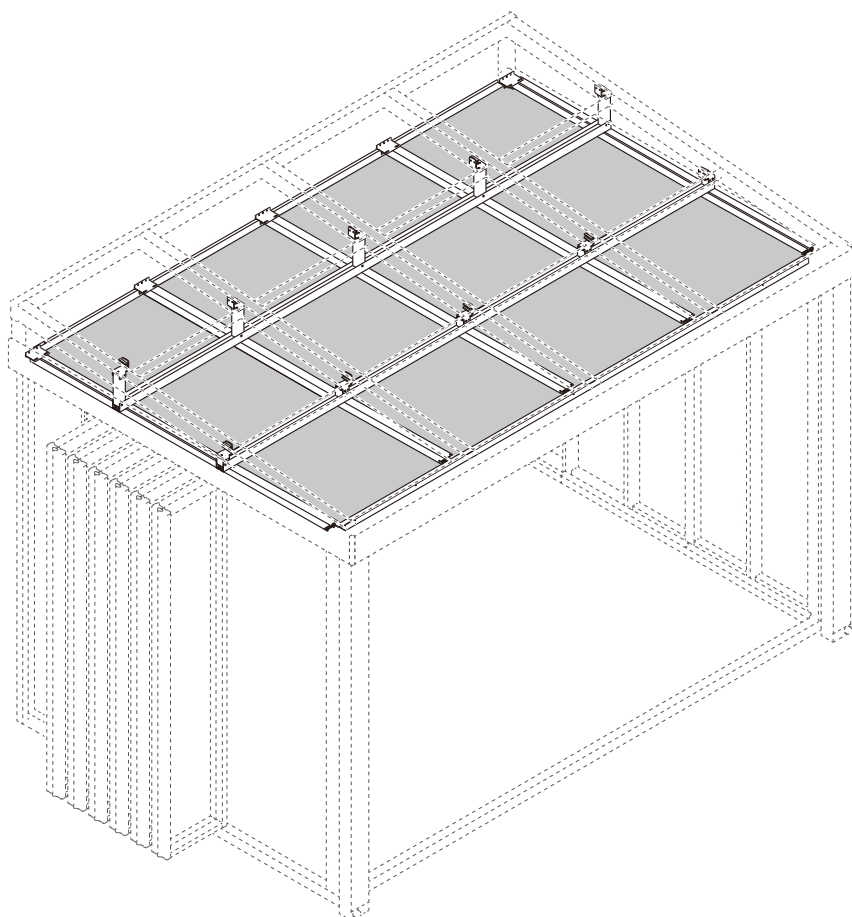


エクシオール ジーマ 内天井

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

- 警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- 注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

- お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
- Pポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
※本取付説明書は「エクシオール ジーマ 内天井」のみとなっていますので、本体の施工については「エクシオールジーマ 本体編 取付説明書(E430)」を参照してください。

<施工の前に>

⚠ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 本製品は、1階設置用です。2階以上には設置しないでください。
- 他社商品と合わせて設置しないでください。
- 本製品は躯体取付け専用のため、構造材に必ず止めてください。躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は、取付けしないでください。
- 屋根材へ接触する部品へシリコンシーリング材を使用する場合は、ポリカーボネート板のひび割れ等のおそれがありますので、当社指定の脱アルコール系シーリング材を現場で手配してください。
- 屋根材は、弊社指定品を使用してください。指定品以外を使用した場合、強風による屋根材の飛散や強度低下の原因になります。

シーリングメーカー	品名および品番
信越化学工業(株)	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
東レ・ダウコーニング・シリコン(株)	SE960

🧑 お願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 当社指定の付属品以外は取付けしないでください。
- 化粧パネルにダウンライトを取り付ける場合は、下穴に応じてホールソーを用意して下さい。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆりみ・ガタツキがないか確認してください。製品の強度低下、またはケガの原因になります。
 - ・M4ボルト：1.0N・m±0.5N・m(10±5kgf・cm)
 - ・φ4ネジ：2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)
 - ・M6ボルト：5.2N・m±0.5N・m(52±5kgf・cm)
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。製品腐食のおそれがあります。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆりみがないか確認してください。

🧑 お願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の指示通りに組付けてください。製品の強度の低下、材料破損をする場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 水平・垂直は正確に出してください。取付けに支障がでるおそれがあります。

<電気配線工事について>

⚠ 注意

- AC100Vの電線の配線作業に関しては電気工事店の有資格者に依頼してください。
- 100Vダウンライトについては「ダウンライトセット ガーデンルーム用AC100V 調光機能付き 取付説明書(EXM-028)」を参照してください。

INDEX

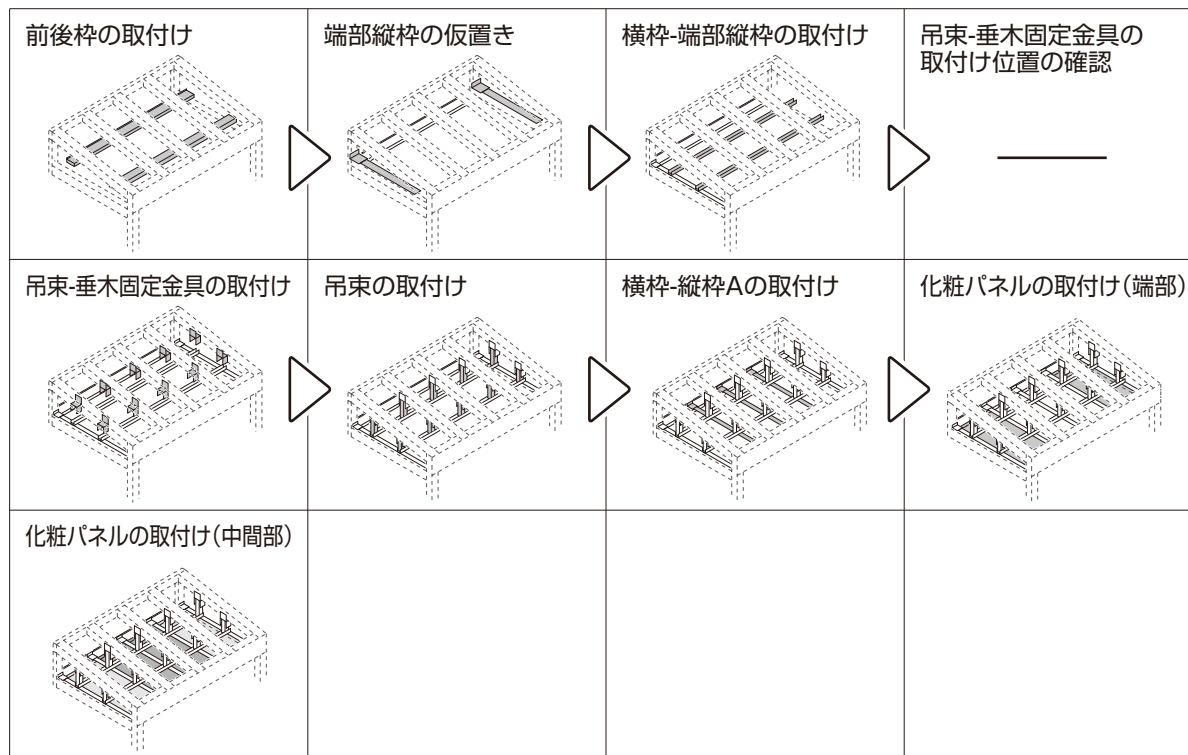
施工フロー	4	5-4 端部縦枠の組立て	23
1 基本寸法	5	5-4-1 基本仕様の場合	23
1-1 6尺、8尺	5	5-4-2 軒プラスL(R)部の場合	23
1-2 10尺	5	5-5 縦枠押え金具の取付け	24
1-3 シャッターボックス対応	5	5-5-1 基本仕様の場合	24
2 断面納まり図	6	5-5-2 シャッターボックスがある場合	24
2-1 6尺、8尺	6	5-6 端部縦枠の仮置き	25
2-1-1 出幅断面納まり図	6	5-6-1 基本の場合	25
2-1-2 間口断面納まり図	7	5-6-2 軒プラスRLの場合	25
2-2 10尺	8	5-7 横枠-端部縦枠の取付け	26
2-2-1 出幅断面納まり図	8	5-7-1 横枠の準備	26
2-2-2 間口断面納まり図	9	5-7-2 横枠の準備 ※連棟(連棟部)の場合	26
2-3 シャッターボックス	10	5-7-3 横枠の準備 ※シャッターボックス対応の場合	26
2-3-1 B部 出幅断面納まり図	10	5-7-4 横枠の取付け	27
2-3-2 A-A 間口断面納まり図	10	5-7-5 横枠の取付け ※軒プラス(プラス側)の場合	28
3 構造説明図	11	5-8 吊束-垂木固定金具の取付け位置の確認	29
4 パネル・部材の加工	12	5-8-1 6尺、8尺の場合	29
4-1 基本の加工	12	5-8-2 10尺の場合	30
4-1-1 6尺、8尺	12	5-9 吊束-垂木固定金具の取付け	31
4-1-2 10尺	12	5-9-1 基本の場合	31
4-2 ダウンライトを取付ける場合の加工	13	5-9-2 連棟の場合	32
4-2-1 6尺	13	5-10 吊束の取付け	33
(1)AC100Vの場合の加工	13	5-10-1 基本の場合	33
(2)DC12V DL-G1型30°(下穴φ33)の場合の加工	13	5-10-2 連棟の場合	34
(3)DC12V DL-G2型30°ピンホールタイプ(下穴φ50)の場合の加工	13	5-11 横枠-縦枠Aの取付け	35
4-2-2 8尺	14	5-11-1 基本の場合	35
(1)AC100Vの場合の加工	14	5-11-2 吊束の本固定	35
(2)DC12V DL-G1型30°(下穴φ33)の場合の加工	14	5-11-3 連結枠(10尺用)の場合	36
(3)DC12V DL-G2型30°ピンホールタイプ(下穴φ50)の場合の加工	14	5-11-4 連棟部(単体側)の場合	37
4-2-3 10尺	15	5-11-5 連棟部(連棟側)の場合	37
(1)AC100Vの場合の加工	15	5-11-6 吊束の本固定	37
(2)DC12V DL-G1型30°(下穴φ33)の場合の加工	15	5-11-7 シャッターボックス対応の場合	38
(3)DC12V DL-G2型30°ピンホールタイプ(下穴φ50)の場合の加工	15	5-11-8 躯体出幅違いの場合	40
4-3 連棟の場合の加工	16	5-12 化粧パネルの取付け	41
4-4 シャッターボックスがある場合の加工	17	5-12-1 端部	41
4-4-1 各種部材	17	5-12-2 中間部	42
4-4-2 化粧パネル 6尺、8尺	18	5-12-3 連結枠(10尺用)の場合	43
4-4-3 化粧パネル 10尺	18	5-12-4 ダウンライトセット ガーデンルーム用AC100V 調光機能付きを取付ける場合	46
4-4-4 吊束(シャッターボックス部)	18	5-12-5 DC12V ダウンライト DL-G1型30°を取付ける場合	47
4-5 躯体出幅違いの場合の加工	19	5-12-6 軒プラスRLの場合	48
5 内天井の施工	20	5-12-7 シャッターボックス側の場合	49
5-1 前後枠の取付け ※基本仕様の場合	20	6 シーリング	51
5-2 前後枠の取付け ※連棟の場合	21	6-1 躯体出幅違い	51
5-3 前後枠の取付け ※躯体出幅違いの場合	22	7 梱包明細表	51

施工フロー

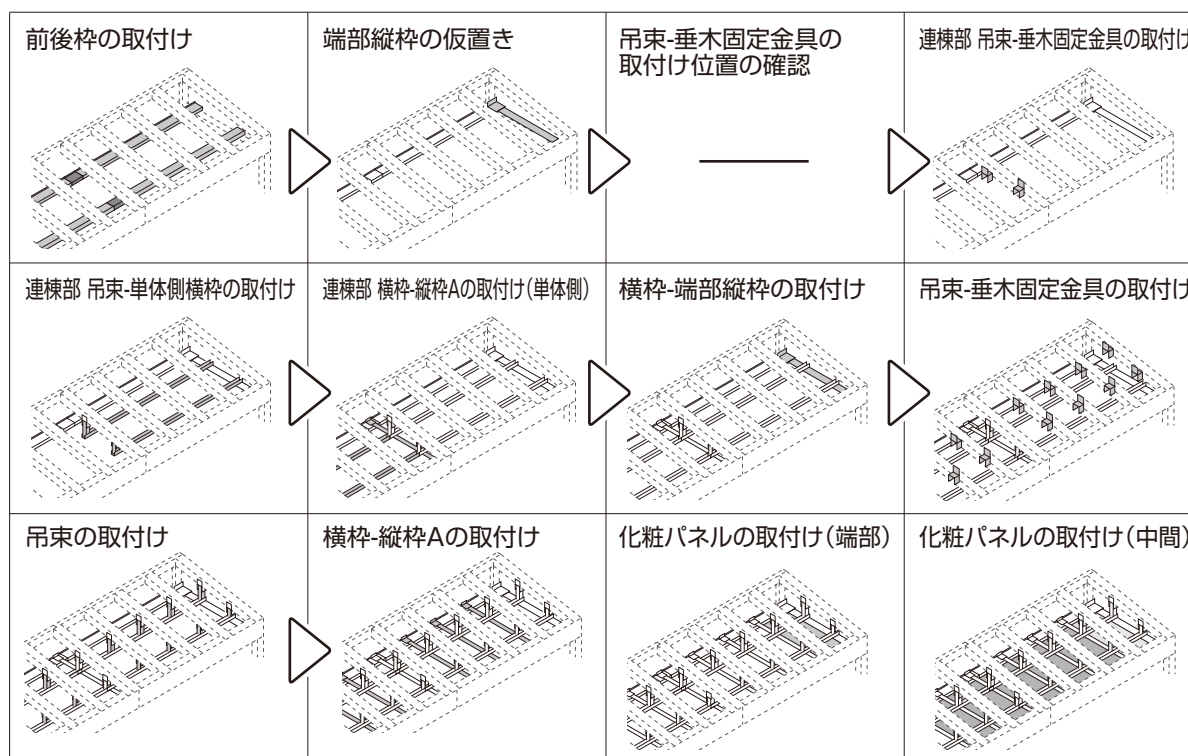
P ポイント

- 強度桁には「強度桁(標準)」と「強度桁(大型)」があります。本取付説明書では、「強度桁(標準)」で表現していますが施工方法は同様です。

【基本の施工】



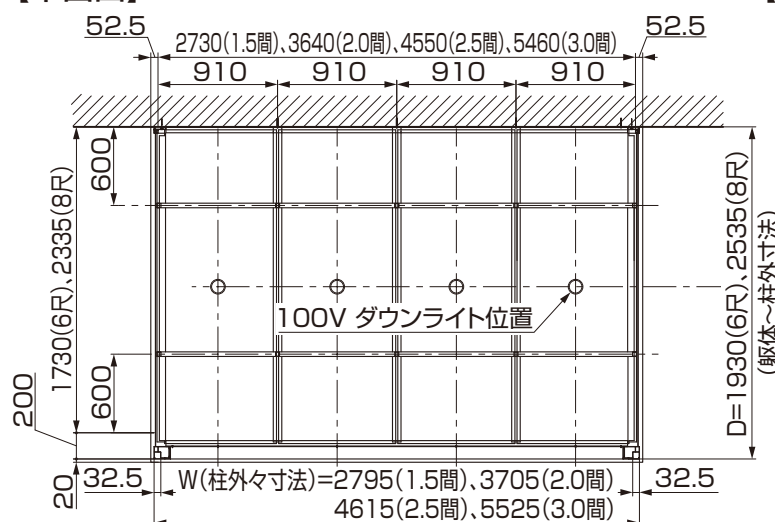
【連棟の施工】



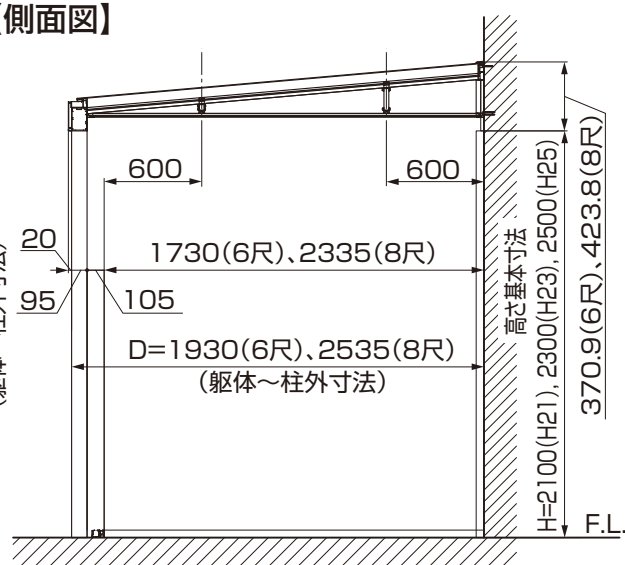
1 基本寸法

1-1 6尺、8尺

【平面図】

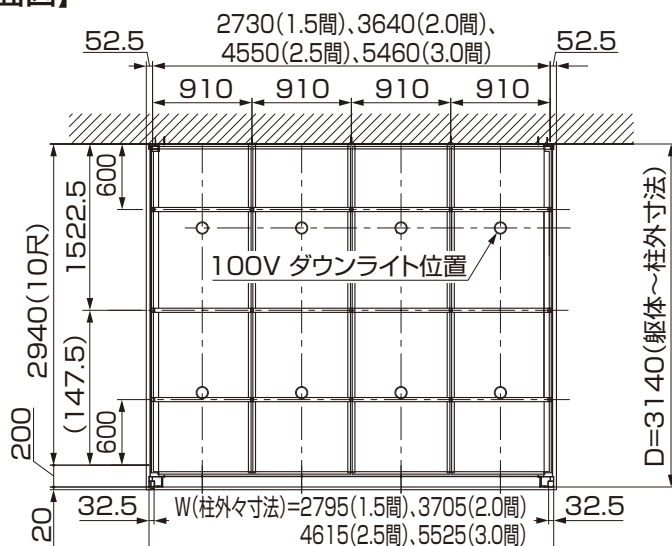


【側面図】

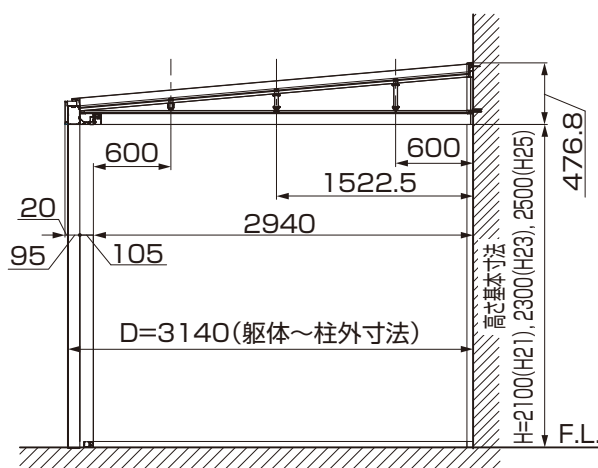


1-2 10尺

【平面図】

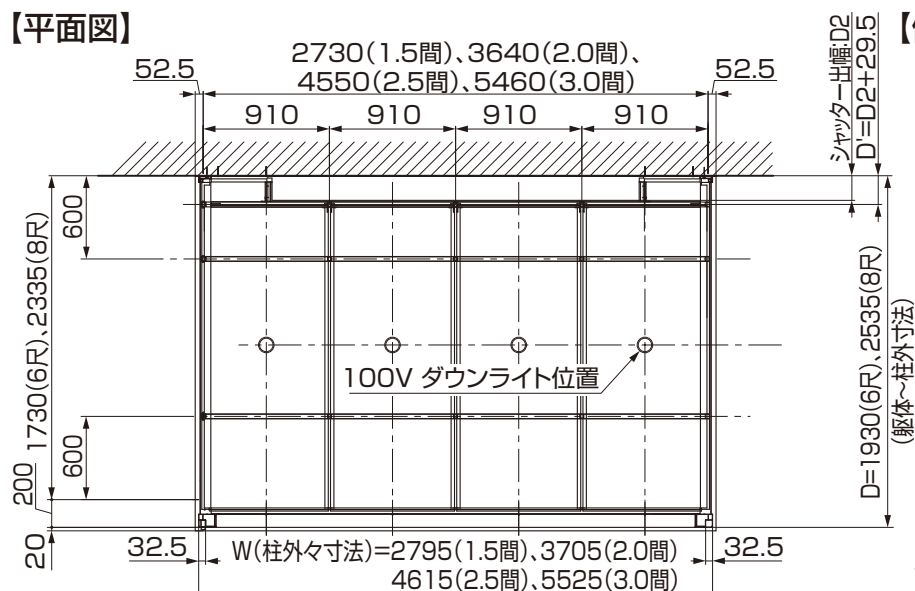


【側面図】

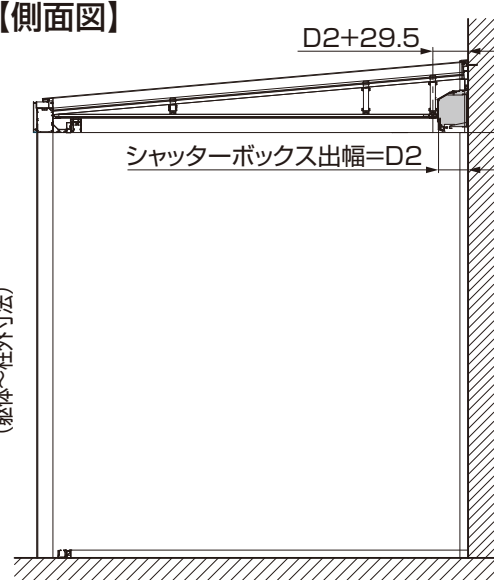


1-3 シャッターボックス対応 ※図は6尺、8尺の場合を示します。

【平面図】



【側面図】



2 断面納まり図

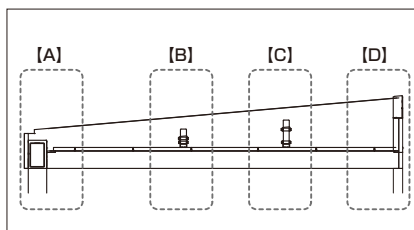
2-1 6尺、8尺

2-1-1 出幅断面納まり図

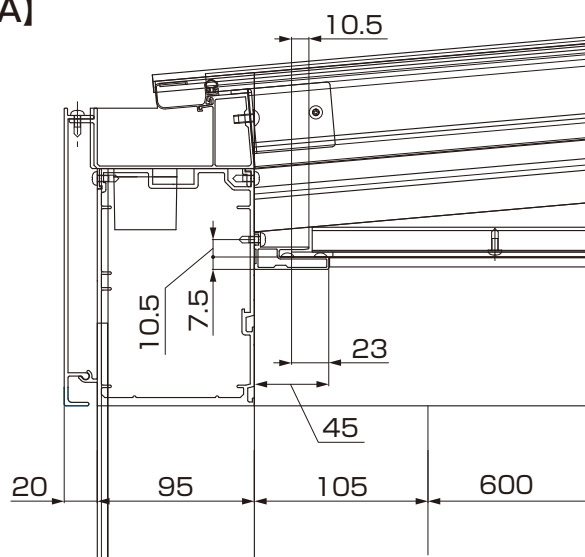


お願い

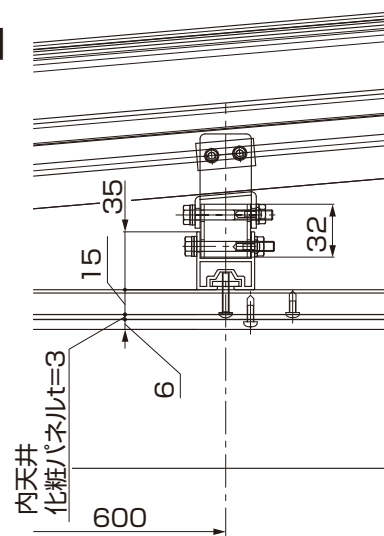
●基本寸法については「1 基本寸法(P.5)」を参照してください。



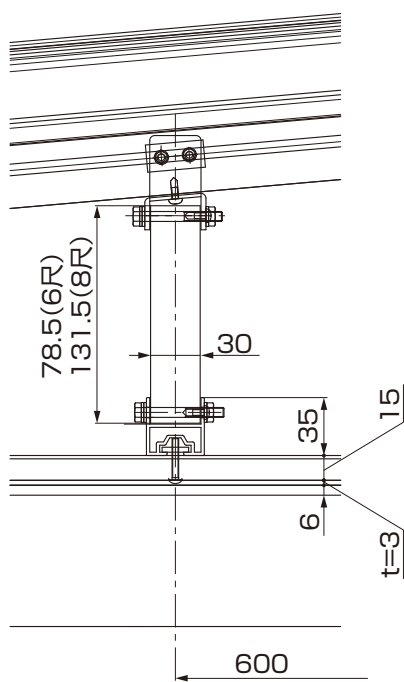
[A]



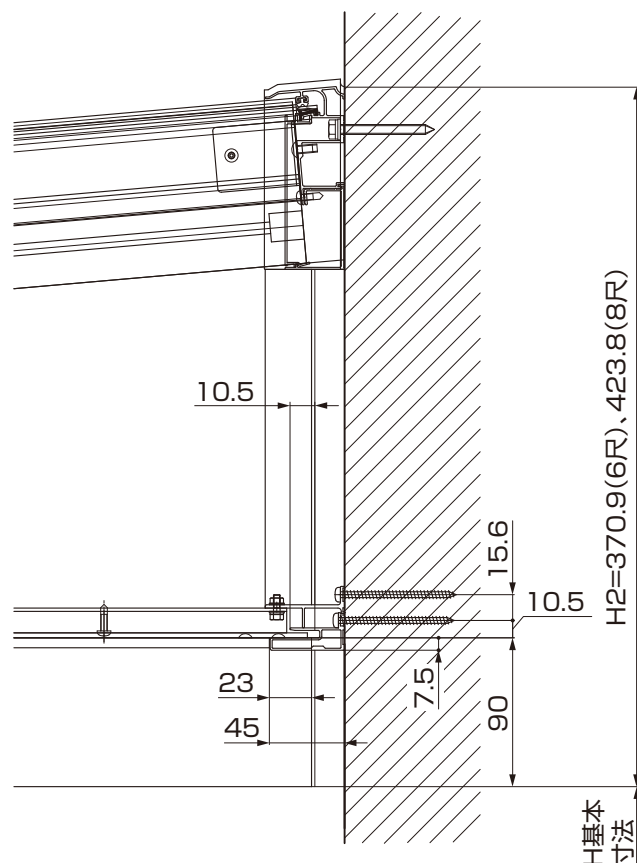
[B]



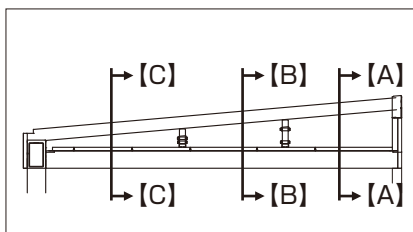
[C]



[D]



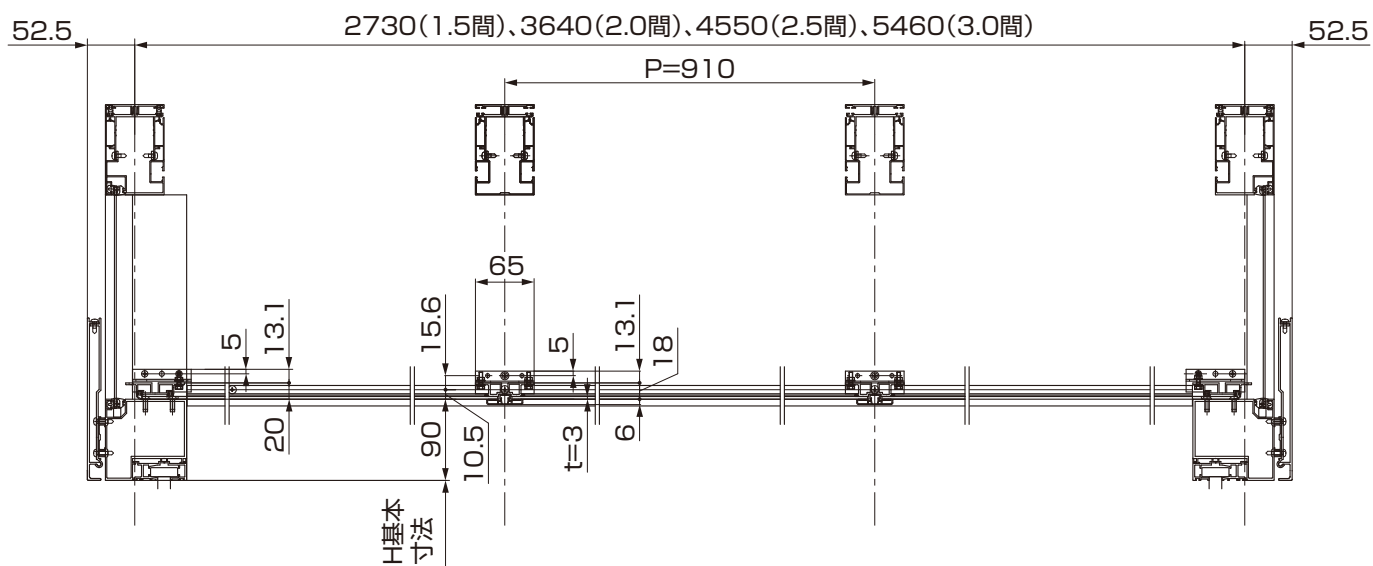
2-1-2 間口断面納まり図



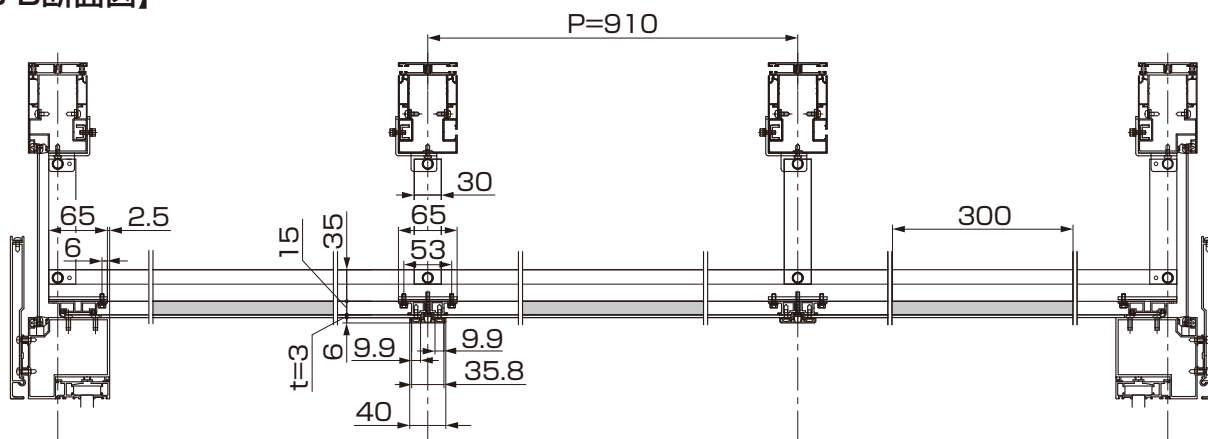
お願い

●基本寸法については「1 基本寸法(P.5)」を参照してください。

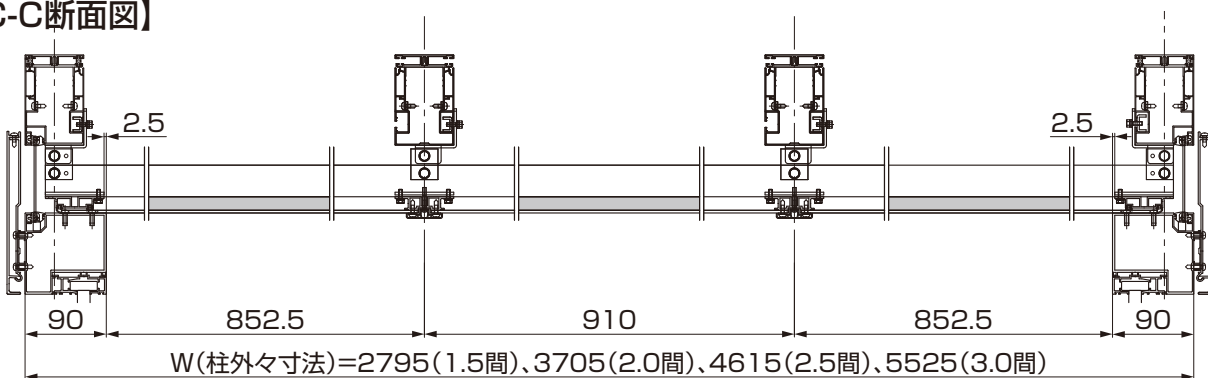
【A-A断面図】



【B-B断面図】

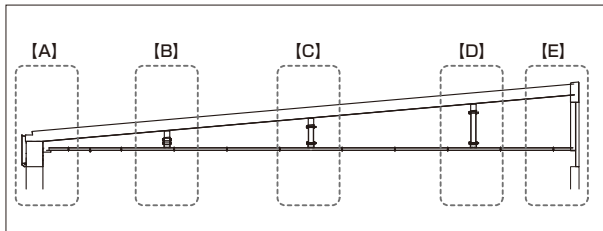


【C-C断面図】



2-2 10尺

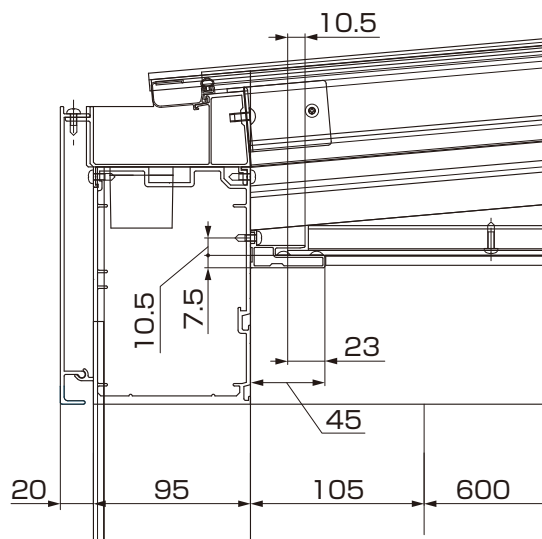
2-2-1 出幅断面納まり図



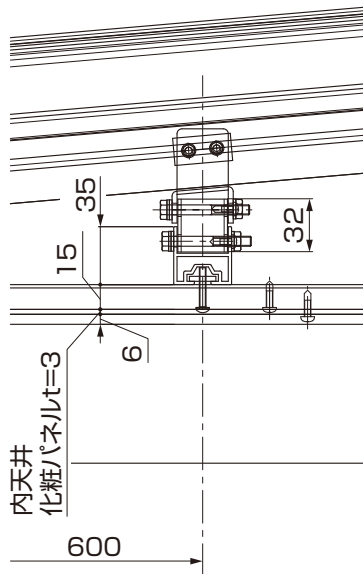
お願い

●基本寸法については「1 基本寸法(P.5)」を参照してください。

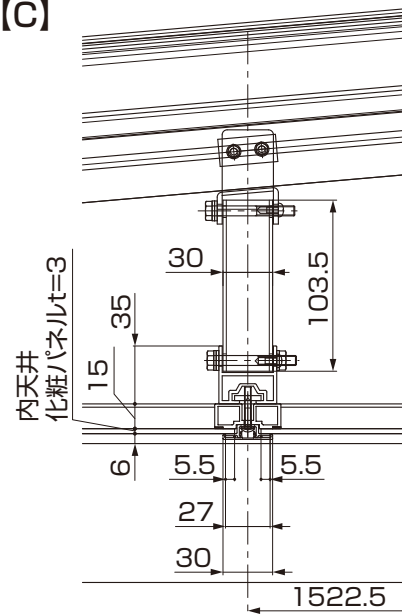
[A]



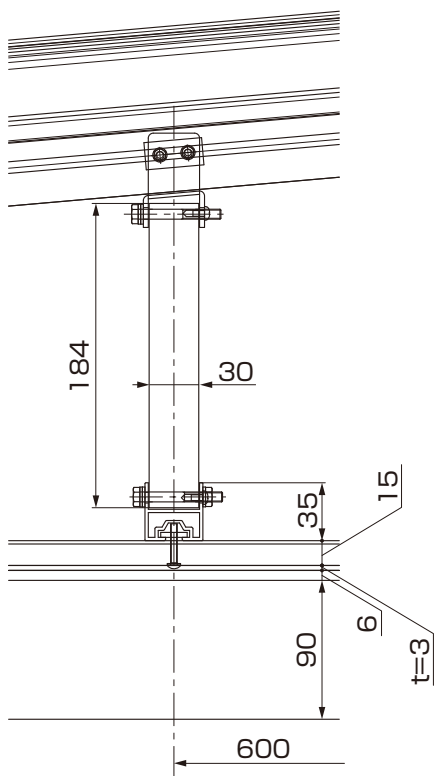
[B]



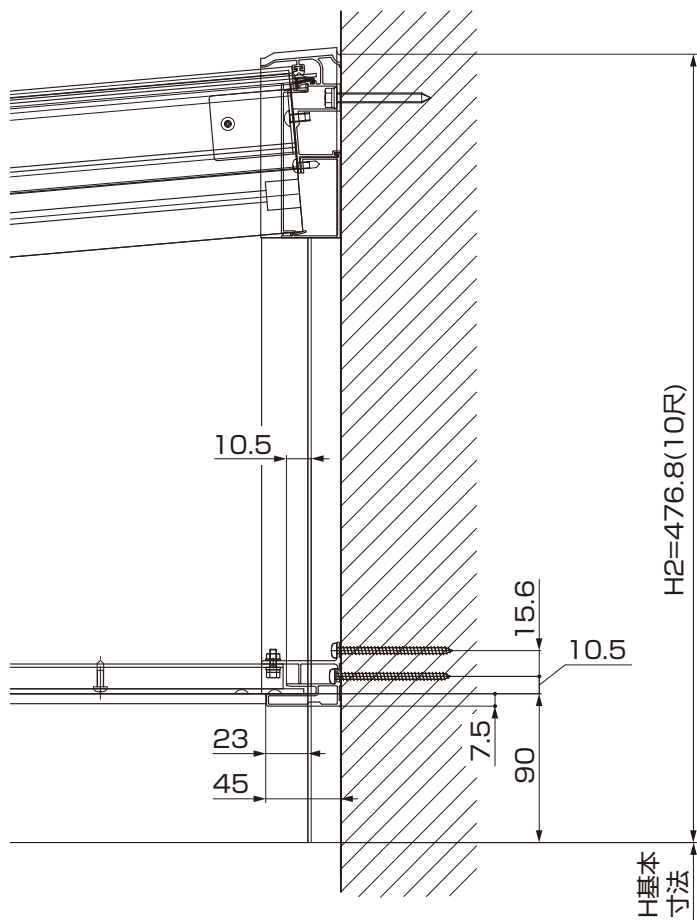
[C]



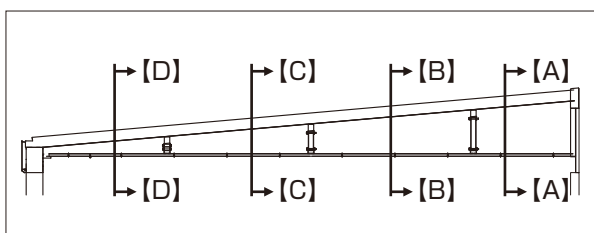
[D]



[E]



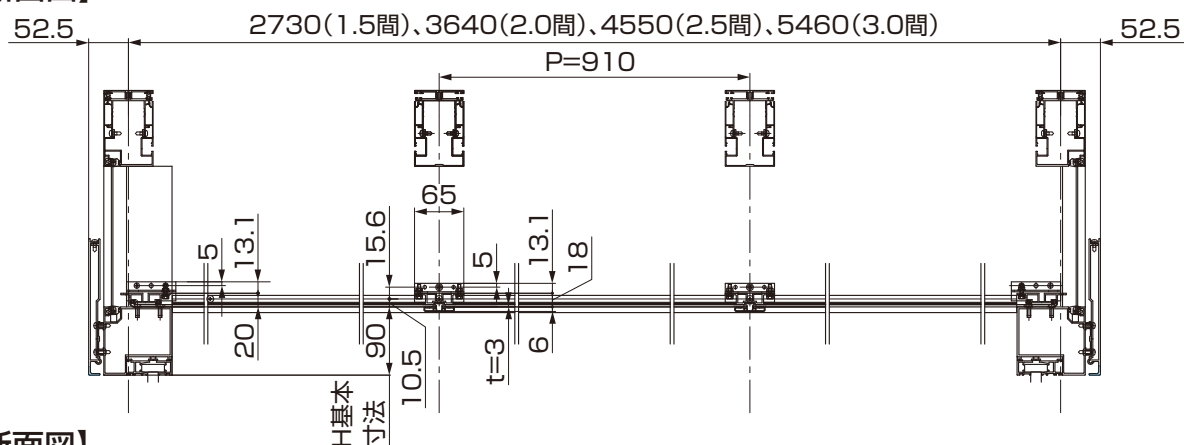
2-2-2 間口断面納まり図



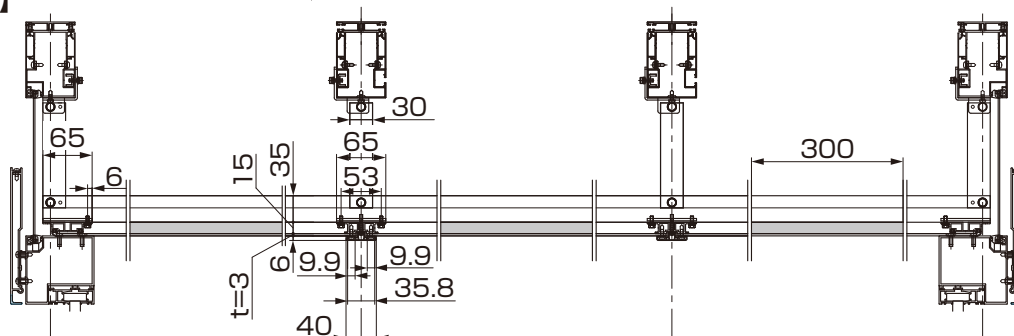
お願い

●基本寸法については「1 基本寸法(P.5)」を参照してください。

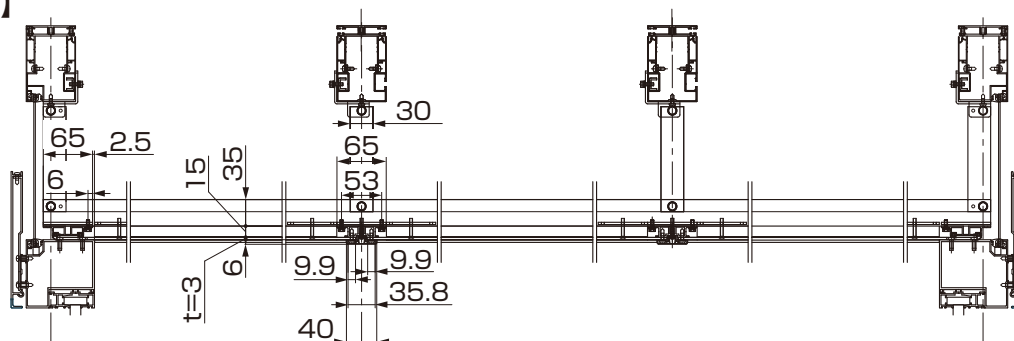
【A-A断面図】



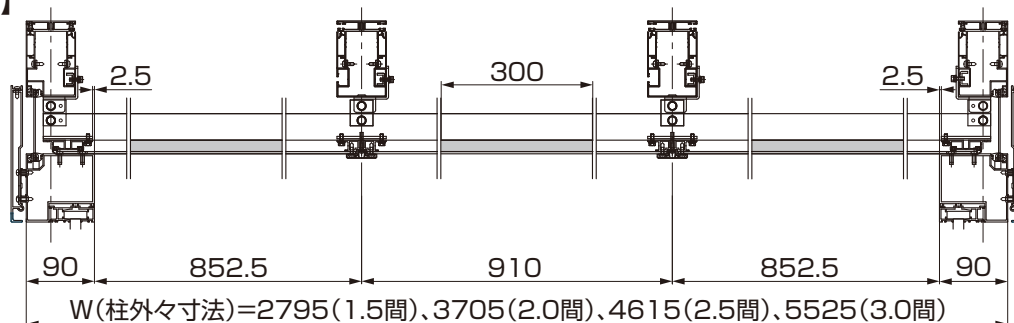
【B-B断面図】



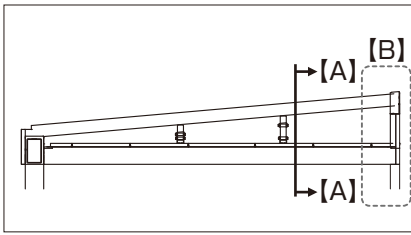
【C-C断面図】



【D-D断面図】



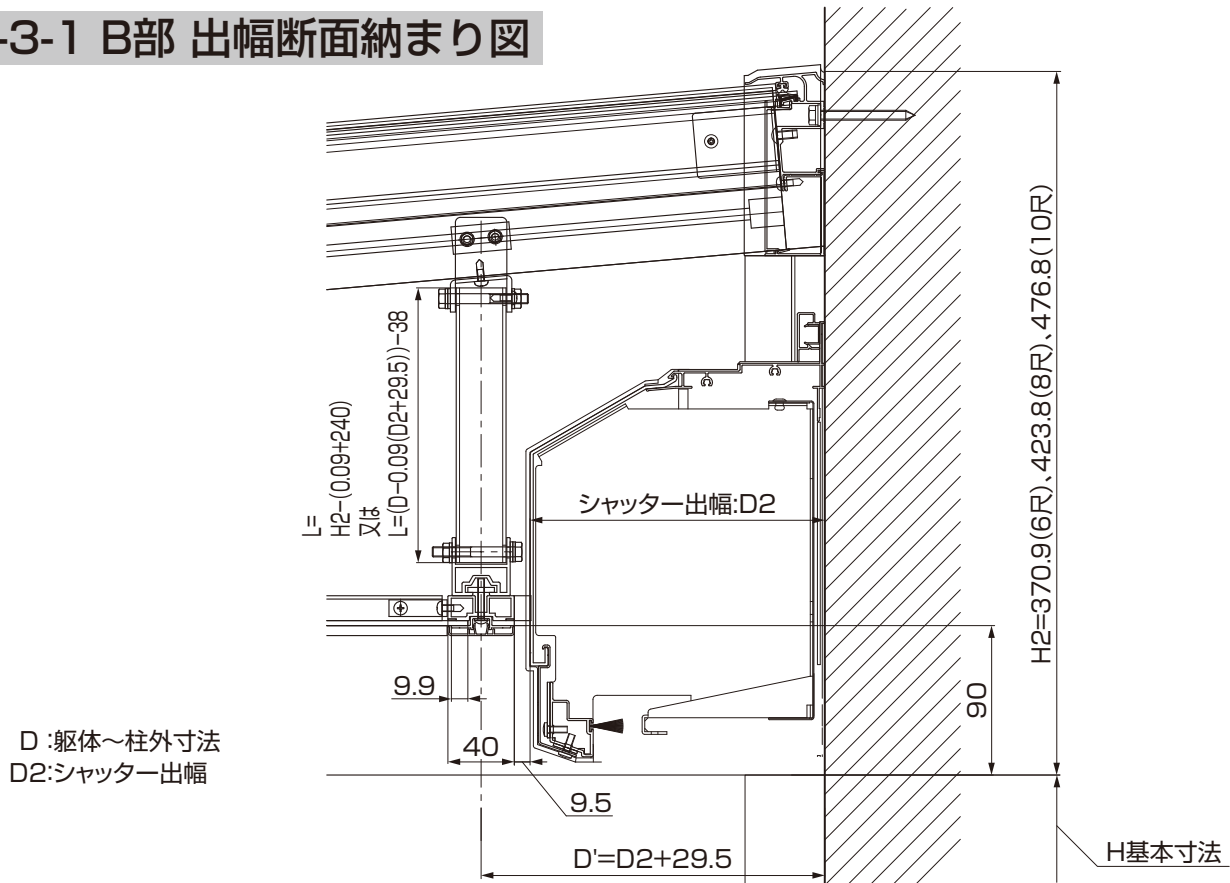
2-3 シャッターボックス



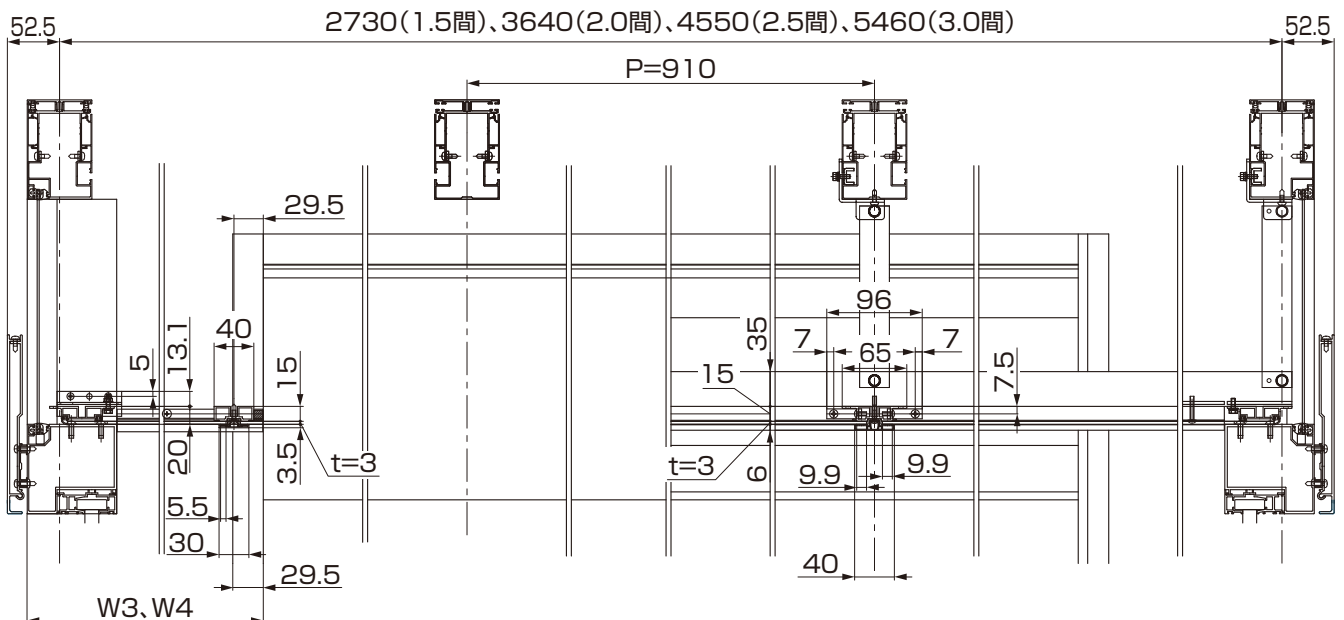
お願い

- 基本寸法については「1 基本寸法(P.5)」を参照してください。
- 本図はシャッターボックス部のみを記載しています。

2-3-1 B部 出幅断面納まり図

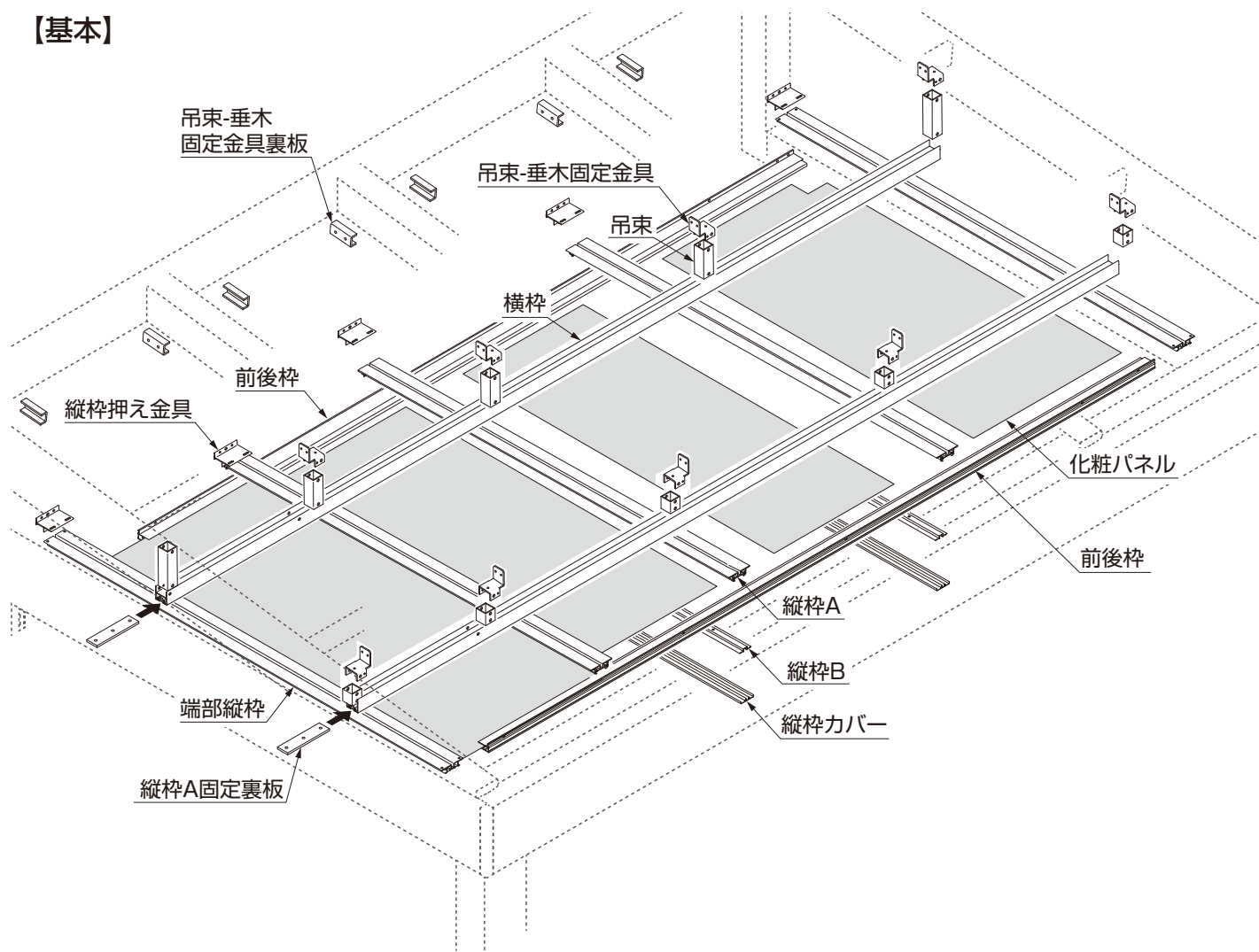


2-3-2 A-A 間口断面納まり図

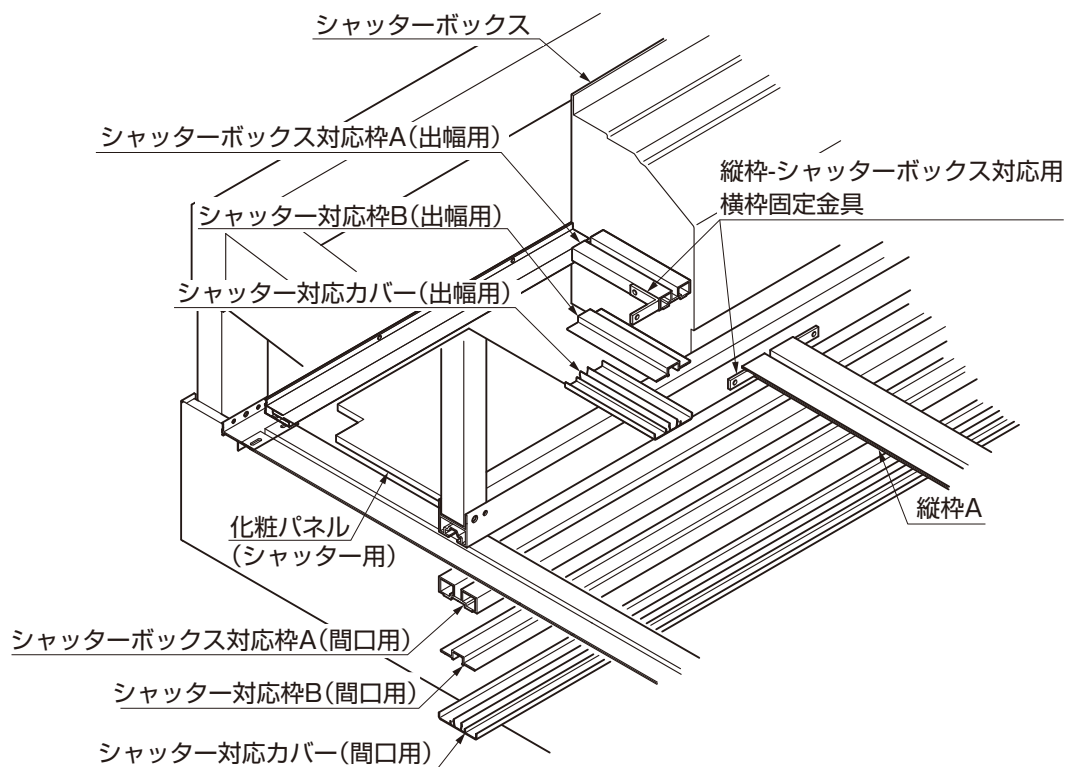


3 構造説明図

【基本】



【シャッターボックス対応の場合】



4 パネル・部材の加工

4-1 基本の加工

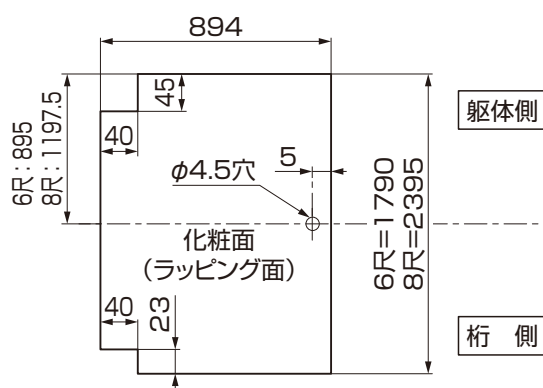
4-1-1 6尺、8尺

①化粧パネルを加工してください。

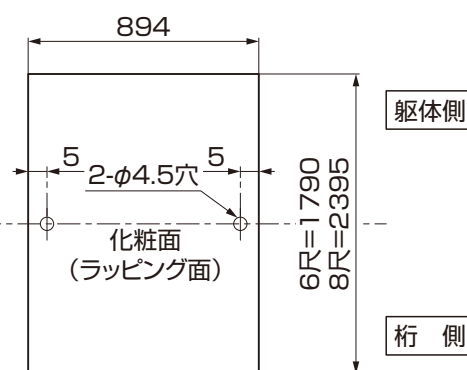
Pポイント

●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。

【端部(外観右)】※左は対称



【中間】



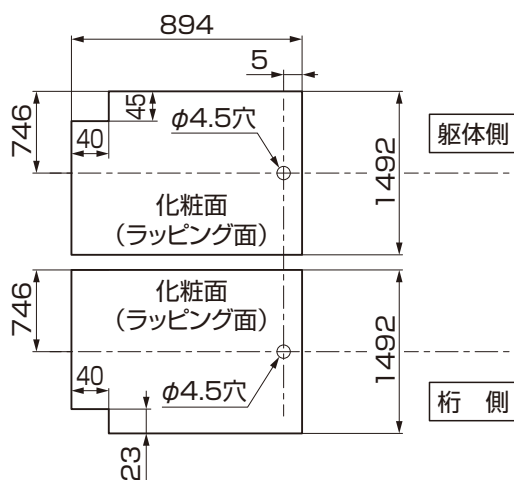
4-1-2 10尺

①化粧パネルを加工してください。

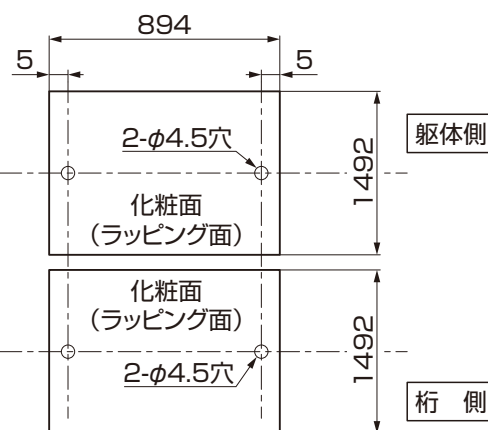
Pポイント

●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。

【端部(外観右)】※左は対称



【中間】



4-2 ダウンライトを取付ける場合の加工

4-2-1 6尺

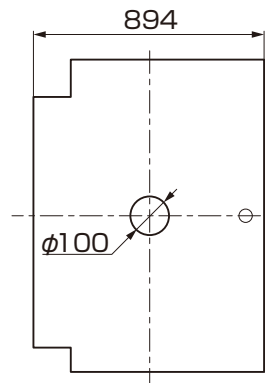
①基本の加工以外にダウンライト取付け用の穴加工を行なってください。

(1)AC100Vの場合の加工

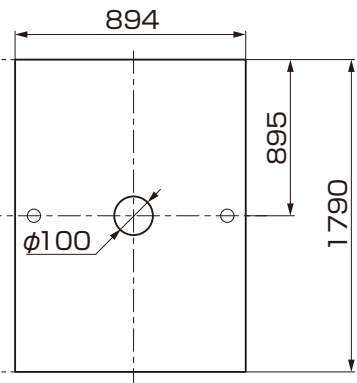
Pポイント

●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。

【端部(外観右)】※左は対称

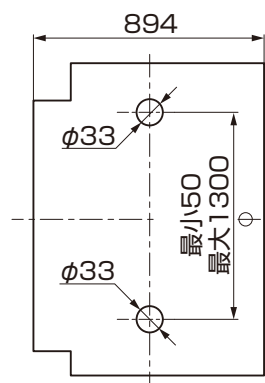


【中間】

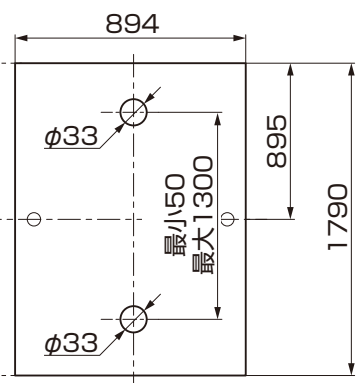


(2)DC12V DL-G1型30°(下穴φ33)の場合の加工

【端部(外観右)】※左は対称

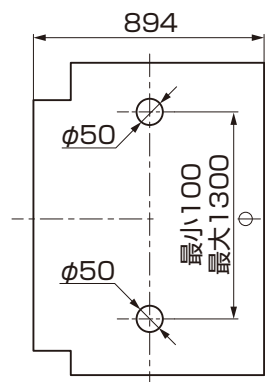


【中間】

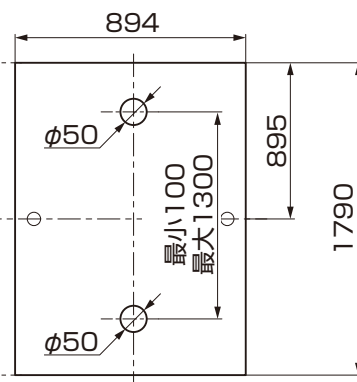


(3)DC12V DL-G2型30°ピンホールタイプ(下穴φ50)の場合の加工

【端部(外観右)】※左は対称



【中間】



4-2-2 8尺

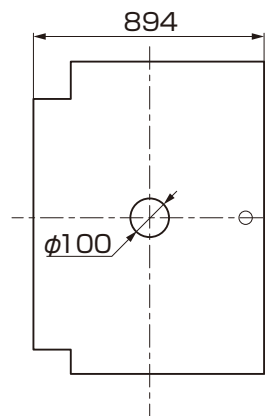
①基本の加工以外にダウンライト取付け用の穴加工を行なってください。

Pポイント

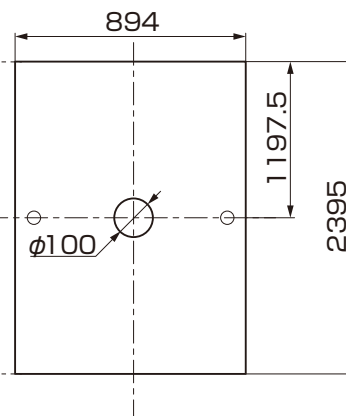
●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。

(1)AC100Vの場合の加工

【端部(外観右)】※左は対称

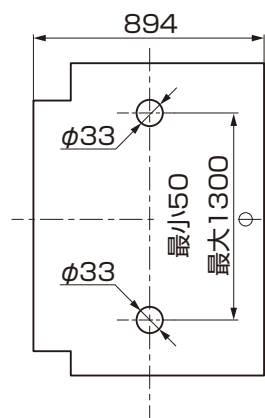


【中間】

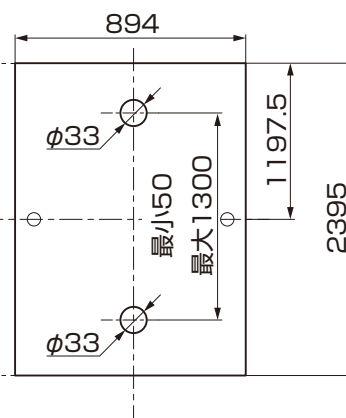


(2)DC12V DL-G1型30°(下穴φ33)の場合の加工

【端部(外観右)】※左は対称

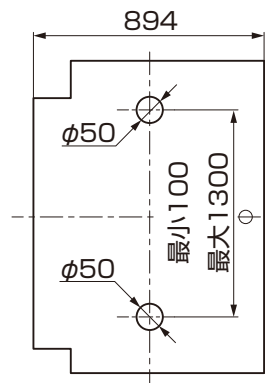


【中間】

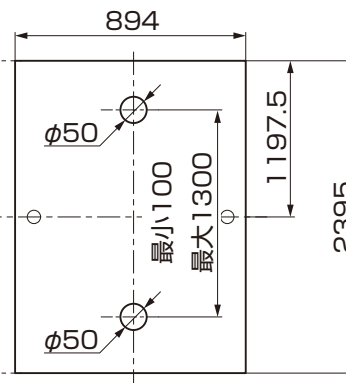


(3)DC12V DL-G2型30°ピンホールタイプ(下穴φ50)の場合の加工

【端部(外観右)】※左は対称



【中間】



4-2-3 10尺

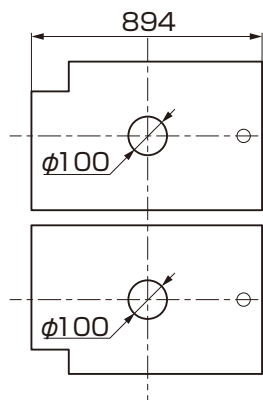
①基本の加工以外にダウンライト取付け用の穴加工を行なってください。

Pポイント

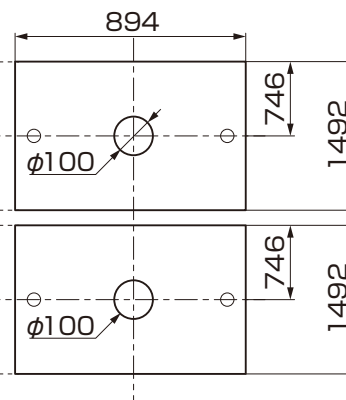
●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。

(1)AC100Vの場合の加工

【端部(外観右)】※左は対称

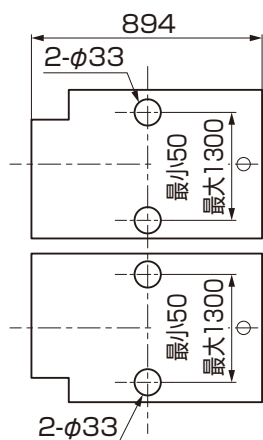


【中間】

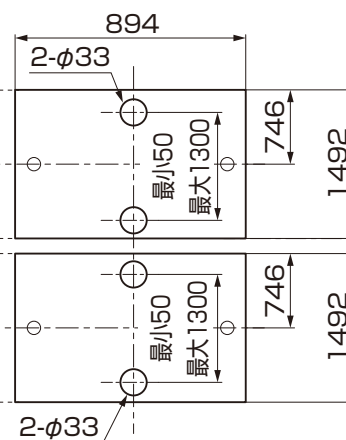


(2)DC12V DL-G1型30°(下穴φ33)の場合の加工

【端部(外観右)】※左は対称

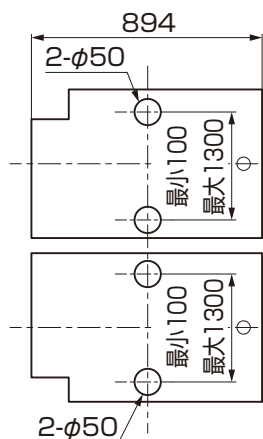


【中間】

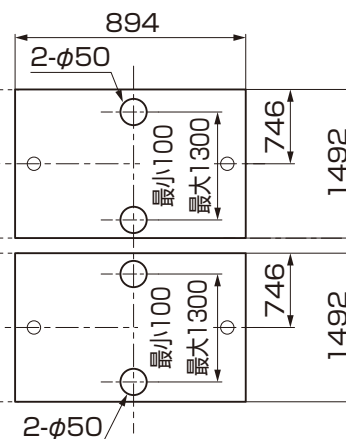


(3)DC12V DL-G2型30°ピンホールタイプ(下穴φ50)の場合の加工

【端部(外観右)】※左は対称



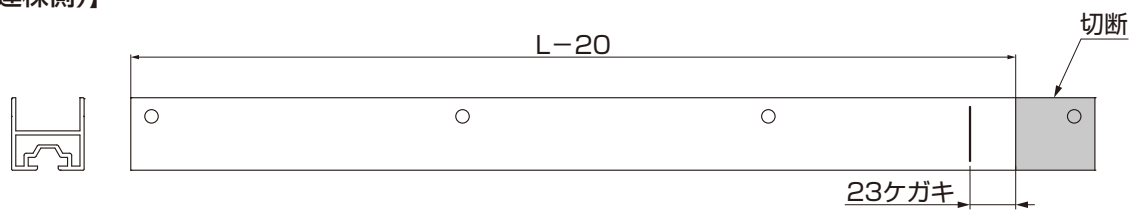
【中間】



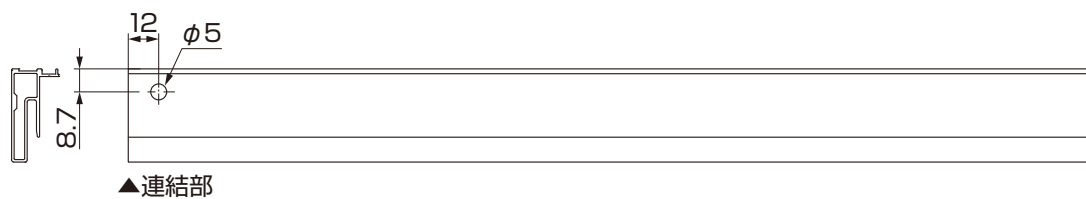
4-3 連棟の場合の加工

①下記部材を加工してください。

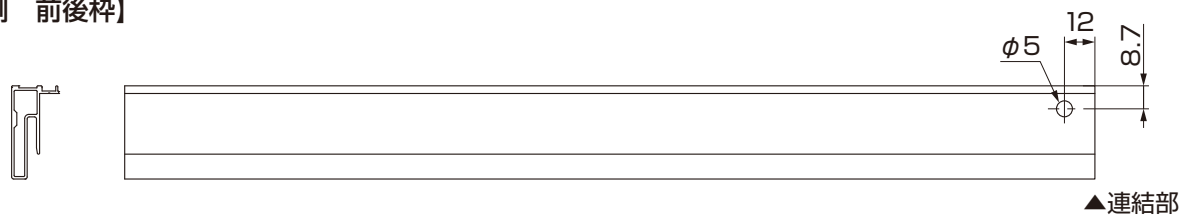
【横枠(連棟側)】



【単体側 前後枠】



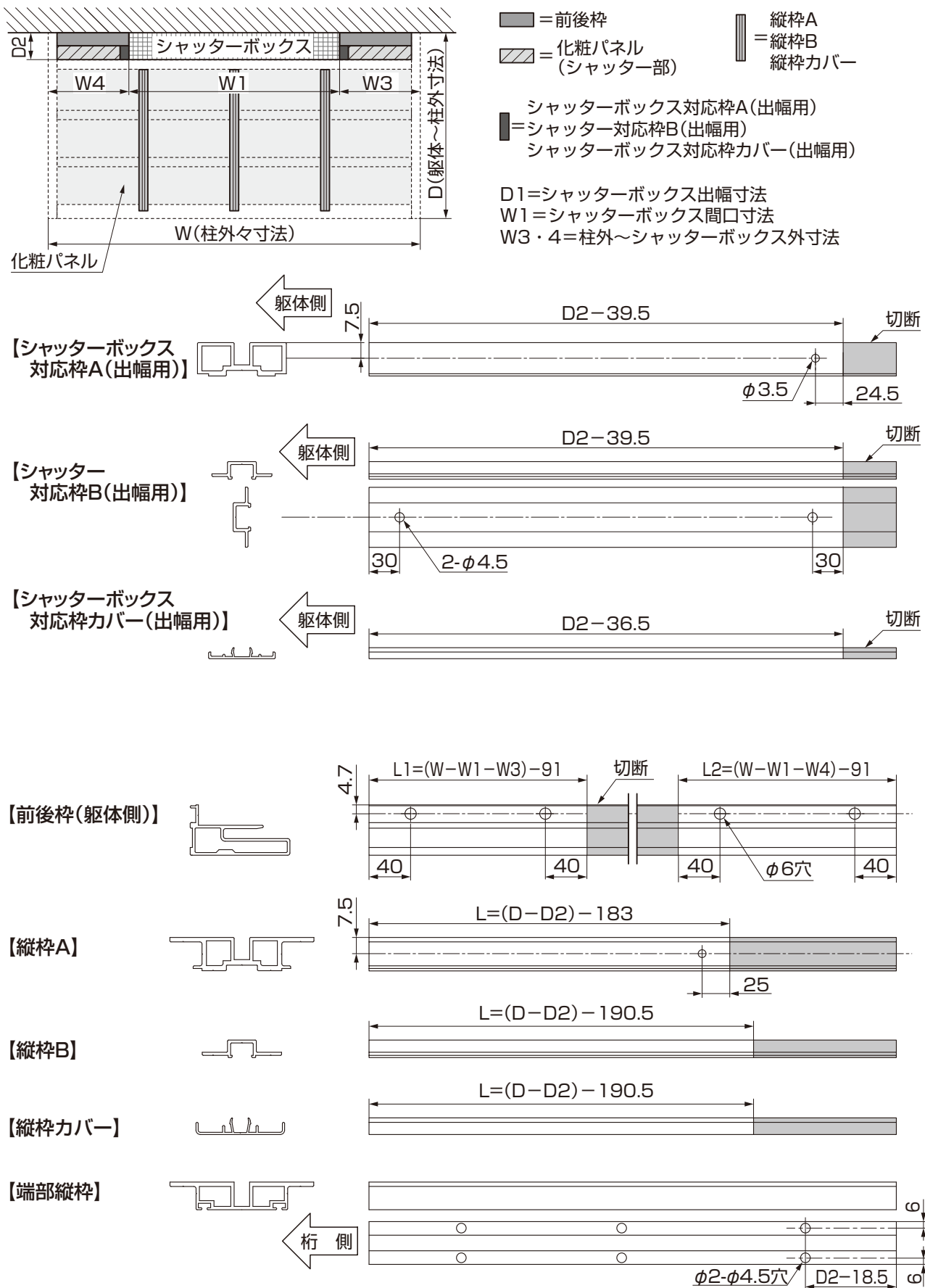
【連結側 前後枠】

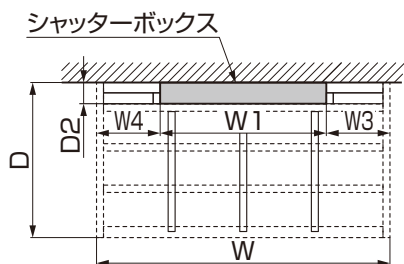


4-4 シャッターボックスがある場合の加工

4-4-1 各種部材

①シャッターボックスの取付位置を実測して各種部材を加工してください。





D=躯体～柱外寸法
D2=シャッターボックス出幅寸法
W1=シャッターボックス間口寸法

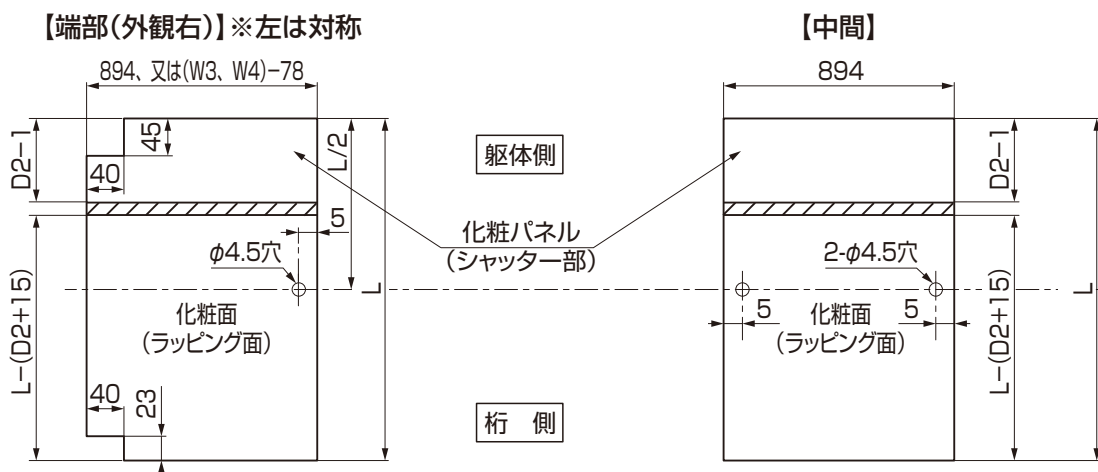
W=柱外々寸法
W3、W4=柱外～シャッターボックス外寸法

4-4-2 化粧パネル 6尺、8尺

①化粧パネルを加工してください。

Pポイント

●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。

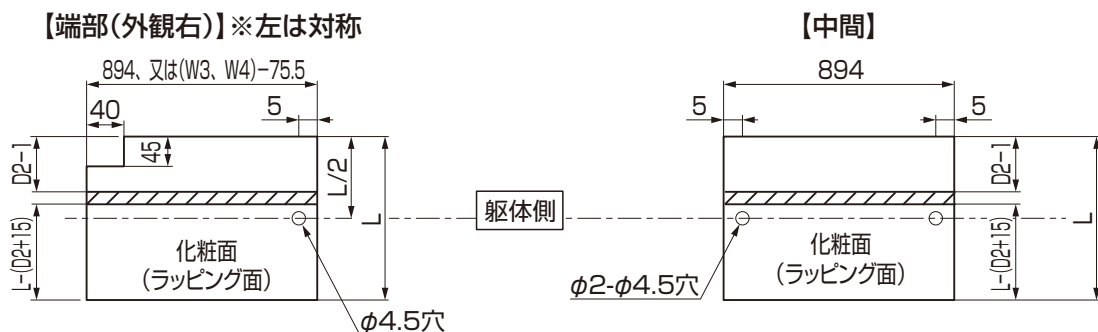


4-4-3 化粧パネル 10尺

①化粧パネルを加工してください。

Pポイント

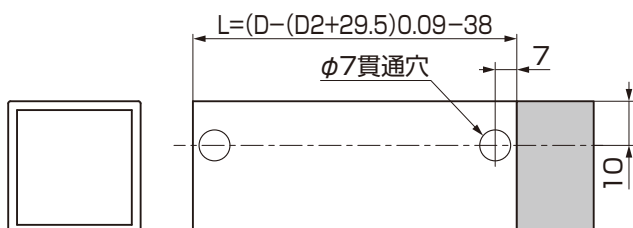
●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。
●躯体側の化粧パネルのみ切断してください。桁側の化粧パネルについては、「4-1-2 10尺(P.12)」を参照してください。



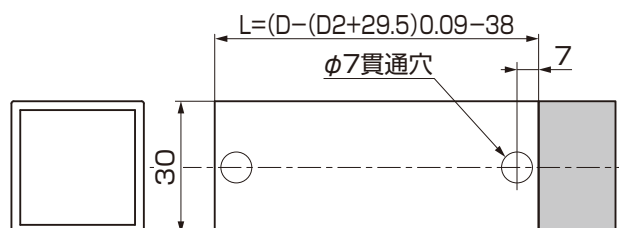
4-4-4 吊束(シャッターボックス部)

①吊束を加工してください。

【シャッターボックス部 端部用】



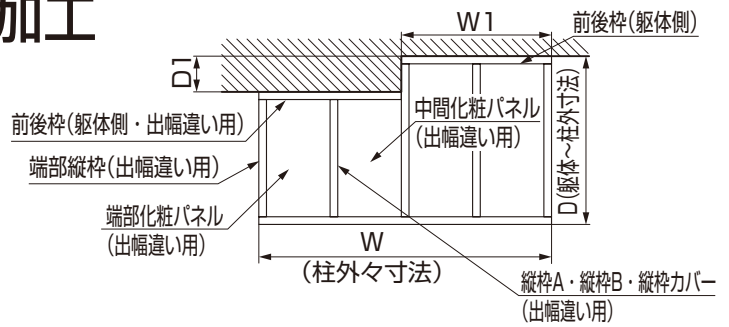
【シャッターボックス部 中間用】



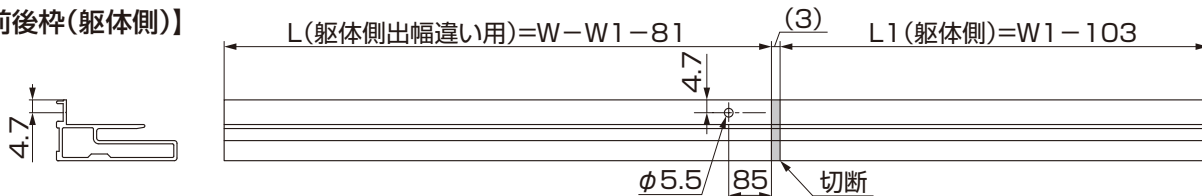
4-5 躯体出幅違いの場合の加工

① 躯体寸法を実測して部材を加工してください。

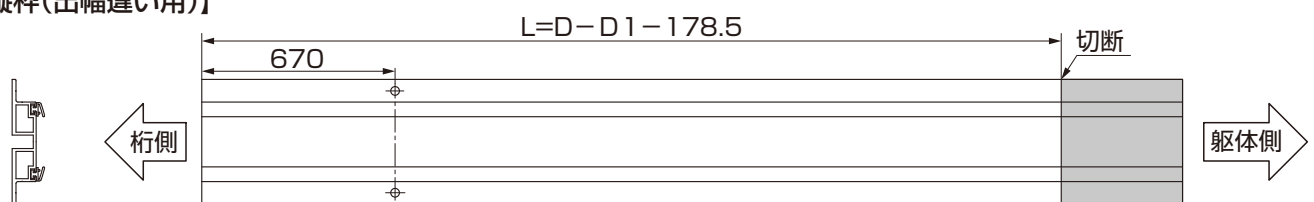
D1=躯体側出幅違い出幅寸法
W1=躯体側出幅違い間口寸法



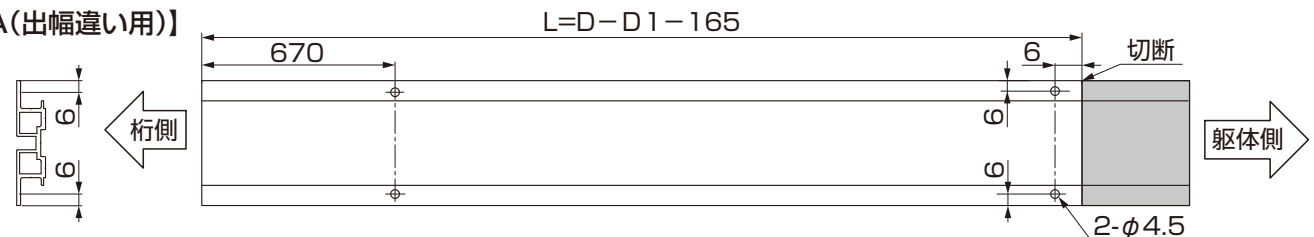
【前後枠(躯体側)】



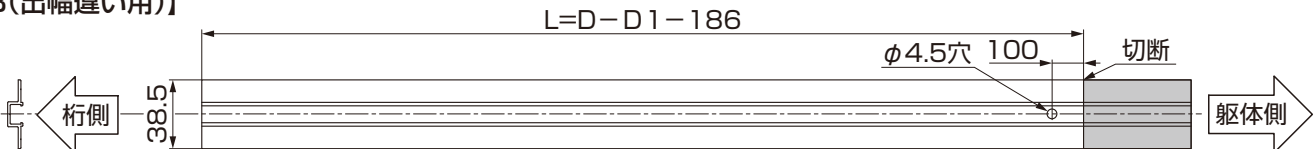
【端部縦枠(出幅違い用)】



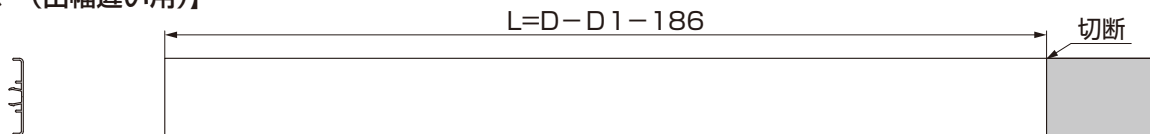
【縦枠A(出幅違い用)】



【縦枠B(出幅違い用)】

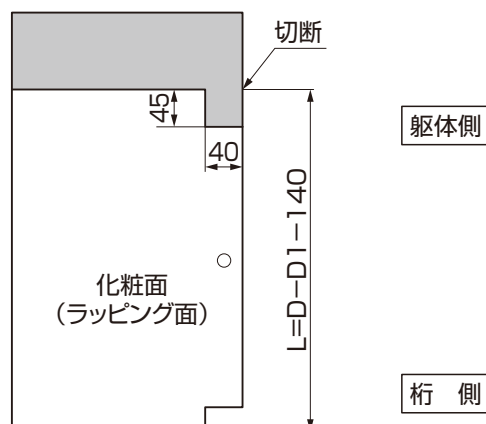


【縦枠カバー(出幅違い用)】

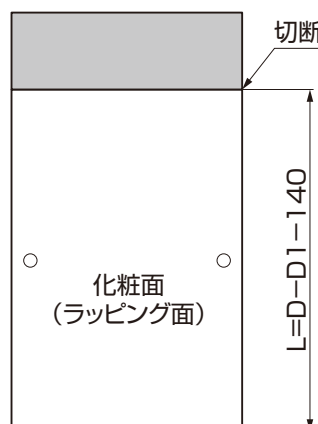


【端部(出幅違い用)(外観左)】

※右の場合は対称



【中間】

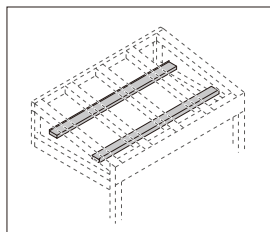


Pポイント

●左記以外の加工は「4 パネル・部材の加工(P.12)」を参照してください。

5 内天井の施工

5-1 前後枠の取付け ※基本の場合

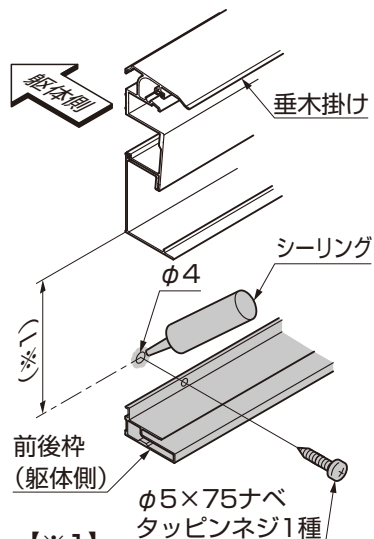


- ① 躯体にφ4の穴をあけてシーリングを充填してください。
- ② 前後枠(躯体側)を躯体に【ネジ】で取付けてください。
- ③ 前後枠(桁側)を強度桁に【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

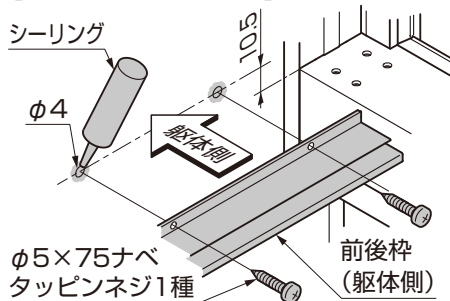
- 指定の箇所には必ずシーリングをしてください。

【垂木掛け下端からの寸法】



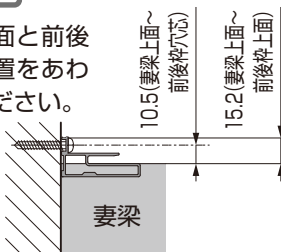
	標準桁	大型桁
6 尺	159.5	204.5
8 尺	212.5	257.5
10 尺	265.5	310.5

【妻梁上端からの寸法】



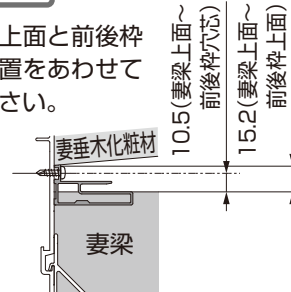
Pポイント

- 妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。



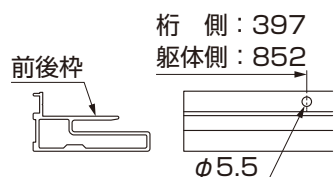
Pポイント

- 妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。



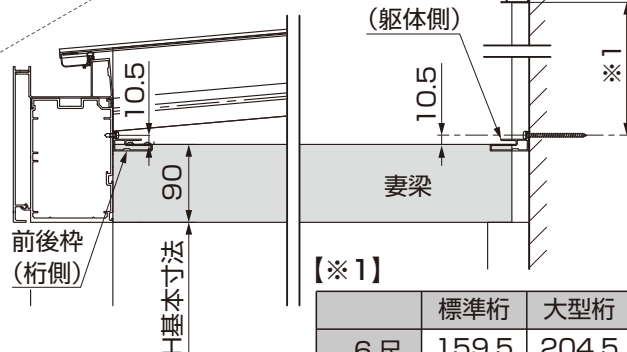
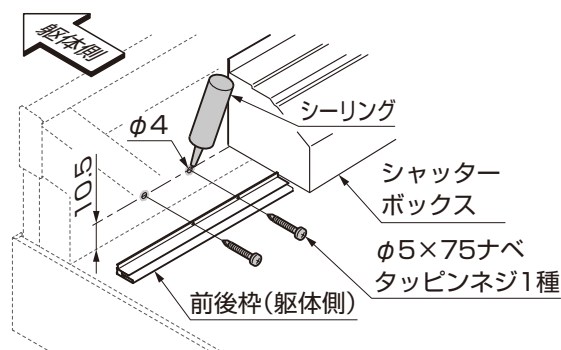
Pポイント

- 前後枠は躯体側、桁側があります。端部からφ5.5までの寸法値で区別してください。



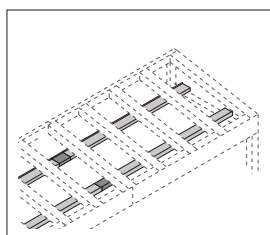
【シャッターボックス対応の場合】

- 前後枠(躯体側)の加工はP.17を参照してください。



	標準桁	大型桁
6 尺	159.5	204.5
8 尺	212.5	257.5
10 尺	265.5	310.5

5-2 前後枠の取付け ※連棟の場合

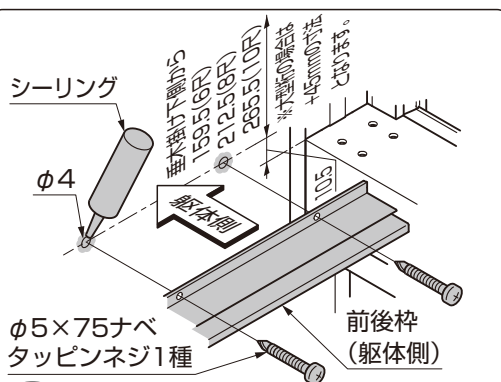
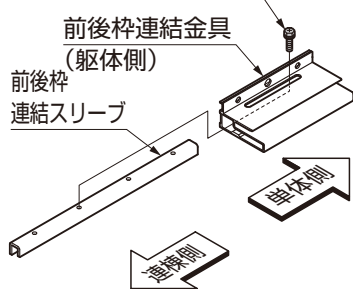


- ① 躯体にφ4の穴をあけてシーリングを充填してください。
- ② 単体側の前後枠(躯体側)を躯体に前後枠(桁側)を強度桁に【ネジ】で取付けてください。
- ③ 前後枠連結金具を前後枠連結スリーブを仮固定した後、前後枠連結スリーブをスライドさせて単体側の前後枠に挿入してください。
- ④ 連棟側の前後枠(躯体側)を躯体に前後枠(桁側)を強度桁に【ネジ】で取付けてください。
- ⑤ 前後枠連結スリーブを連棟側にスライドさせて前後枠(単体側、連棟側)に【ボルト】で固定してください。
- ⑥ 前後枠連結金具を躯体、強度桁に【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

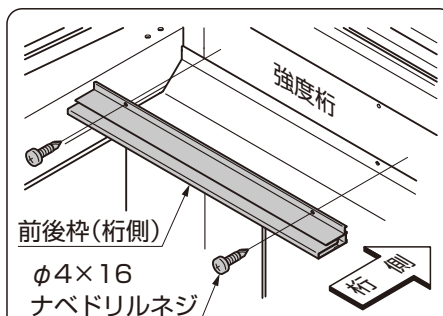
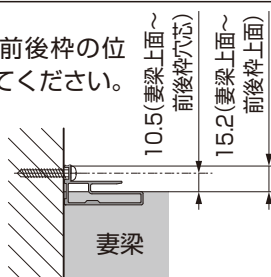
- 前後枠連結金具の取付け穴に注意してください。

M4×12十字穴付き
六角ボルト(Wセムス)



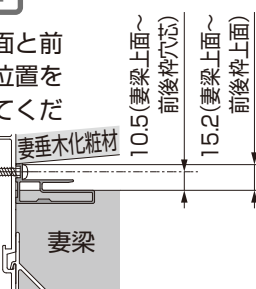
Pポイント

- 妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。

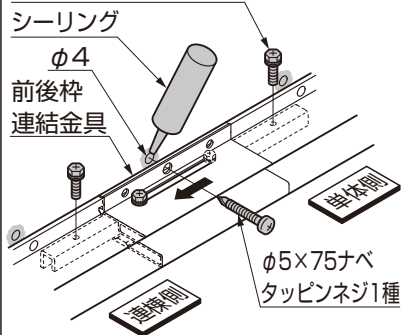


Pポイント

- 妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。

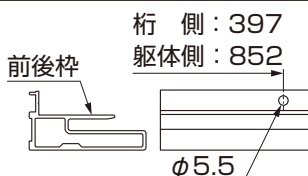


M4×12十字穴付き
六角ボルト(Wセムス)



Pポイント

- 前後枠は躯体側、桁側があります。端部からφ5.5までの寸法値で区別してください。



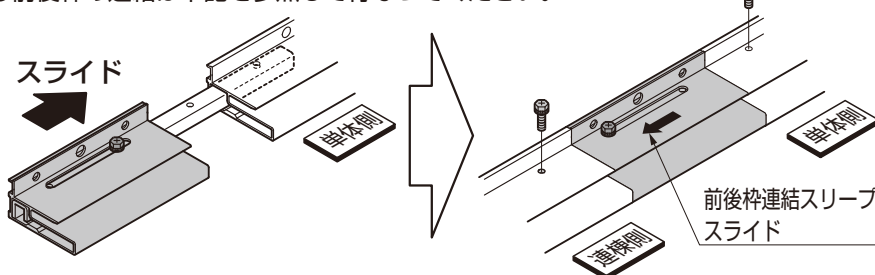
桁側：397
躯体側：852

φ5.5

Pポイント

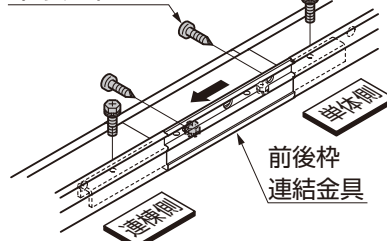
- 前後枠の連結は下記を参照して行なってください。

スライド

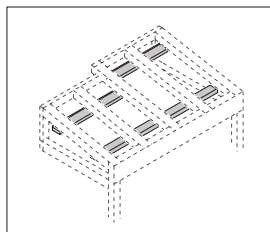


M4×12十字穴付き
六角ボルト(Wセムス)

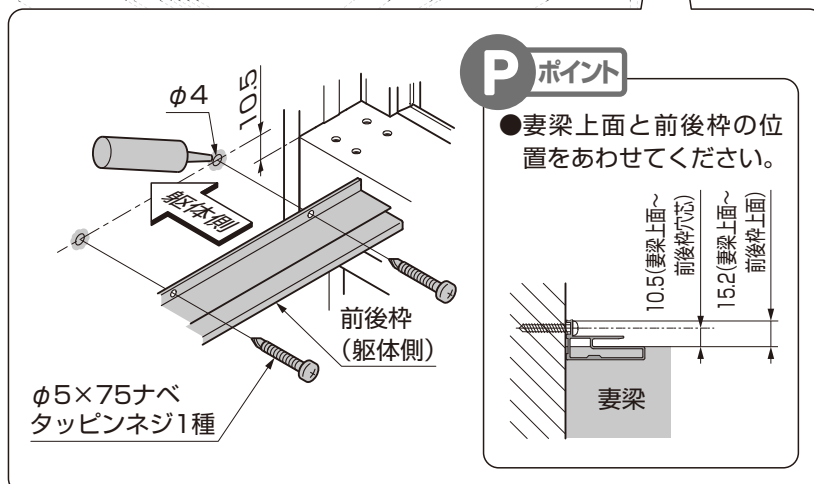
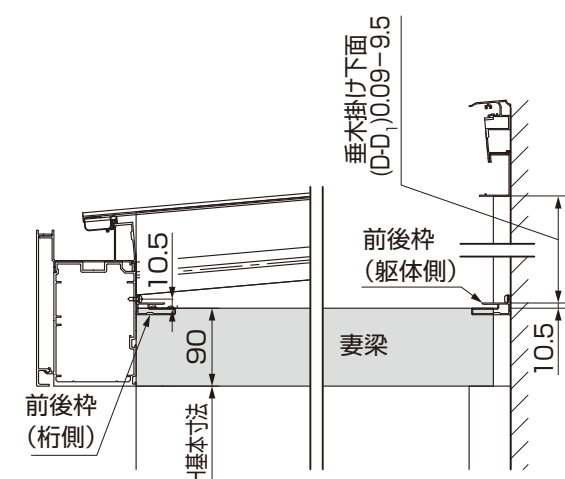
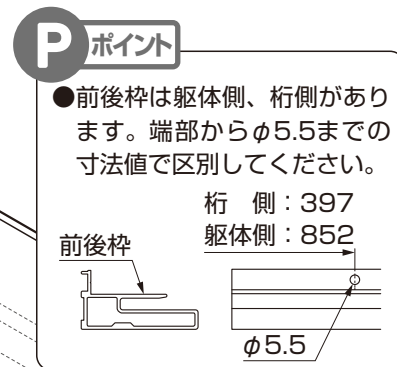
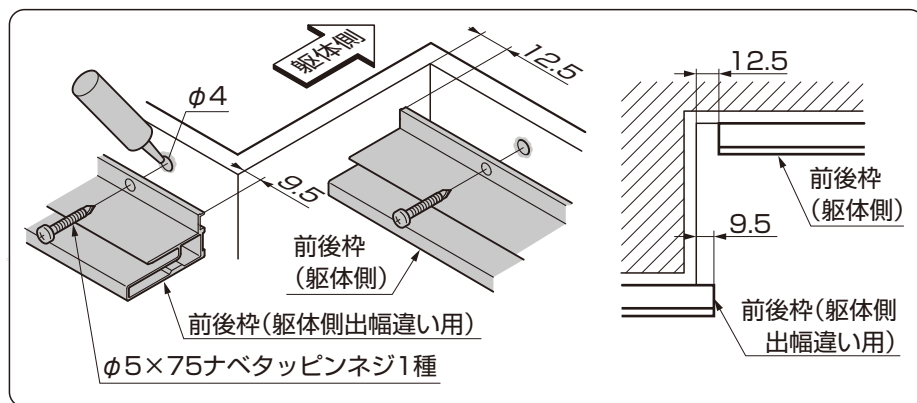
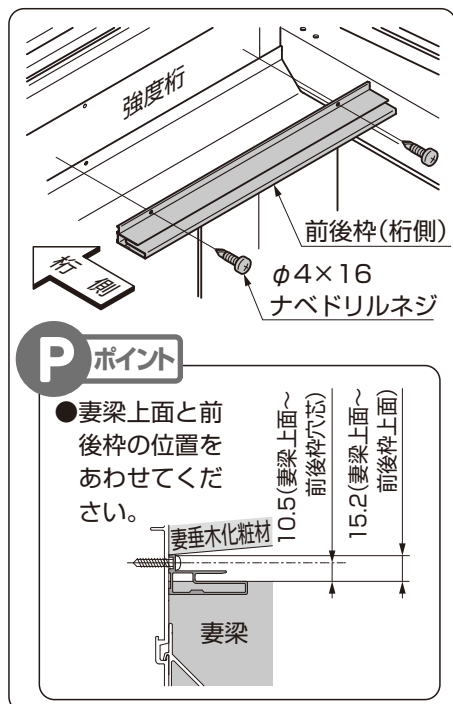
φ4×16ナベ
ドリルネジ



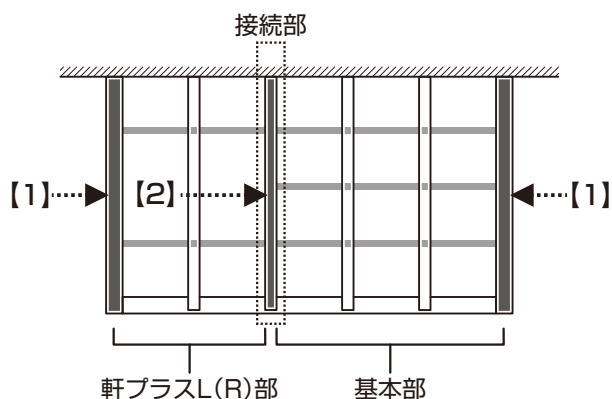
5-3 前後枠の取付け ※躯体出幅違いの場合



- ① 躯体にφ4の穴をあけてシーリングを充填してください。
- ② 前後枠(躯体側)を躯体に【ネジ】で取付けてください。
- ③ 前後枠(桁側)を強度桁に【ネジ】で取付けてください。



5-4 端部縦枠の組立て



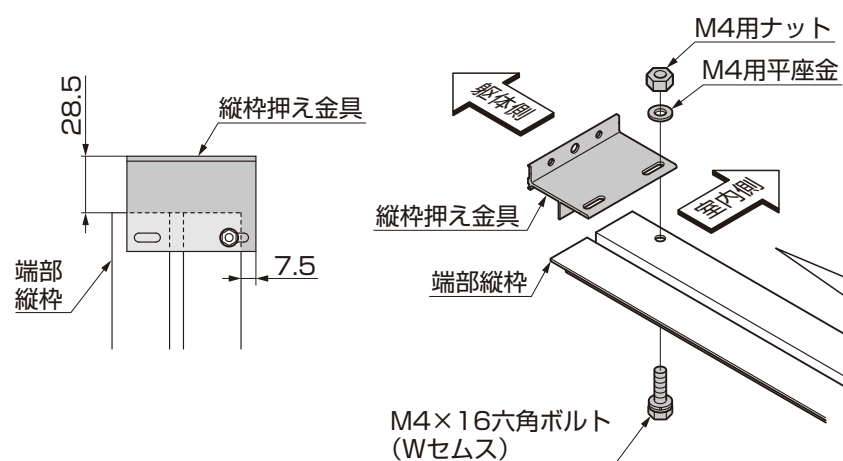
[1]…基本部
[2]…接続部

5-4-1 基本の場合

- ①端部縦枠に $\phi 4.5$ の穴加工を行なってください。
- ②縦枠押え金具を端部縦枠に【ボルト】で取付けてください。

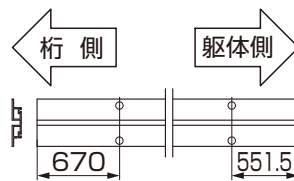
Pポイント

●図は外観左側を示します。外観右側は左右対称になります。



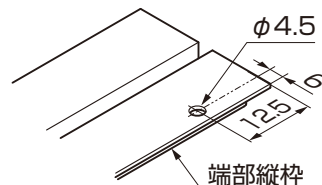
Pポイント

●端部縦枠には向きがあります。



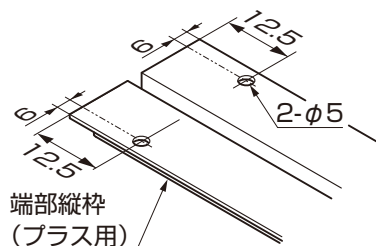
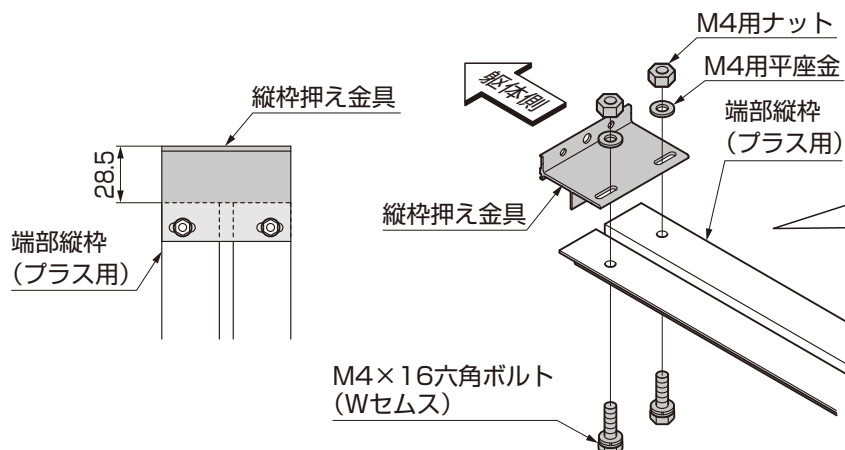
Pポイント

●ボルトの固定は室内側のみです。



5-4-2 軒プラスL(R)接続部の場合 ※軒プラスR部の場合も同じになります。

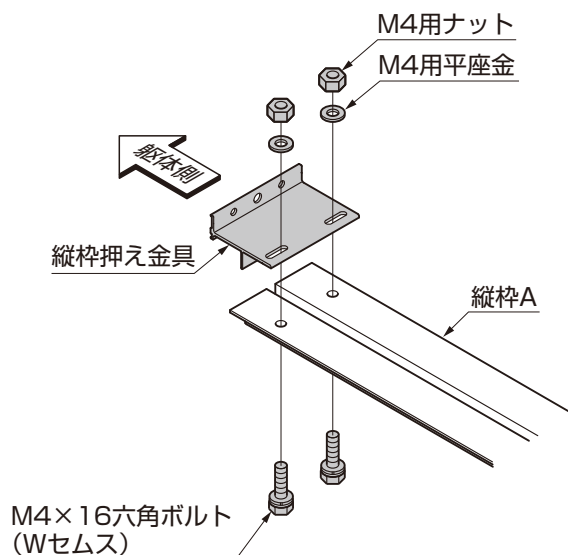
- ①端部縦枠(プラス用)に $\phi 5$ の穴加工を行なってください。
- ②縦枠押え金具を端部縦枠(プラス用)に【ボルト】で取付けてください。



5-5 縦枠Aの組立て

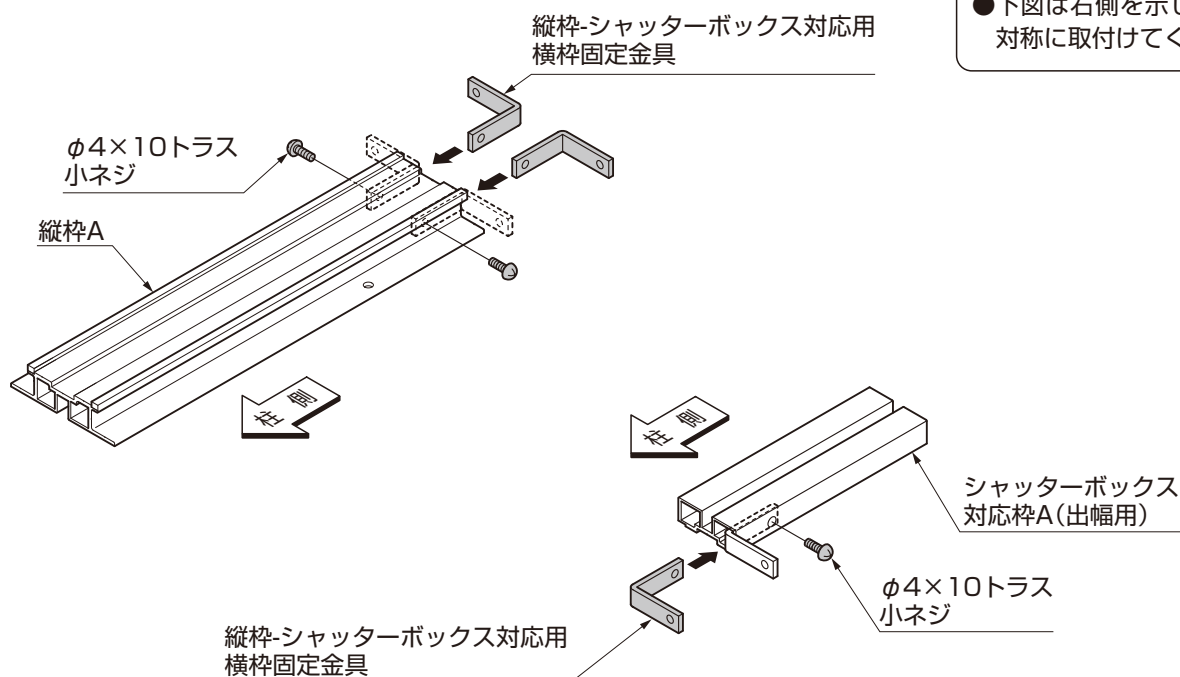
5-5-1 基本の場合 ※シャッターボックス対応以外で行う作業です。※連棟部の縦枠は縦枠Aとなります。

①縦枠押え金具を縦枠Aに【ボルト】で固定してください。



5-5-2 シャッターボックス対応の場合

①縦枠-シャッターボックス対応用横枠固定金具を縦枠A、シャッターボックス対応枠A (出幅用)に【ネジ】で取付けてください。



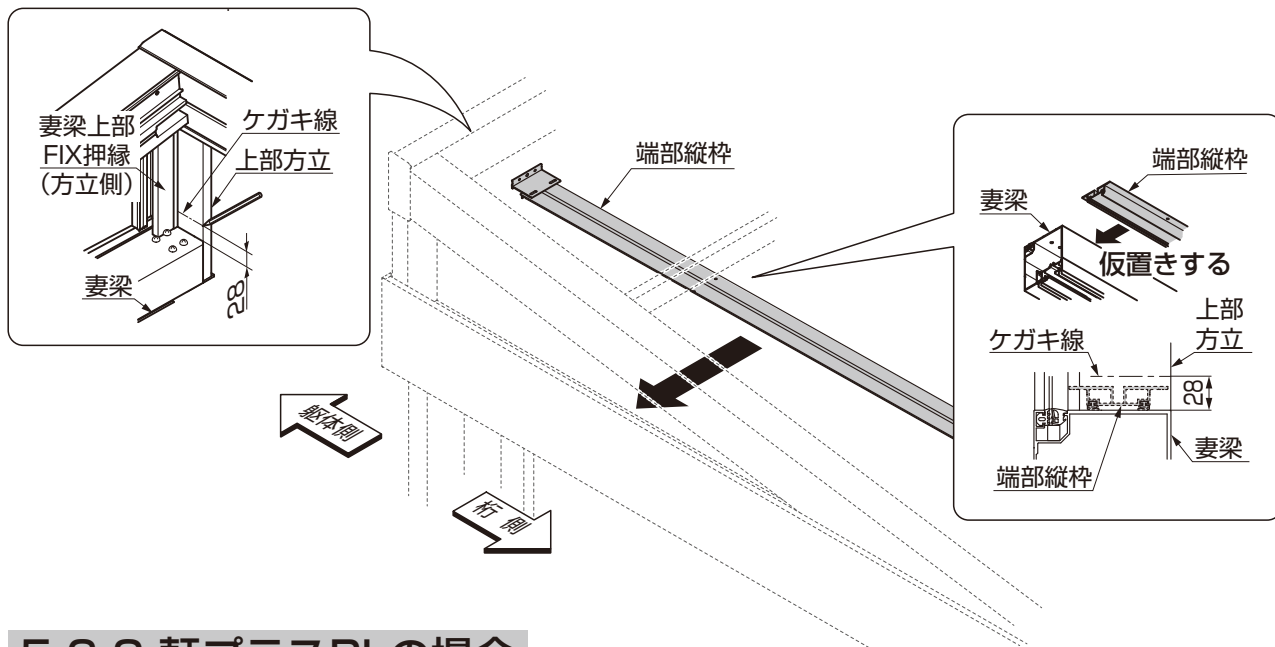
Pポイント

●下図は右側を示します。左側は対称に取付けてください。

5-6 端部縦枠の仮置き

5-6-1 基本の場合

- ①上部方立を妻梁上端から28mmの位置でケガいてください。
- ②端部縦枠を妻梁の上に仮置きしてください。

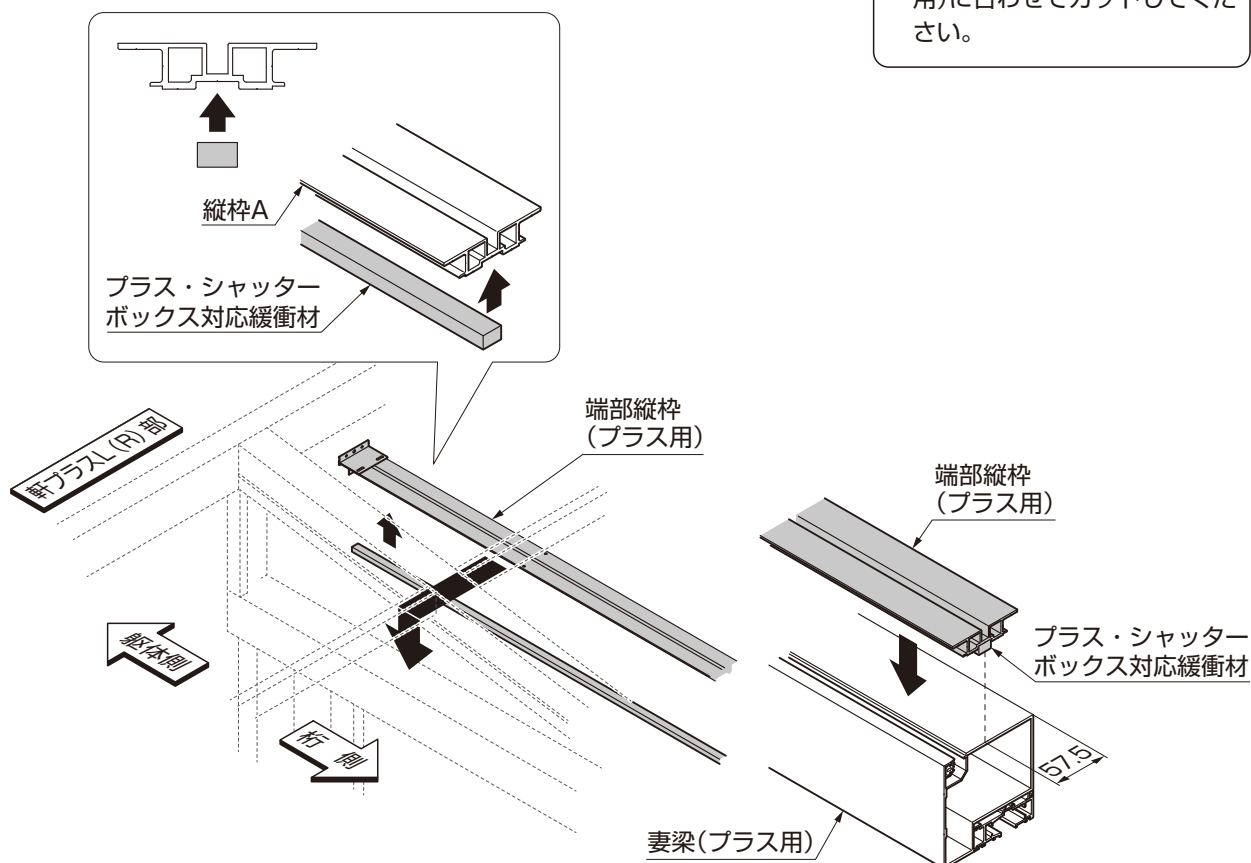


5-6-2 軒プラスRLの場合

- ①プラス・シャッターボックス対応緩衝材を端部縦枠(プラス用)に貼付けてください。
- ②端部縦枠(プラス用)を妻梁(プラス用)の上に仮置きしてください。

P ポイント

●プラス・シャッターボックス対応緩衝材は端部縦枠(プラス用)に合わせてカットしてください。



5-7 横枠-端部縦枠の取付け

5-7-1 横枠の準備

- ①横枠両端部から65mmの位置をケガいてください。
- ②横枠にパッキンを貼付けてください。(シャッターボックス側の横枠には不要です)
- ③縦枠A固定裏板を横枠に差込んで、テープ等で仮止めしてください。

Pポイント

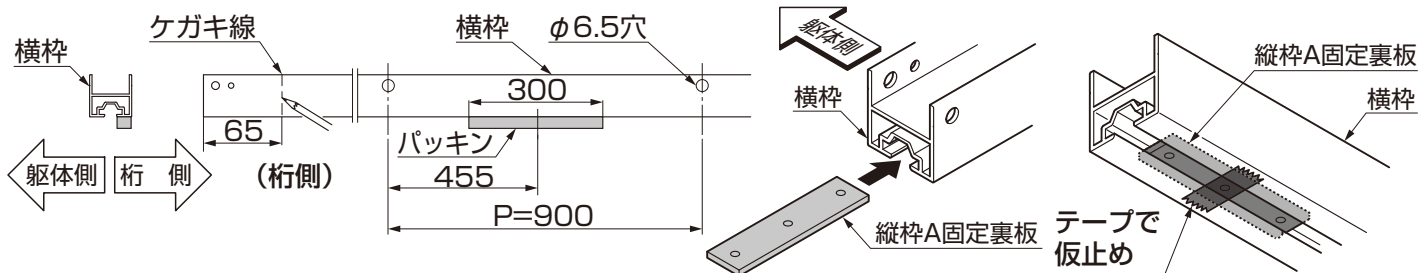
- 横枠1本への縦枠A固定裏板挿入枚数は下表を確認してください。

桁側、躯体側

1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
4枚	5枚	6枚	7枚

中間側(10尺のみ)

1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
10枚	13枚	16枚	19枚



5-7-2 横枠の準備 ※連棟(連棟部)の場合

- ①横枠単体側端部、連棟側端部から65mmの位置をケガいてください。
- ②横枠にパッキンを貼付けてください。(シャッターボックス側の横枠には不要です)
- ③縦枠A固定裏板を横枠に差込んで、テープ等で仮止めしてください。

Pポイント

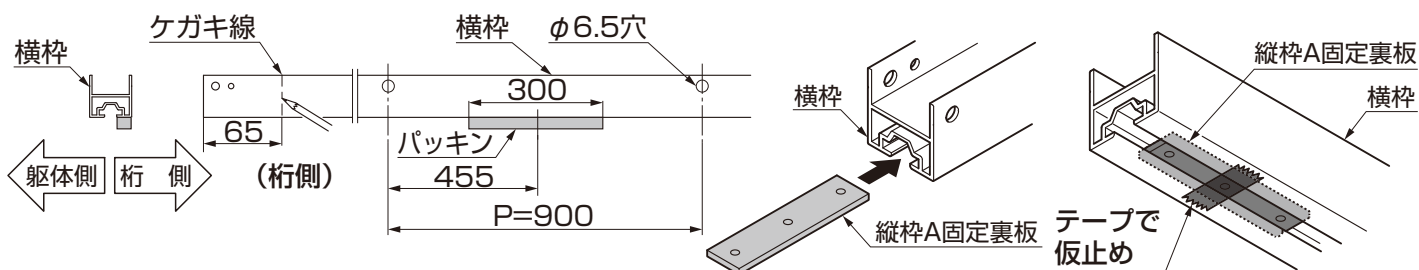
- 横枠1本への縦枠A固定裏板挿入枚数は下表を確認してください。

桁側、躯体側

	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
単体側	4枚	5枚	6枚	7枚
連棟側	3枚	4枚	5枚	6枚

中間側(10尺のみ)

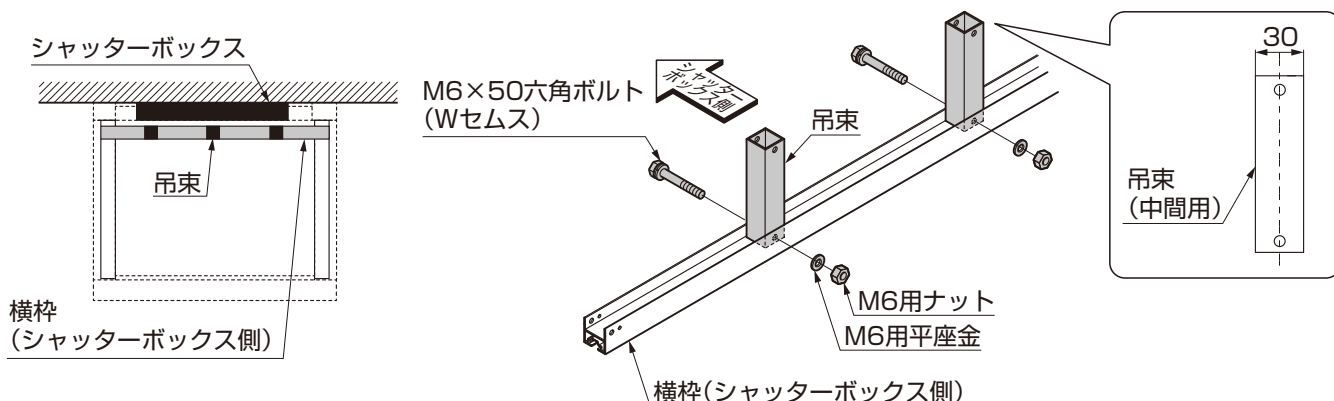
	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
単体側	10枚	13枚	16枚	19枚
連棟側	9枚	12枚	15枚	18枚



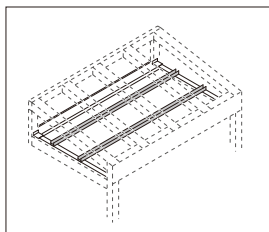
5-7-3 横枠の準備 ※シャッターボックス対応の場合

Pポイント

- シャッターボックス側の横枠は上記の「横枠の準備」の手順とあわせて、横枠(シャッターボックス側)のシャッターボックスと重なる部分の吊束を、横枠(シャッターボックス側)に【ボルト】で仮固定してください。
- ※ボルトはシャッターボックス側から差込んでください。



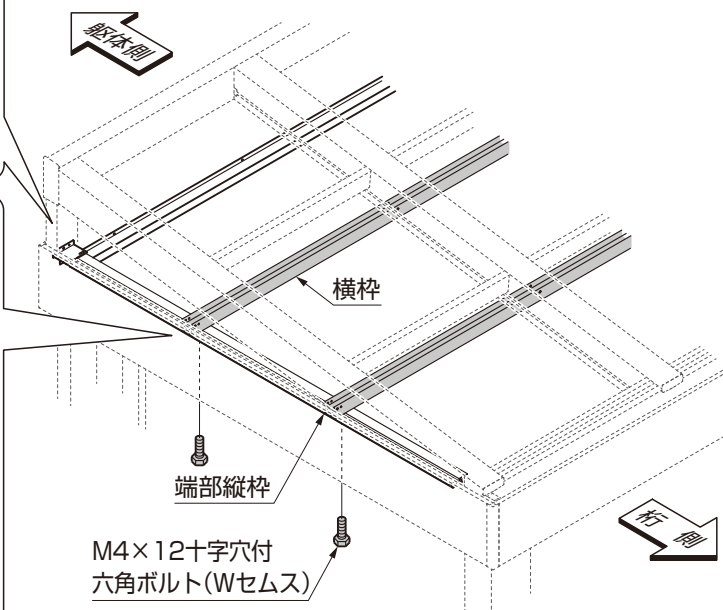
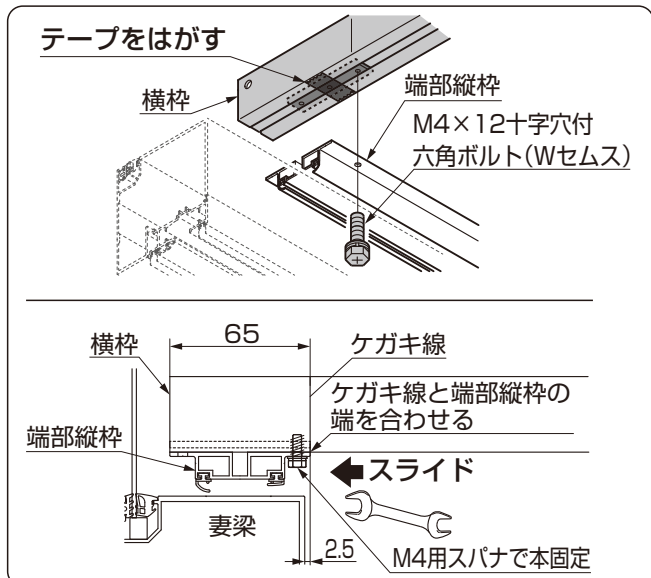
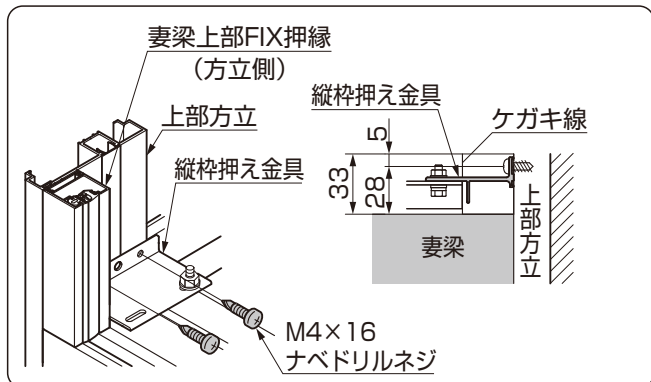
5-7-4 横枠の取付け



- ①横枠を端部縦枠の上に仮置きしてください。
- ②横枠と端部縦枠を【ボルト】で仮固定してください。
- ③端部縦枠をスライドさせて仮固定し、所定の場所で固定してください。
- ④縦枠押え金具を妻梁上部FIX押縁(方立側)および上部方立に押し当て、ケガキ線位置で上部方立に【ネジ】で取付けてください。

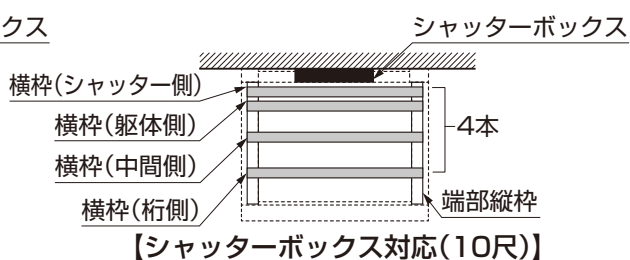
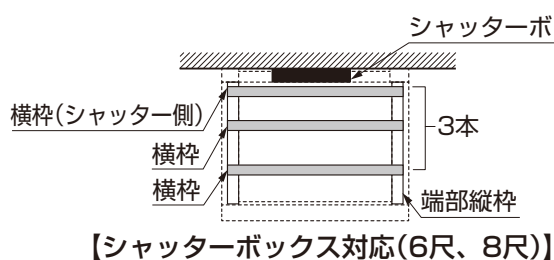
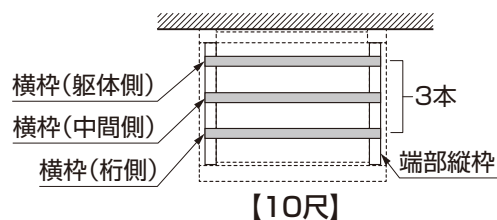
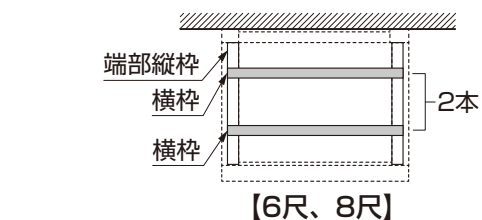
⚠ 注意

- 縦枠や横枠が落下しない様に十分に注意してください。落下して、ケガをしてしまうおそれがあります。

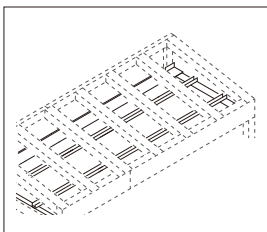


P ポイント

- 横枠取付本数は下記を参照してください。



5-7-5 横枠の取付け ※軒プラスRL部の場合



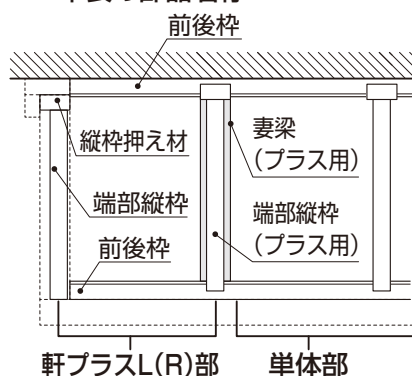
【化粧パネル】

- ① 下記化粧パネルを確認してください。
- ② 横枠(単体側)を端部縦枠(プラス用)の上に、横枠(プラス側)を妻梁(プラス用)の上に仮置きしてください。
- ③ 横枠(単体側)と端部縦枠(プラス用)を【ボルト】で仮固定して妻梁(プラス用)の上にスライドさせて、横枠(プラス側)と接続させてください。

P ポイント

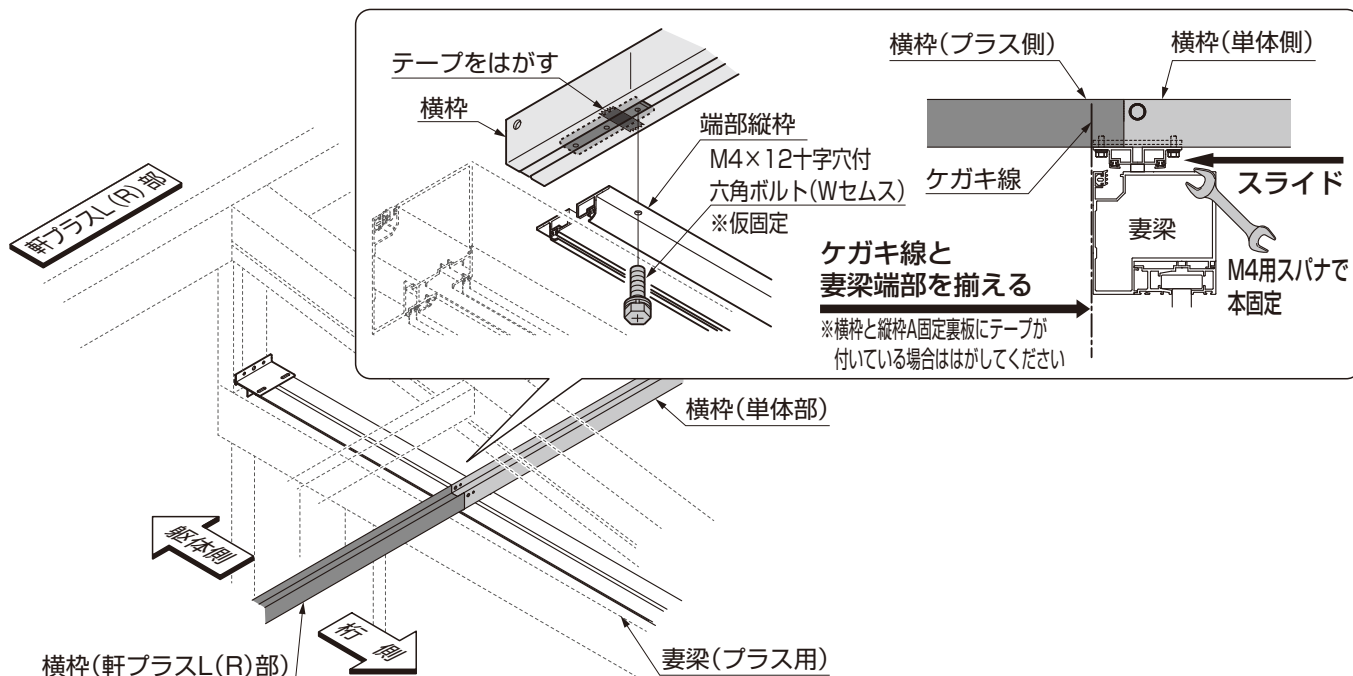
● 軒プラスRL部化粧パネルの加工は下図と「4 パネル・部材の加工(P.12)」を参照して行なってください。

※本表の部品名称



■ 端部の加工
 ■ 中間部の加工

0.5間プラス	1.0間プラス	1.5間プラス
軒プラスL(R)部 接続部	軒プラスL(R)部 接続部	軒プラスL(R)部 接続部



5-8 吊束-垂木固定金具の取付け位置の確認

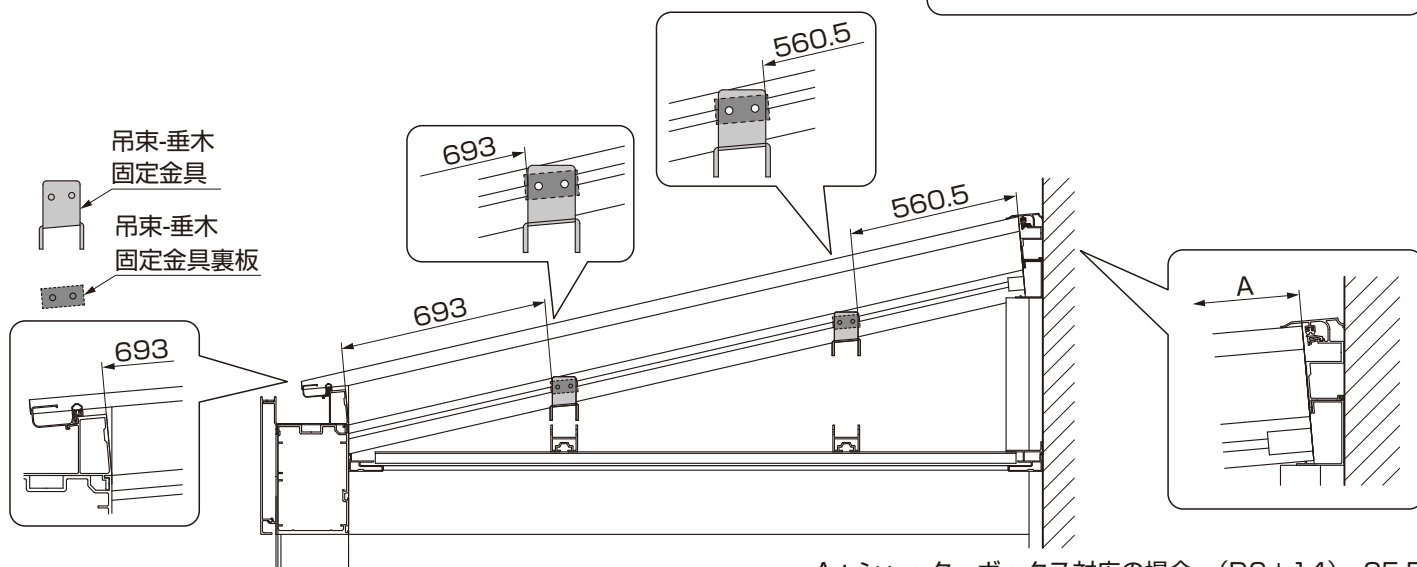
5-8-1 6尺、8尺の場合

①吊束-垂木固定金具の取付け位置を確認してください。

※軒プラスRLの場合、テラスとの接続部がありますが取付け位置は同じです。

Pポイント

●吊束-垂木固定金具には(L)と(R)があります。取付ける向きに注意してください。



A: シャッターボックス対応の場合 = (D2 + 14) - 25.5

6尺、8尺

名称	略図	図中の記号
吊束-垂木固定金具(L)		 ●:取付ける向きを示します。
吊束-垂木固定金具(R)		 ●:取付ける向きを示します。

Pポイント

●吊束-垂木固定金具裏板は、吊束-垂木固定金具(L・R)と同じ位置に、同数使用します。

吊束-垂木固定金具裏板

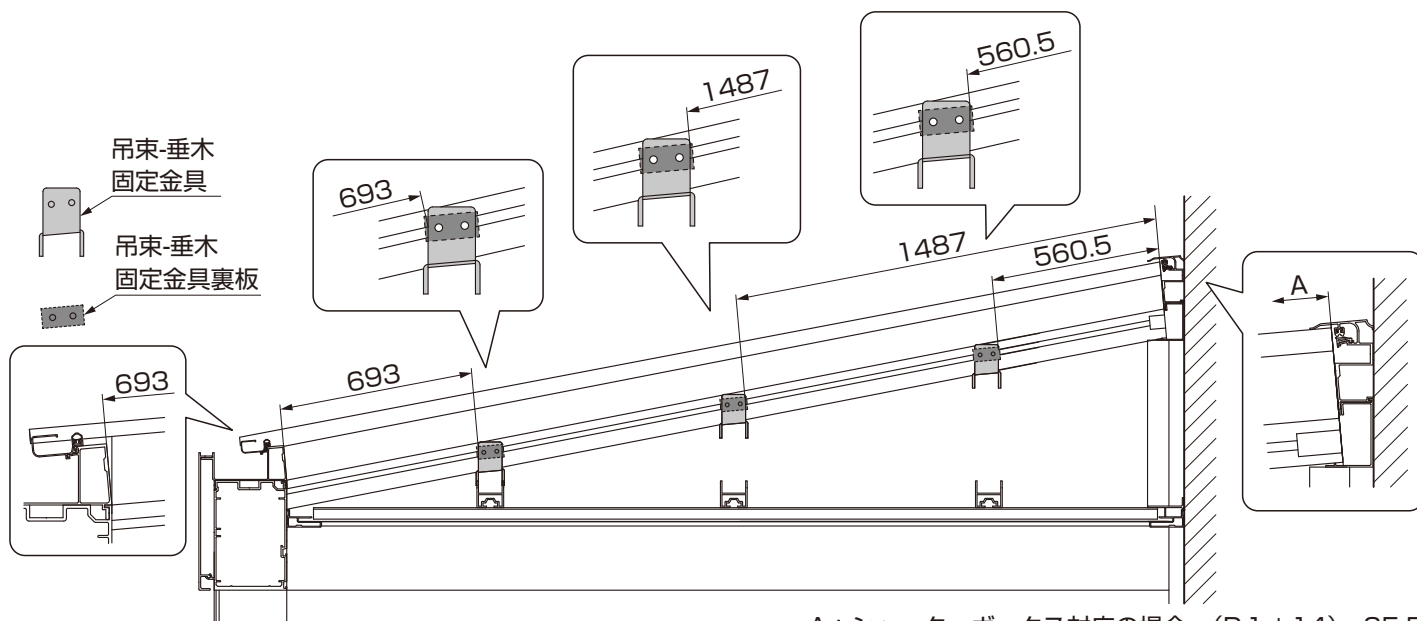
1.5間 基本 :4個 :4個 シャッターボックス対応 :6個 :6個 シャッターボックス対応の場合	2.0間 基本 :5個 :5個 シャッターボックス対応 :8個 :7個 シャッターボックス対応の場合
2.5間 基本 :6個 :6個 シャッターボックス対応 :9個 :9個 シャッターボックス対応の場合	3.0間 基本 :7個 :7個 シャッターボックス対応 :11個 :10個 シャッターボックス対応の場合

5-8-2 10尺の場合

①吊束-垂木固定金具の取付け位置を確認してください。

Pポイント

●吊束-垂木固定金具には(L)と(R)があります。取付ける向きに注意してください。



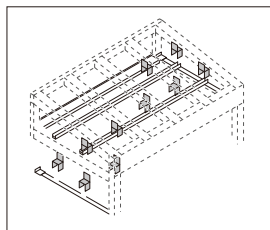
A : シャッターボックス対応の場合 = (D 1 + 14) - 25.5

10尺

名称	略図	図中の記号	Pポイント
吊束-垂木 固定金具(L)		 ●:取付ける向きを示します。	●吊束-垂木固定金具裏板は、吊束-垂木固定金具(L・R)と同じ位置に、同数使用します。 吊束-垂木固定金具裏板
吊束-垂木 固定金具(R)		 ●:取付ける向きを示します。	
1.5間 基本 □:6個 ■:6個 シャッター ボックス対応 □:8個 ■:8個	シャッターボックス対応の場合 		
2.0間 基本 □:8個 ■:7個 シャッター ボックス対応 □:11個 ■:9個	シャッターボックス対応の場合 		
2.5間 基本 □:9個 ■:9個 シャッター ボックス対応 □:12個 ■:12個	シャッターボックス対応の場合 		
3.0間 基本 □:11個 ■:10個 シャッター ボックス対応 □:15個 ■:13個	シャッターボックス対応の場合 		

5-9 吊束-垂木固定金具の取付け

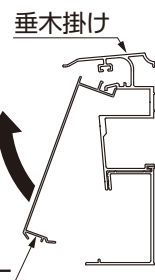
5-9-1 基本の場合



- ①吊束-垂木固定金具裏板を妻垂木・垂木化粧材に挿入してください。
- ②吊束-垂木固定金具(L・R)を妻垂木・垂木化粧材に挿入した吊束-垂木固定金具裏板に押し上げながら【ボルト】で固定してください。
- ③躯体側の吊束-垂木固定金具を垂木化粧材下面に【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

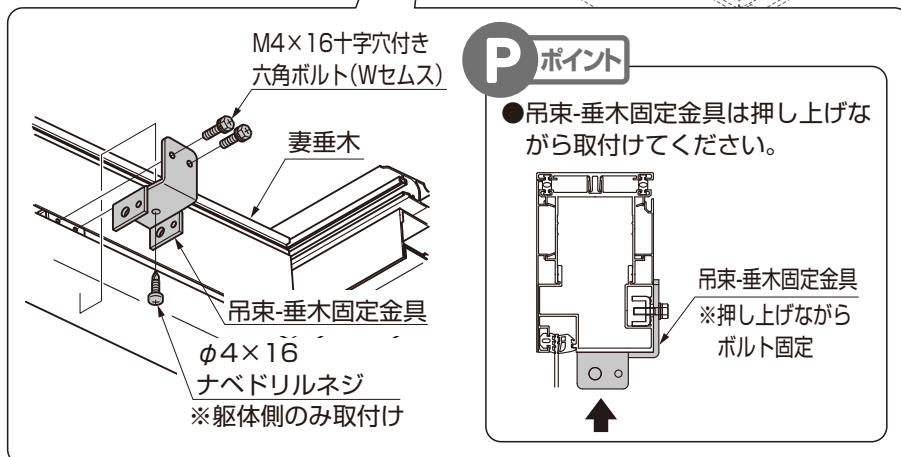
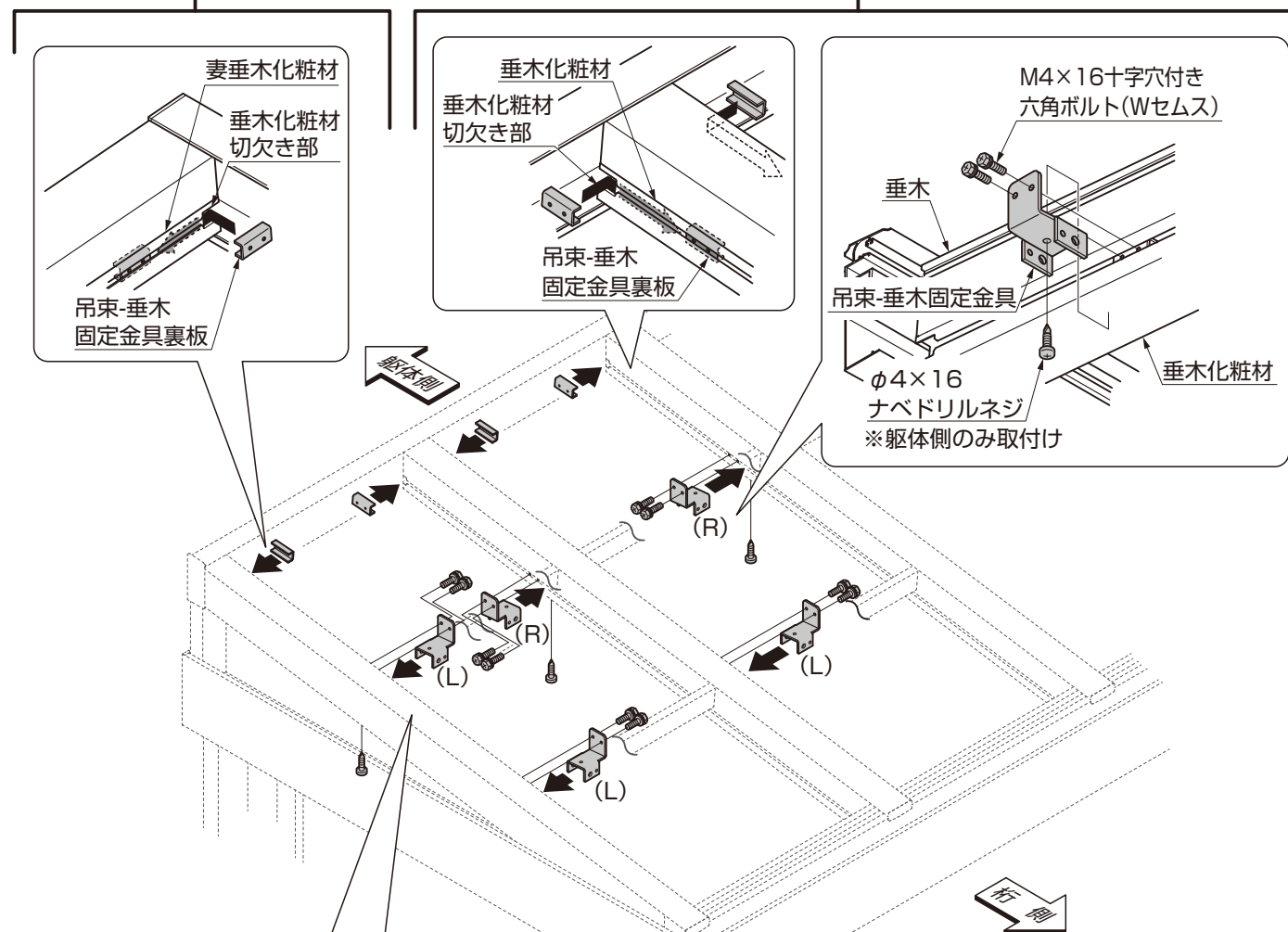
- 本体施工後の場合は垂木掛けカバーを取外してください。
- 吊束-垂木固定金具の向きに注意してください。



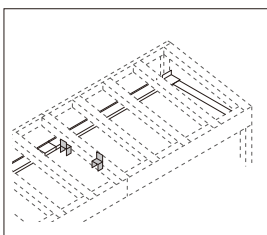
垂木掛けカバー

【端部側の取付け】

【中間側の取付け】



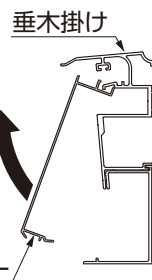
5-9-2 連棟の場合



- ①吊束-垂木固定金具裏板を垂木化粧材に挿入してください。
- ②吊束-垂木固定金具(L・R)を連棟部の垂木化粧材に挿入した吊束-垂木固定金具裏板に押し上げながら【ボルト】で固定してください。
- ③躯体側の吊束-垂木固定金具を垂木化粧材下面に【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

- 本体施工後の場合は垂木掛けカバーを外してください。
- 吊束-垂木固定金具の向きに注意してください。



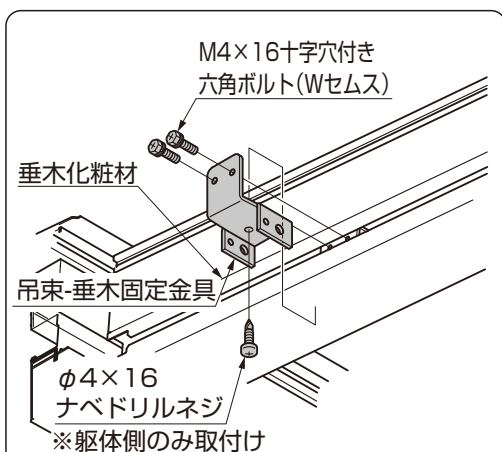
垂木掛けカバー

Pポイント

- 図は外観左側を連棟側としております。外観右側が連棟側の場合は左右対称となります。

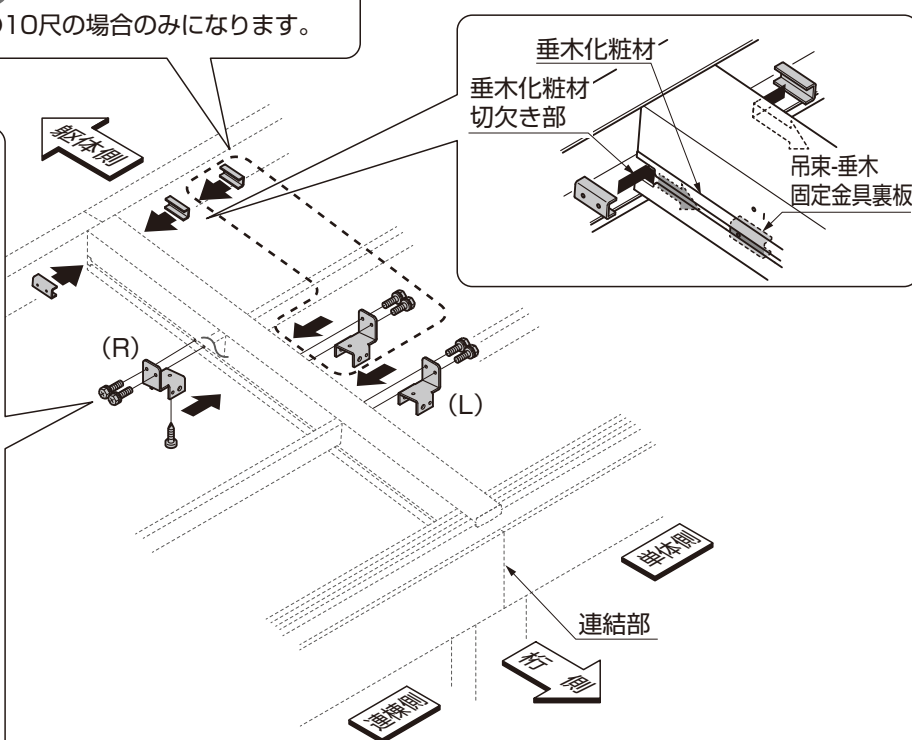
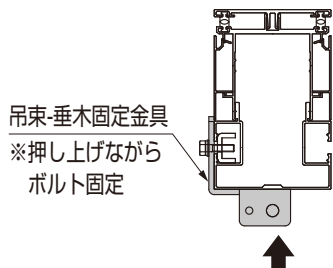
Pポイント

- 10尺の場合のみになります。



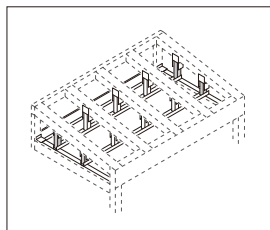
Pポイント

- 吊束-垂木固定金具は押し上げながら取付けてください。



5-10 吊束の取付け

5-10-1 基本の場合 ※10尺の場合は、出幅方向の中間部にも取付けが必要になります。



【端部】

- ①吊束(端部用)を横枠、吊束-垂木固定金具にそれぞれ押し上げながら【ボルト】で仮固定してください。

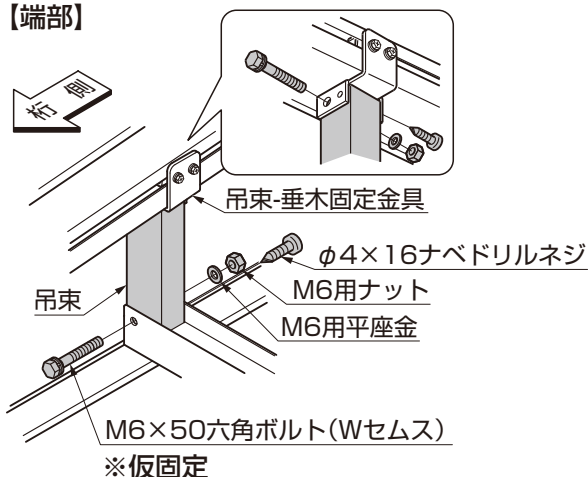
【中間部】

- ①吊束(端部用)を横枠、吊束-垂木固定金具にそれぞれ押し上げながら【ボルト】で仮固定してください。

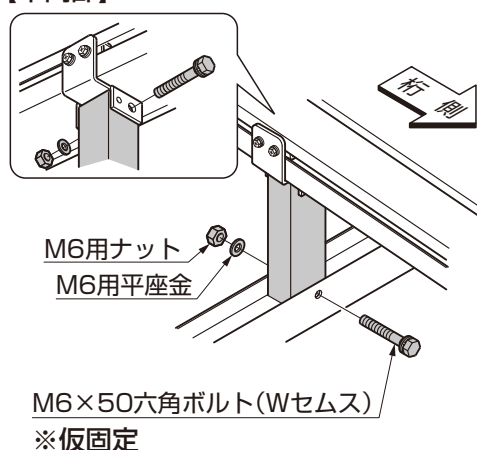
Pポイント

- 図は左側を示します。右側も対称に取付けてください。

【端部】

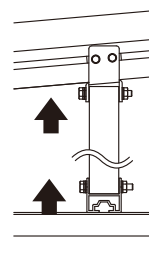


【中間部】

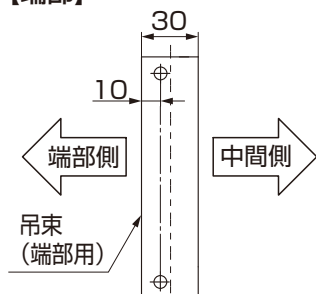


Pポイント

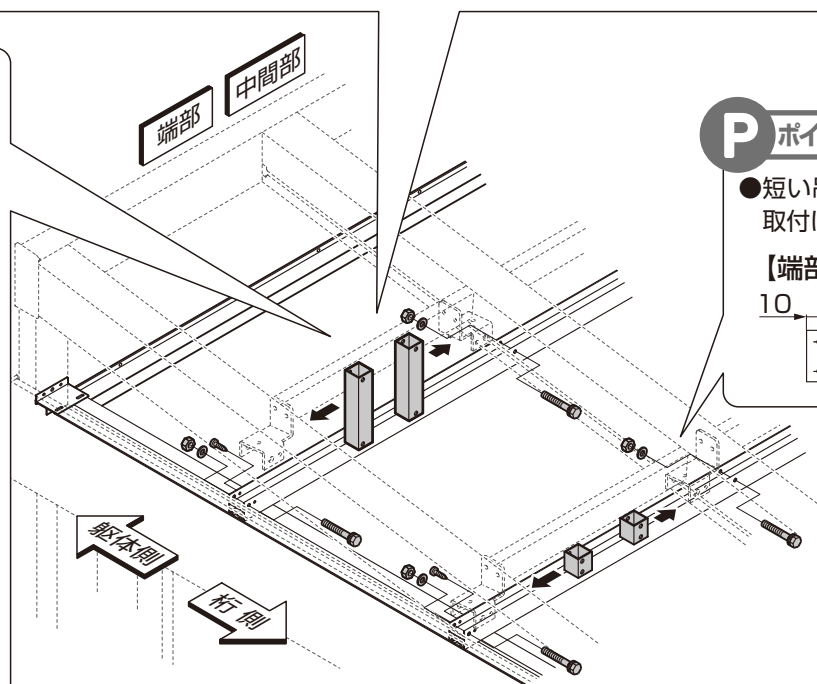
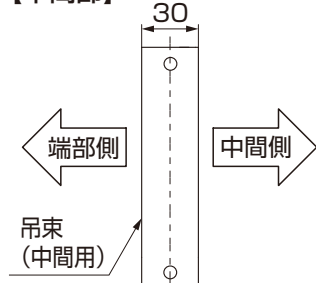
- 吊束、横枠をそれぞれ押し上げながら仮固定してください。



【端部】

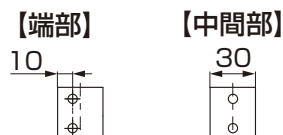


【中間部】



Pポイント

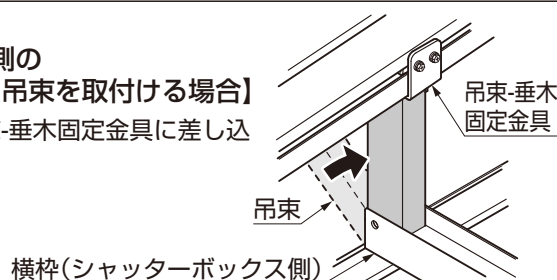
- 短い吊束(端部用)を桁側に取付けてください。



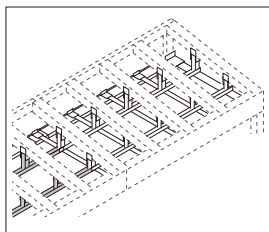
Pポイント

【シャッターボックス側の吊束-垂木固定金具に吊束を取付ける場合】

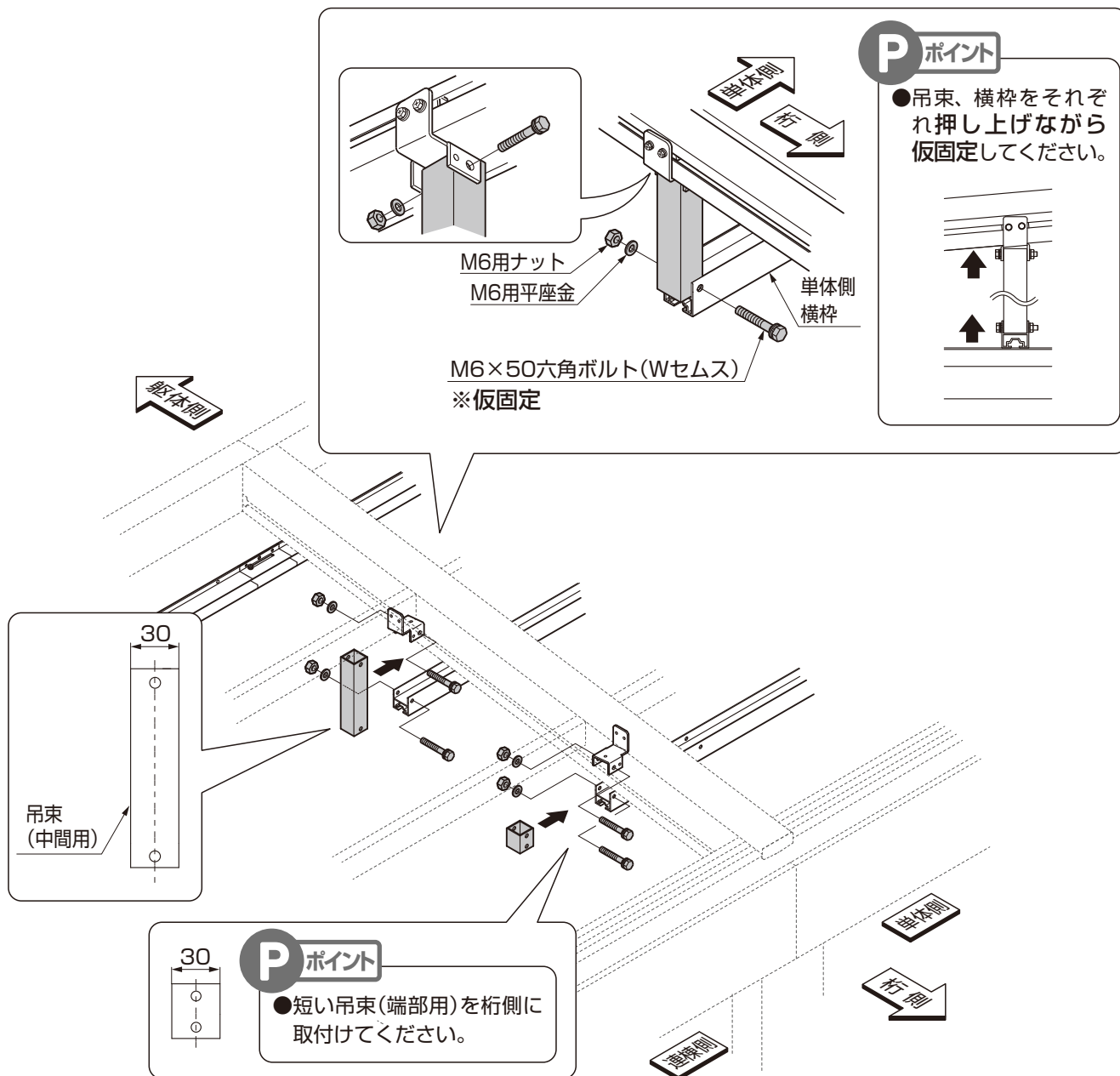
- 吊束を斜めにして吊束-垂木固定金具に差し込んでください。



5-10-2 連棟の場合 ※10尺の場合は、出幅方向の中間部にも取付けが必要になります。

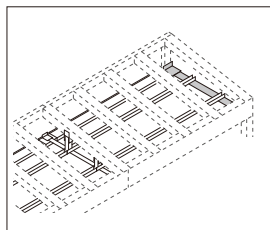


①吊束(中間用)を横枠、吊束-垂木固定金具にそれぞれ押し上げながら【ボルト】で仮固定してください。



5-11 横桢-縦桢Aの取付け

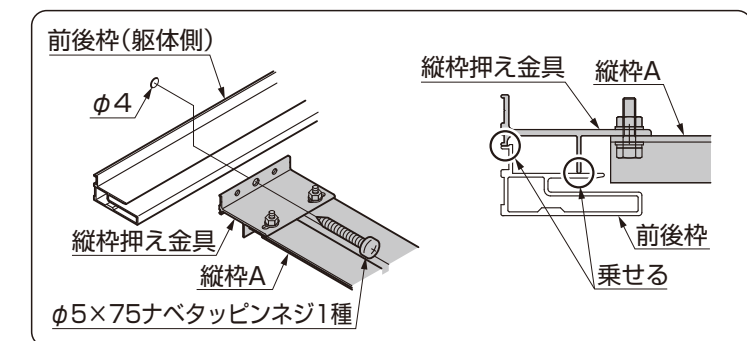
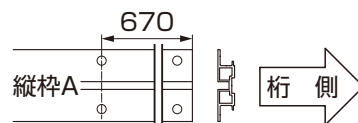
5-11-1 基本の場合



- ①縦桢Aを前後桢(桁側)(躯体側)に仮置きしてください。
- ②縦桢Aを下記の取付けピッチに調整して、横桢に【ボルト】で仮固定してください。
- ③縦桢押え金具を前後桢の上に乗せて位置を出し、躯体に【ネジ】で固定してください。
- ④縦桢押え金具を固定後、再度位置を確認して縦桢Aと横桢を本固定してください。

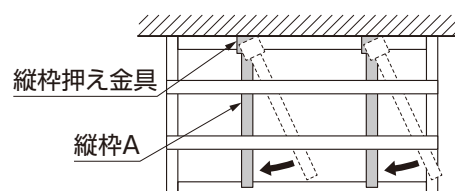
Pポイント

- 縦桢Aには向きがあります。

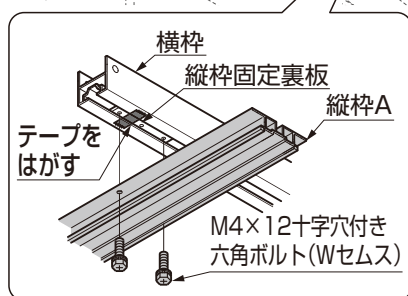
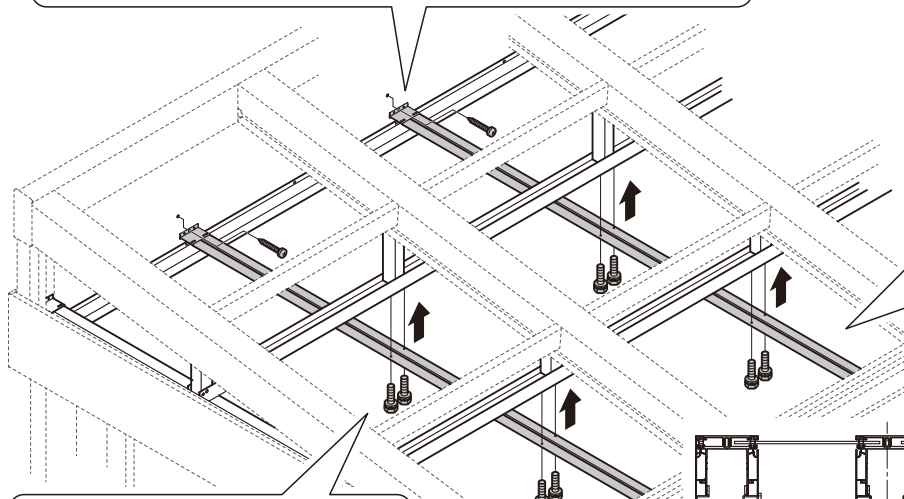
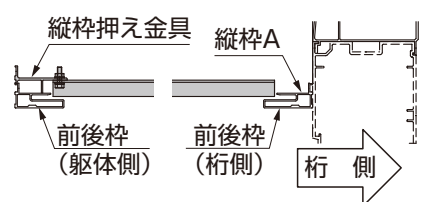


Pポイント

- 縦桢Aは全体を回転させながら設置(仮置き)してください。

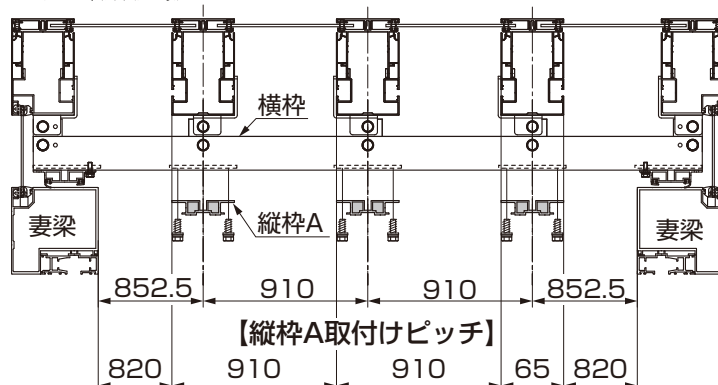


【仮置き位置】



Pポイント

- 垂木化粧材と縦桢は幅65mmで同じ大きさです。

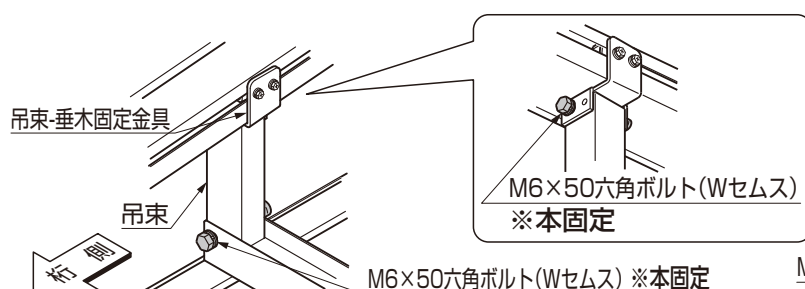


【縦桢A取付けピッチ】

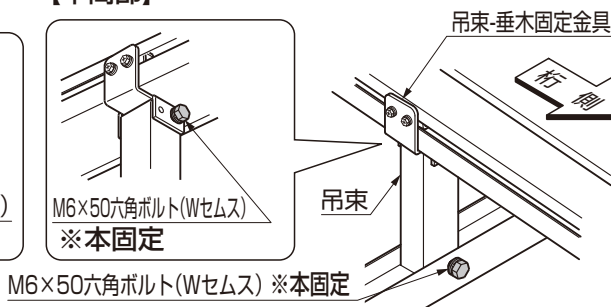
5-11-2 吊束の本固定

- ①仮固定にしていた、吊束(端部用)と横桢、吊束-垂木固定金具をそれぞれ押し上げながら本固定してください。

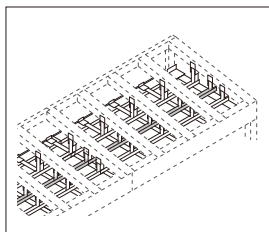
【端部】



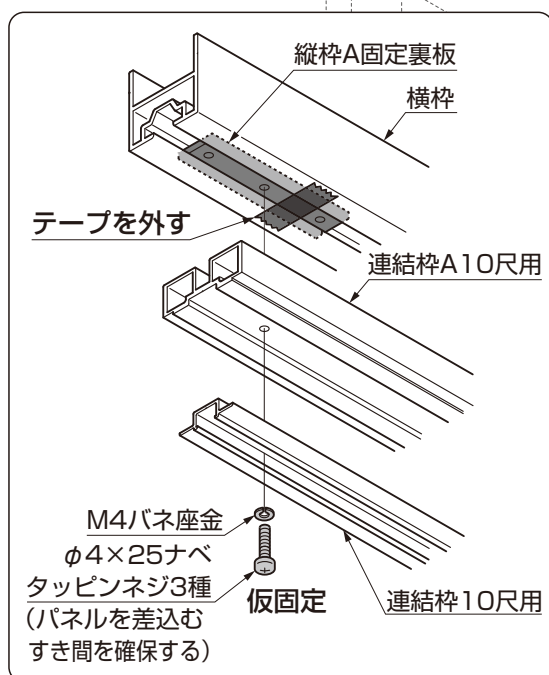
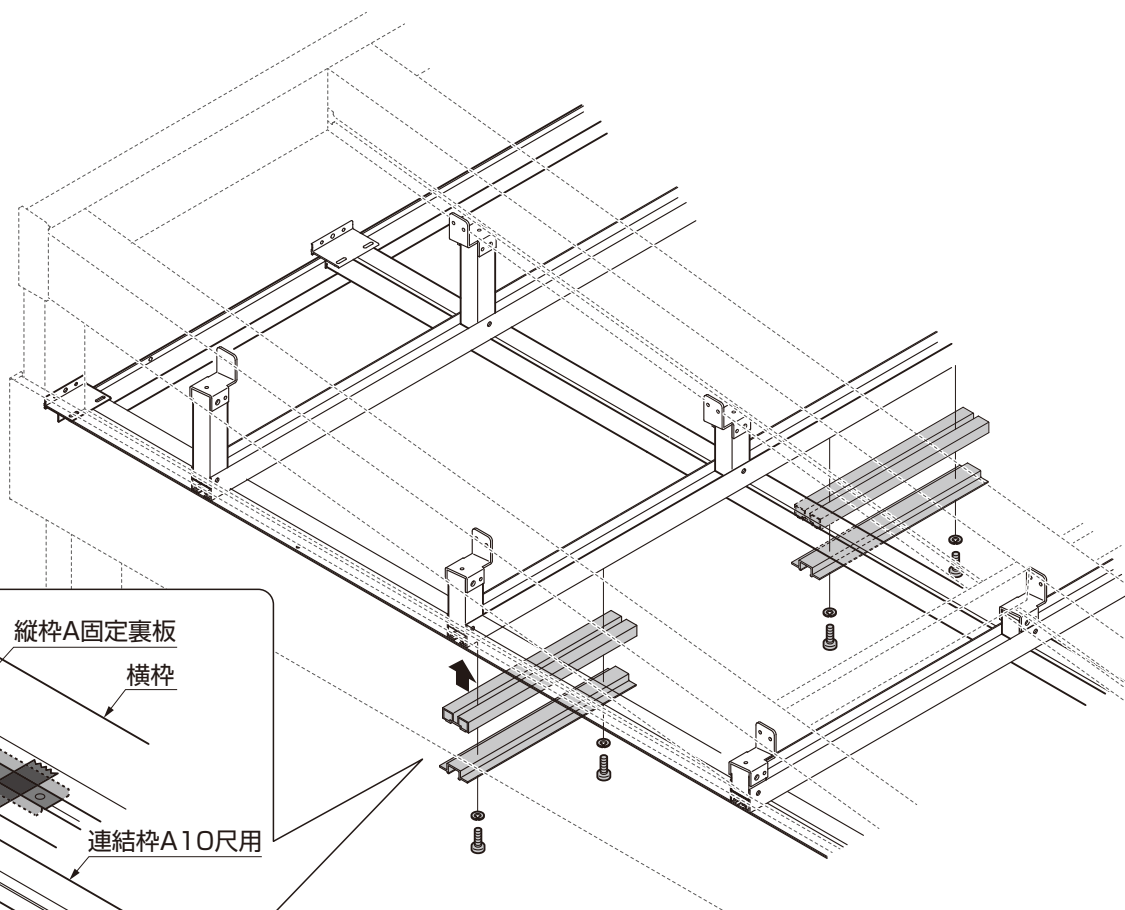
【中間部】



5-11-3 連結棒(10尺用)の場合



- ①縦枠A固定裏板を仮固定していた、テープ等を全て外してください。
- ②中間の横枠に連結棒A10尺用・連結棒10尺用を【ネジ】で仮固定してください。

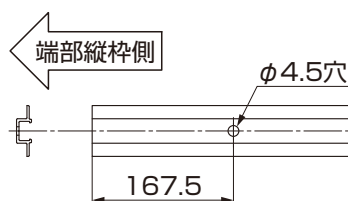
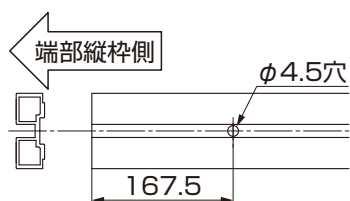


【網戸・カーテンレールがある場合】

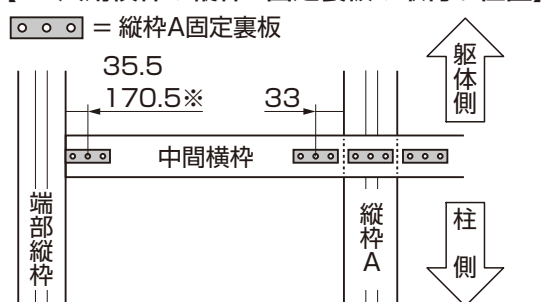
網戸・カーテンレールがある場合は下記寸法にて加工してください。

●連結棒A10尺用(端部用)

●連結棒10尺用(端部用)

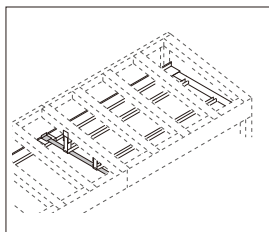


【10尺用横枠の縦枠A固定裏板の取付け位置】

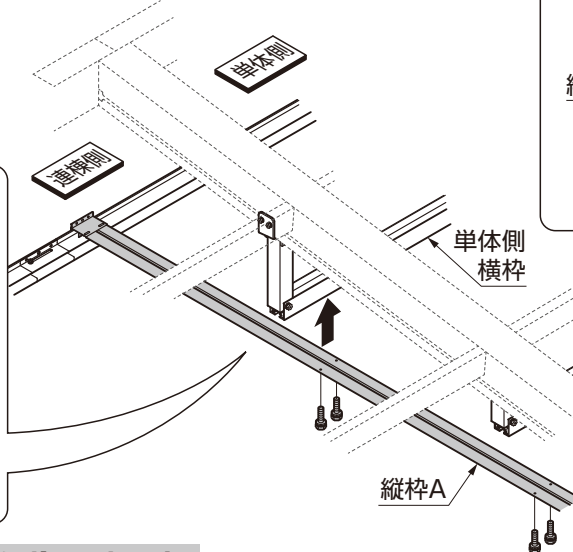
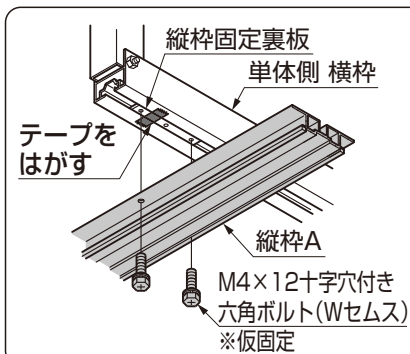


※網戸・カーテンレールがある場合

5-11-4 連棟部(単体側)の場合

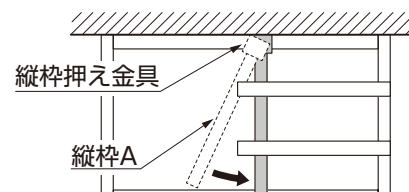


- ①縦枠Aを前後枠(桁側)に仮置きしてください。
- ②縦枠Aを単体側横枠に【ボルト】で仮固定してください。



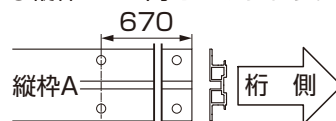
Pポイント

- 縦枠Aは全体を回転させながら設置(仮置き)してください。

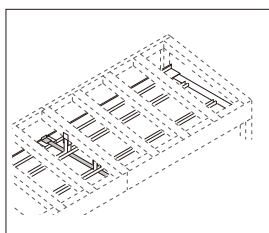


Pポイント

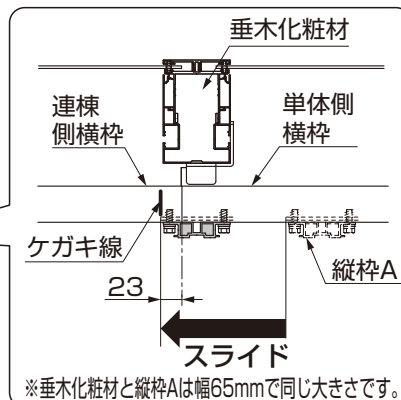
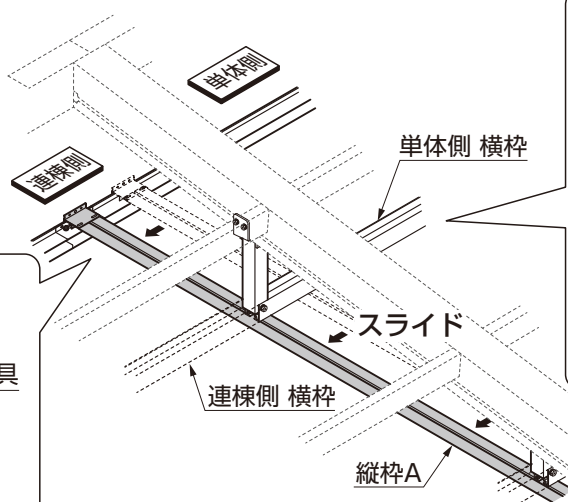
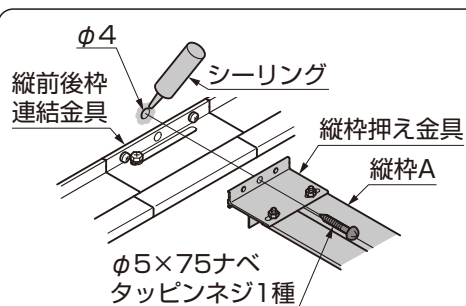
- 縦枠Aには向きがあります。



5-11-5 連棟部(連棟側)の場合

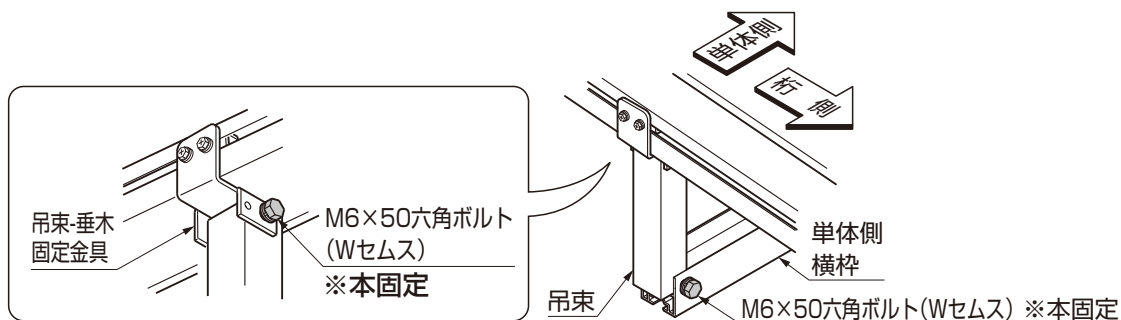


- ①連棟側の横枠を連棟側の端部縦枠に仮置きしてください。
- ②縦枠Aを連棟側横枠へスライドさせて仮固定してください。
- ③縦枠押え金具を前後枠の上にのせて位置をあわせて【ネジ】で固定してください。
- ④縦枠押え金具固定後、再度横枠Aの位置を確認し縦枠Aと横枠を本固定してください。

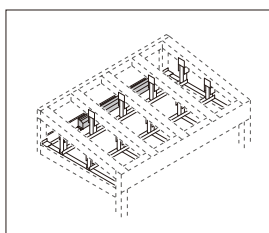


5-11-6 吊束の本固定

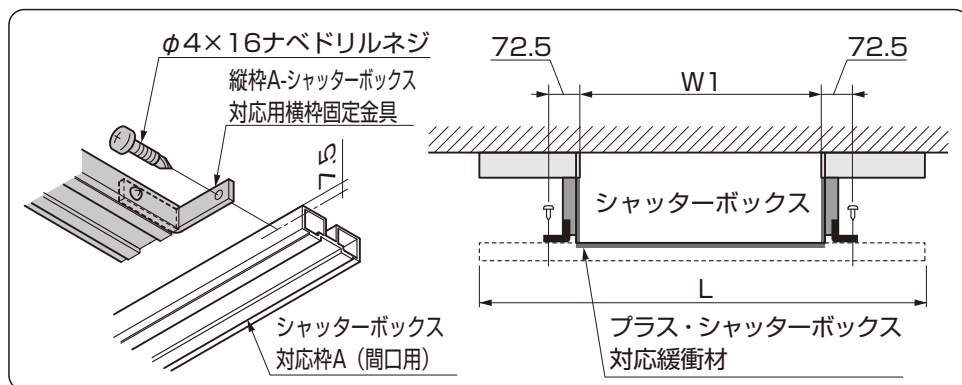
- ①仮固定にしていた、吊束(中間用)と横枠、吊束-垂木固定金具をそれぞれ押し上げながら本固定してください。



5-11-7 シャッターボックス対応の場合



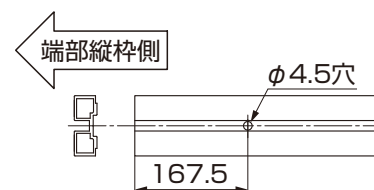
- ①横枠(シャッターボックス側)に挿入してある縦枠固定金具裏板を動かさないように所定の位置に【ネジ】で固定してください。
- ②シャッターボックス対応枠A(間口用)にシャッターボックス対応枠A(出幅用)を【ネジ】で固定してください。
- ③横枠にシャッターボックス対応枠A(間口用)とシャッター対応枠B(間口用)を【ネジ】で仮固定してください。
- ④シャッターボックスとシャッターボックス対応枠A(間口用)、(出幅用)との間にプラス・シャッターボックス対応緩衝材を貼り付けてください。



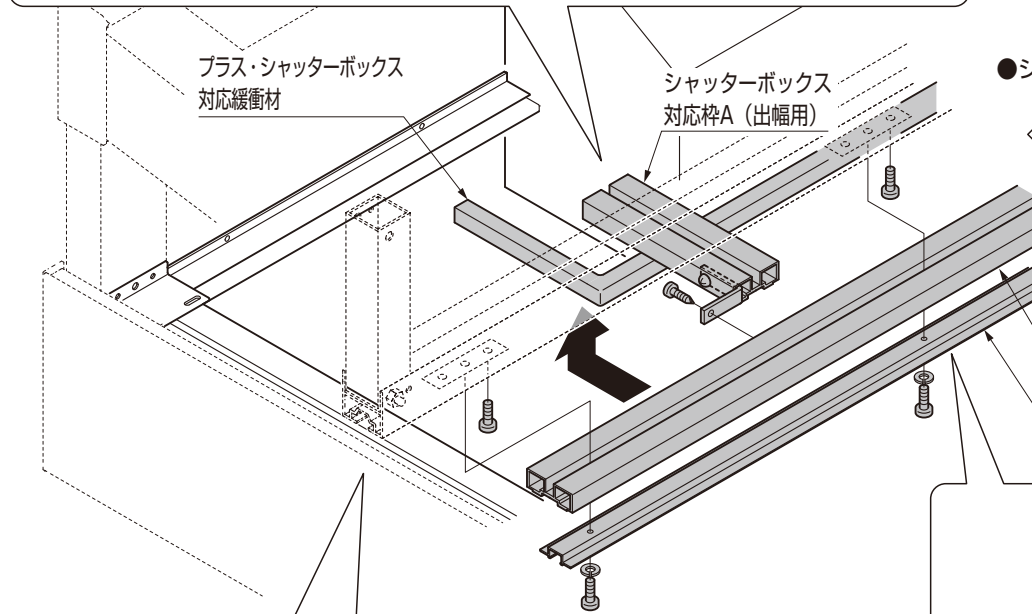
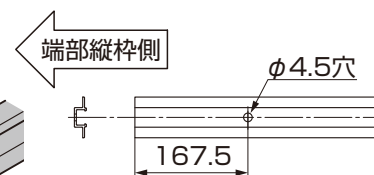
【網戸・カーテンレールがある場合】

網戸・カーテンレールがある場合は下記寸法にて加工してください。
(網戸・カーテンレールが両側面にある場合は両端部加工してください。)

●シャッターボックス対応枠A(間口用)

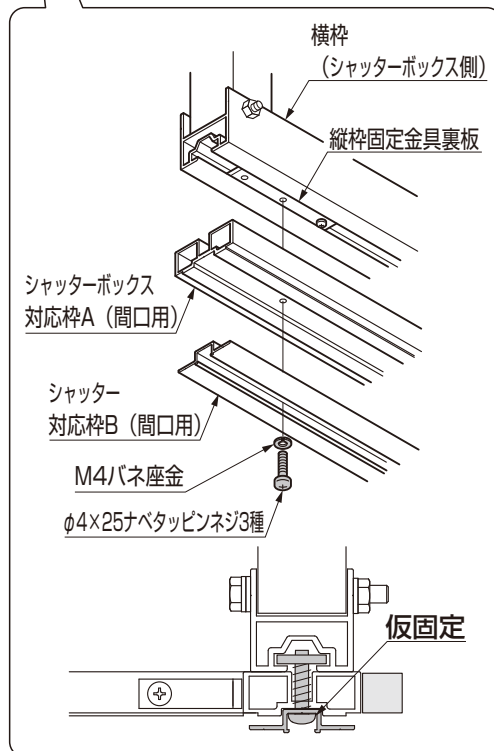
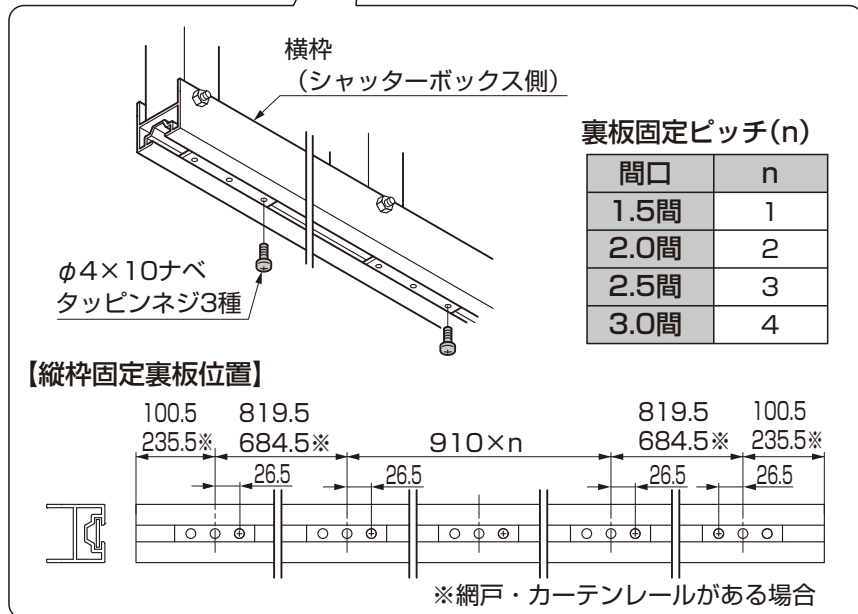


●シャッター対応枠B(間口用)

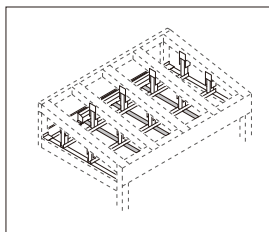


シャッターボックス
対応枠A(間口用)

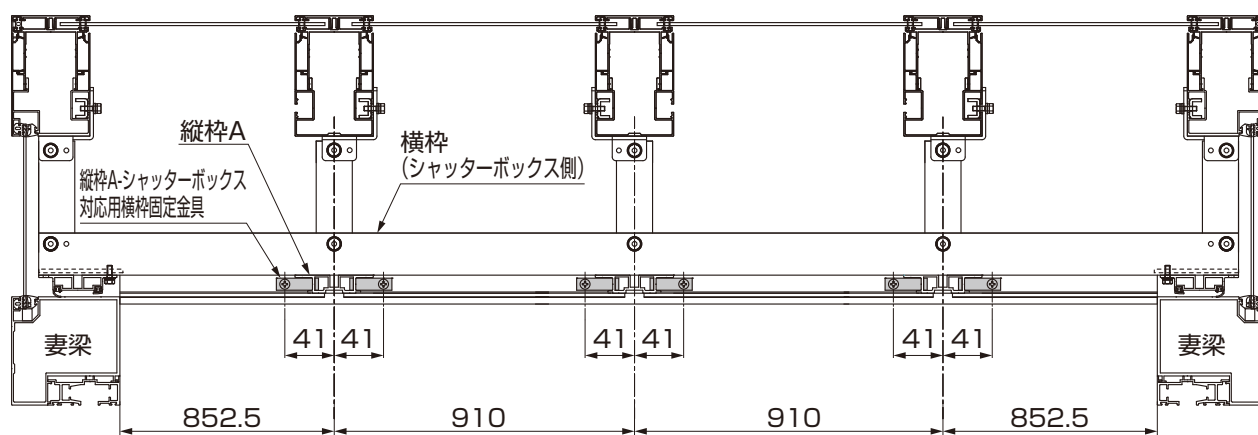
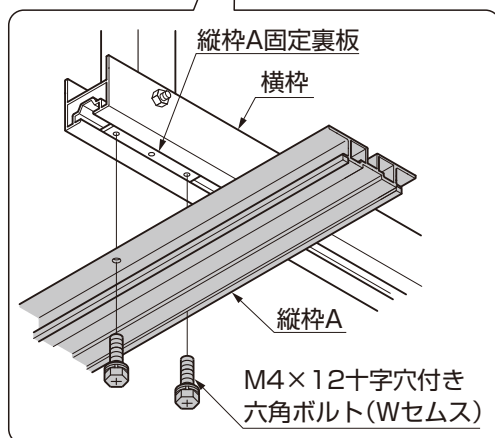
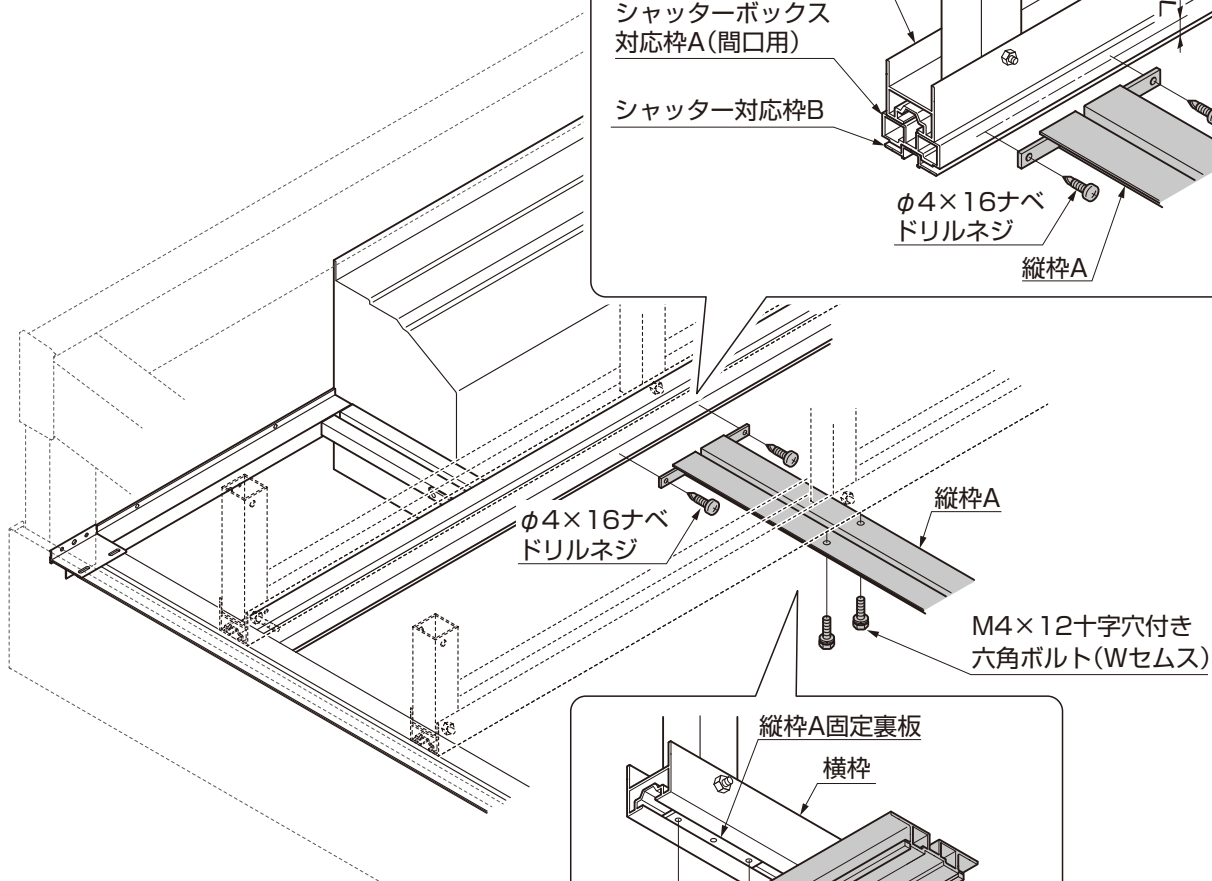
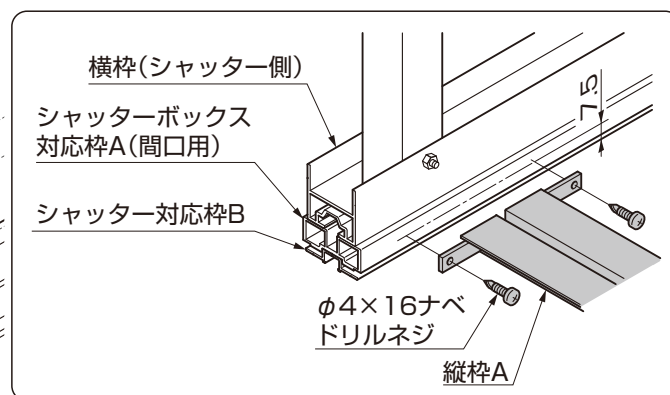
シャッター対応枠B(間口用)



5-11-7 シャッターボックス対応の場合(つづき)

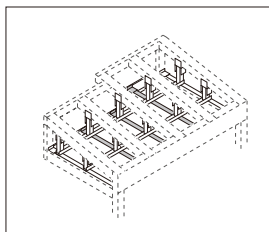


- ④縦枠Aを下記の取付けピッチに調整して、横枠に【ボルト】で仮固定してください。
- ⑤縦枠Aをシャッターボックス対応枠A(間口用)に【ネジ】で固定してください。
- ⑥縦枠Aと横枠を本固定してください。



【縦枠A取付けピッチ】

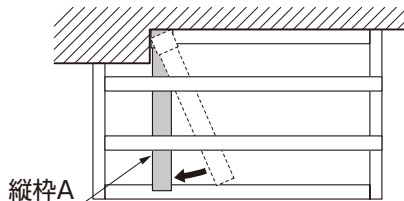
5-11-8 躯体出幅違いの場合



- ①縦枠A側面を外壁に押しあて、横枠に【ボルト】で仮固定してください。
- ②縦枠押え金具を前後枠(躯体側)の上に乗せて位置を出し、躯体に【ネジ】で取付けてください。
- ③縦枠押え金具を固定後、再度位置を確認して縦枠Aと横枠を本固定してください。

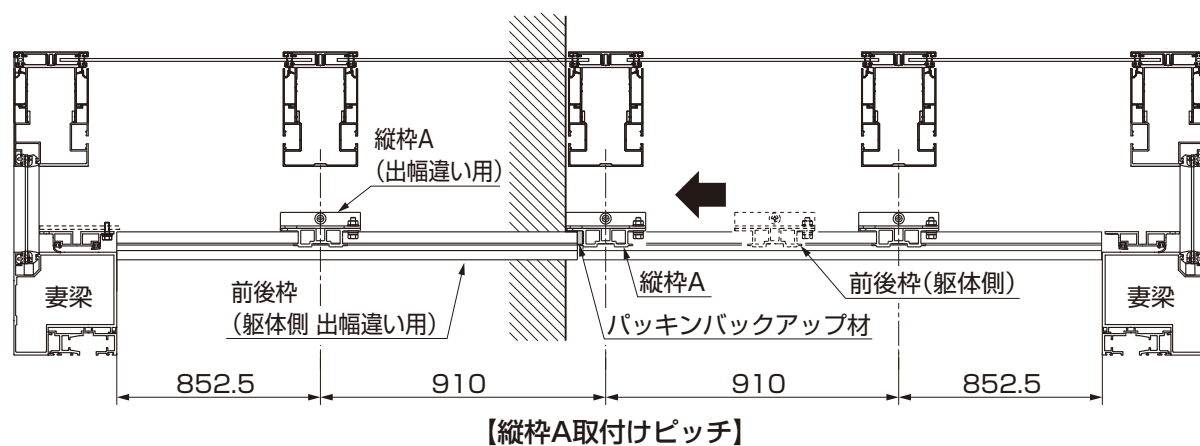
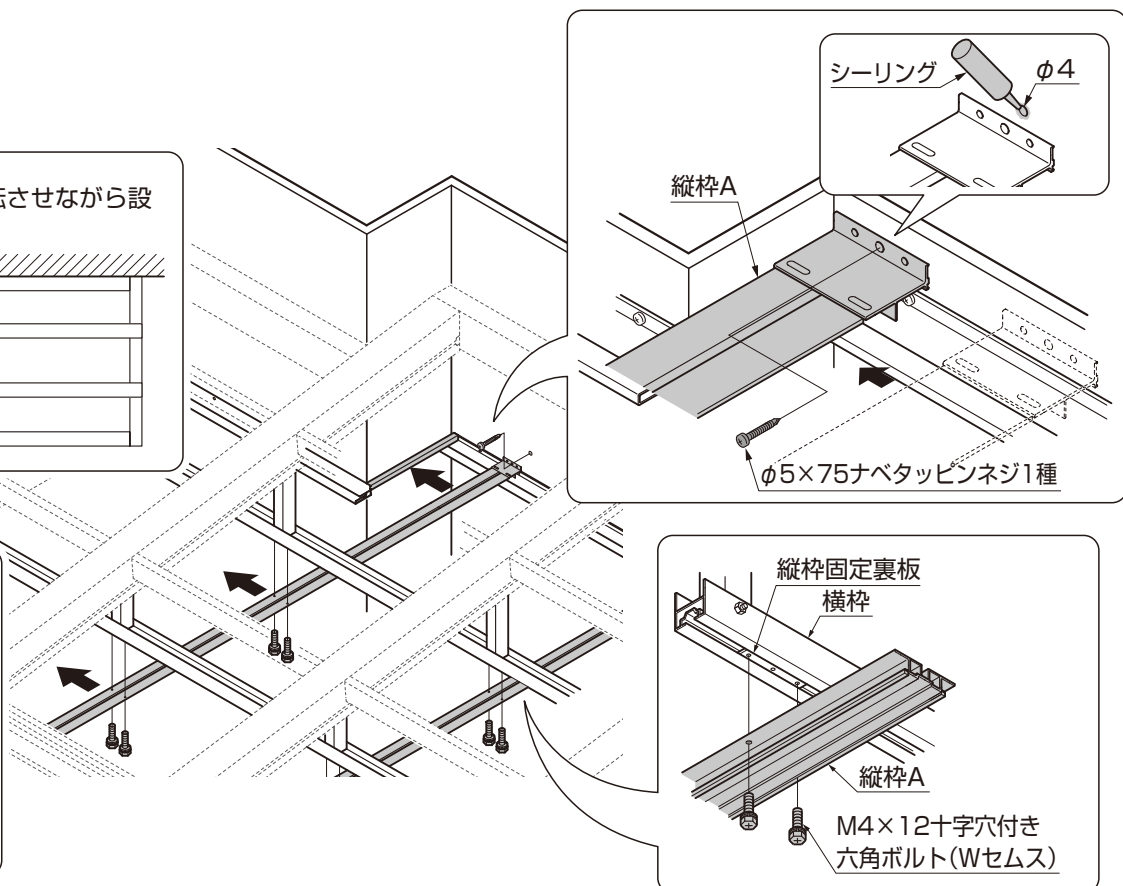
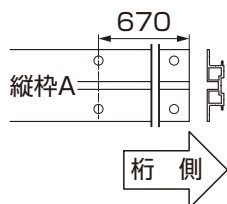
Pポイント

- 縦枠Aは全体を回転させながら設置してください。



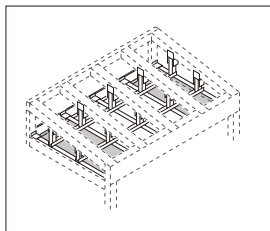
Pポイント

- 縦枠Aには向きがあります。



5-12 化粧パネルの取付け

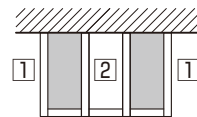
5-12-1 端部



- ①化粧パネルを前後枠(桁側)に挿入後、たるませながら前後枠(躯体側)にはめ込んでください。
- ②化粧パネルを端部縦枠と妻梁のすき間に押し込んでください。

Pポイント

- 先に両端部の化粧パネルを取付けてください。

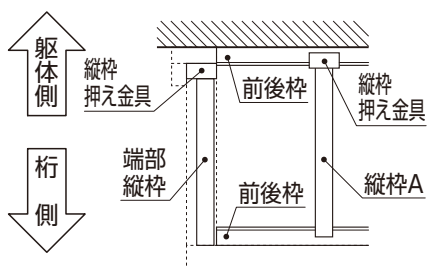


Pポイント

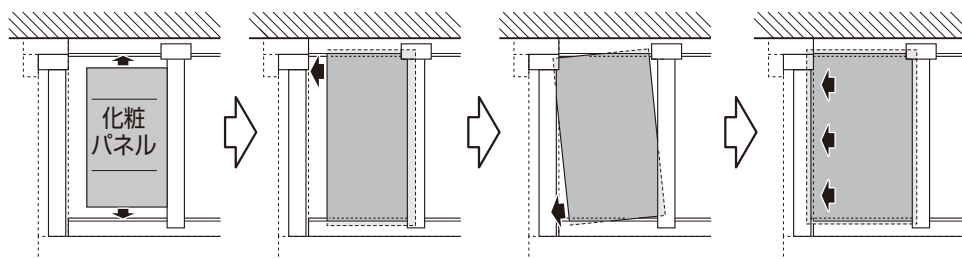
- 化粧パネルのラッピング面には養生シートが貼ってあります。化粧パネルを取付ける際は養生シートがはがれているか確認してください。

化粧パネル取付け方法概略図

【本表の部品名称】

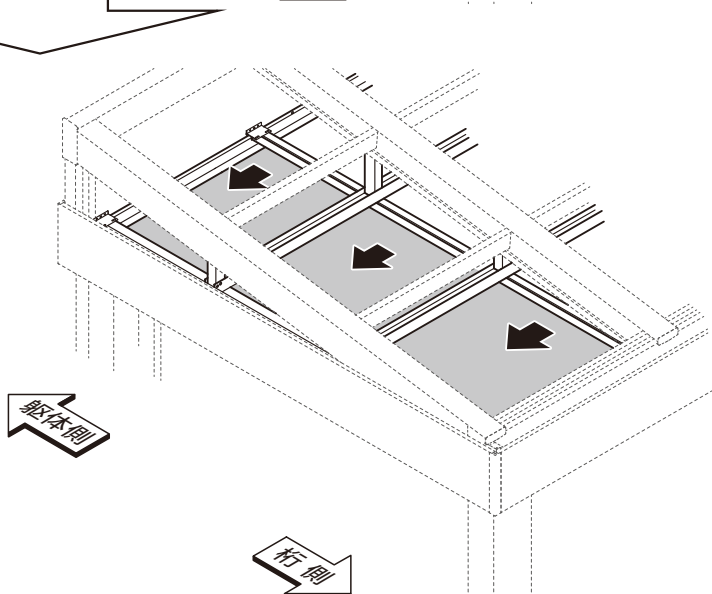
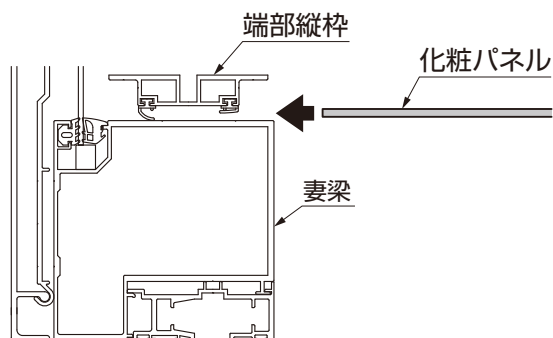
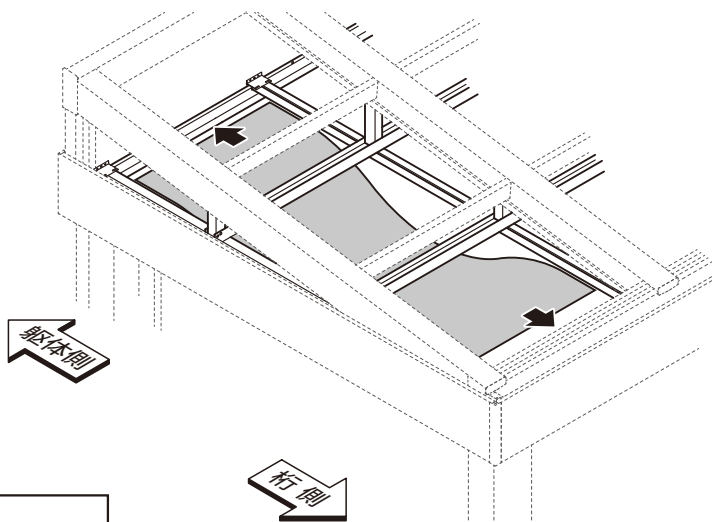


- ①前後枠に挿入
- ②躯体側を端部縦枠に挿入
- ③桁側を端部縦枠に挿入
- ④全体を端部縦枠に挿入

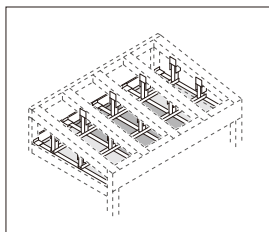


Pポイント

- 化粧パネルをたわませて前後枠に挿入してください。



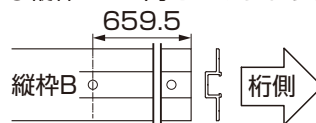
5-12-2 中間部



- ①端部の化粧パネルの横、縦を合わせて、縦枠Aと縦枠Bを【ネジ】で縦枠A固定裏板に仮固定してください。（横枠と交差部）
- ②端部と同じ手順で中間部の化粧パネルを取付けてください。
- ③縦枠Bを仮固定していた【ネジ】を本固定してください。
- ④縦枠Bにあいている残りの穴をつかい縦枠Aに縦枠Bを【ネジ】で固定してください。
- ⑤縦枠カバーをはめ込んでください。

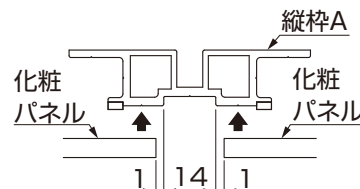
Pポイント

- 縦枠Bには向きがあります。

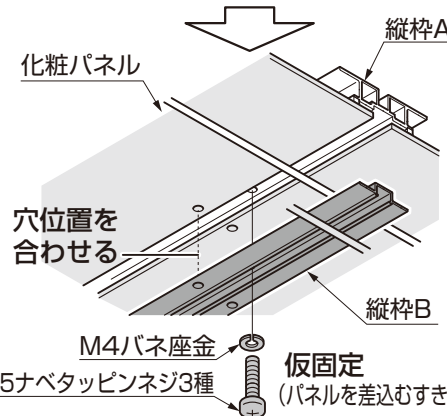


Pポイント

- 間口方向化粧パネルの端を、縦枠Aの中央の溝に合わせてください。



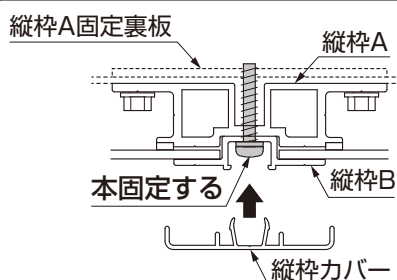
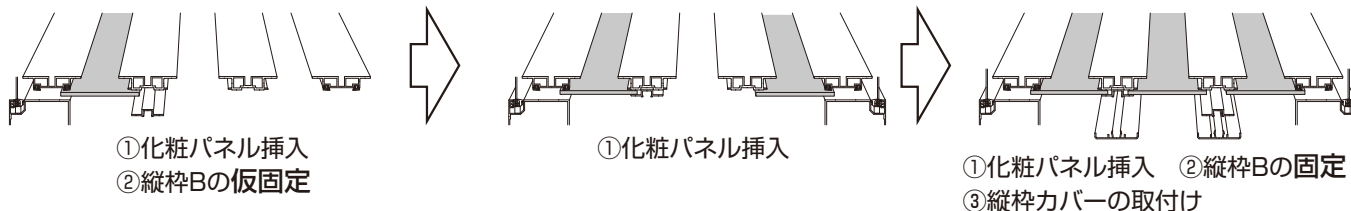
- 14mmの溝部分にパネルがかからないようにしてください。縦枠Bの取付けが出来なくなる可能性があります。
- 出幅方向はあらかじめ化粧パネルに加工した穴と縦枠Bとの穴が合うように化粧パネルの出幅方向を合わせてください。



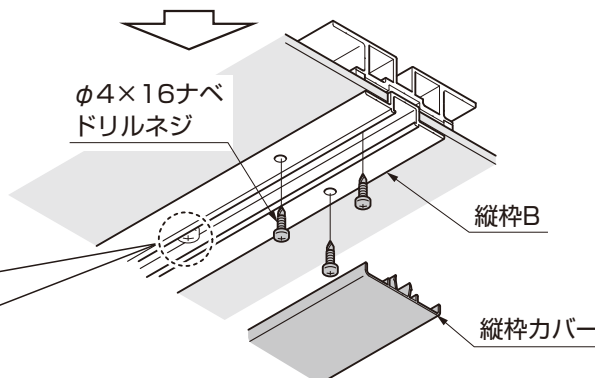
Pポイント

- 本手順が完了したら、「5-12 化粧パネルの取付け(端部)」と同様の手順中間部の化粧パネルをはめ込んでください。

 : 端部縦枠
  : 縦枠B
  : 化粧パネル
  : 縦枠A
  : 縦枠カバー



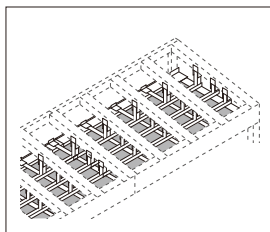
φ4×16ナベドリルネジ



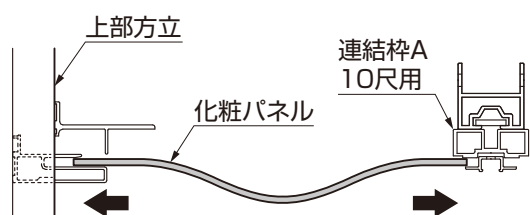
Pポイント

- 縦枠カバーが完全にはまった時は縦枠カバーが前後にスライドすることが可能になります。必ず完全にはまったことを確認してください。

5-12-3 連結枠(10尺用)の場合

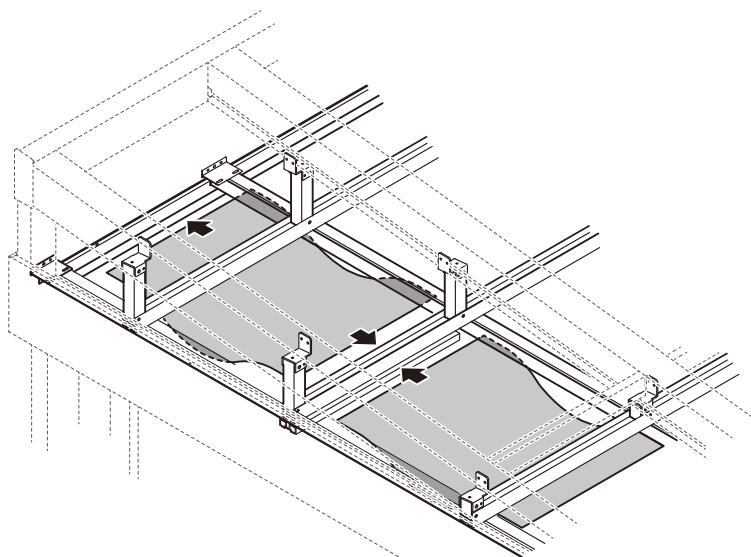


①6尺、8尺と同様の方法で化粧パネルを差込んでください。

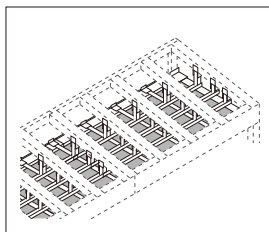


Pポイント

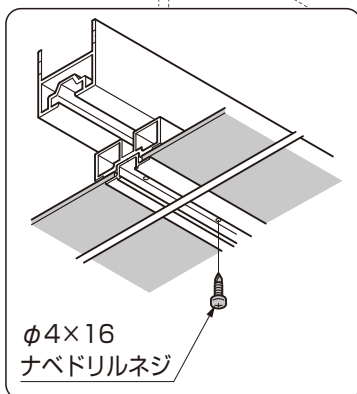
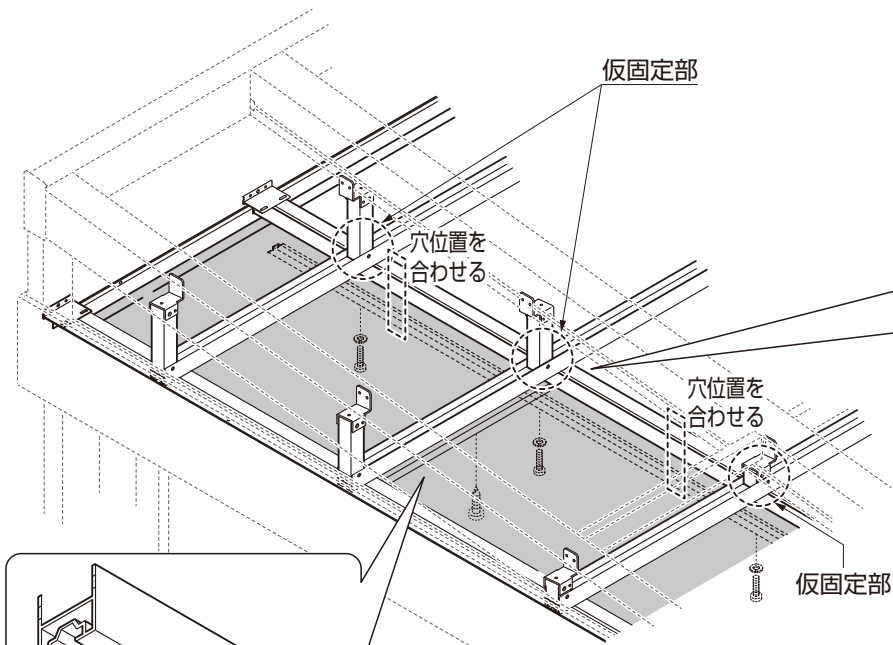
- 化粧パネルをたわませて前後枠と連結枠A10尺用・連結枠10尺用の間に挿入してください。



5-12-3 連結枠(10尺用)の場合(つづき)

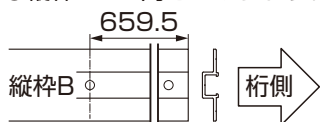


- ②6尺、8尺と同じ手順にて縦枠Bを取付けてください。
- ③連結枠A10尺用・連結枠10尺用を仮固定していた【ネジ】を本固定してください。
- ④連結枠A10尺用と連結枠10尺用とを【ネジ】にて固定してください。



P ポイント

- 縦枠Bには向きがあります。

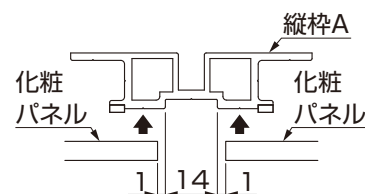


P ポイント

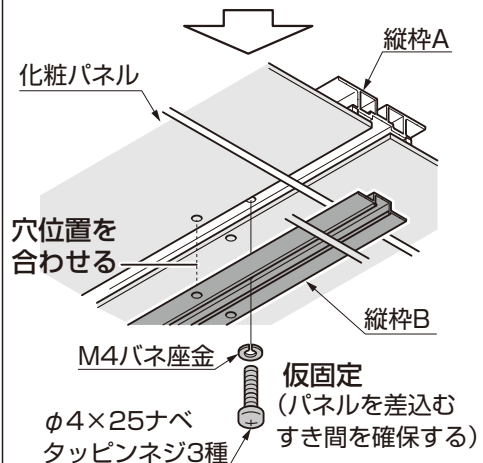
- 全ての化粧パネルの取付け方法は最下部の【パネルの取付け手順】を参照してください。

P ポイント

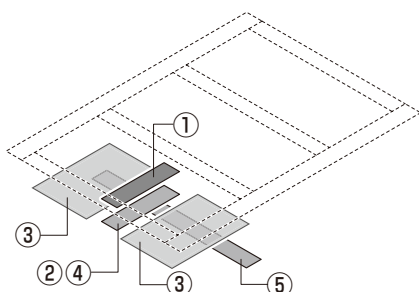
- 間口方向化粧パネルの端を、縦枠Aの中央の溝に合わせてください。



- 14mmの溝部分にパネルがかからないようにしてください。縦枠Bの取付けが出来なくなる可能性があります。
- 出幅方向はあらかじめ化粧パネルに加工した穴と縦枠Bとの穴が合うように化粧パネルの出幅方向を合わせてください。

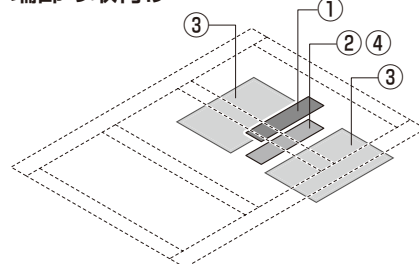


【パネルの取付け手順】 端部の取付け



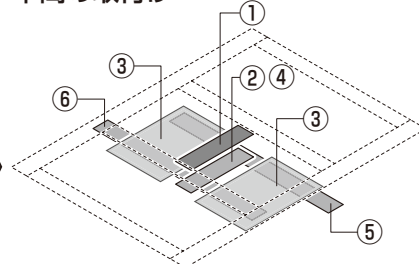
- ① 連結枠A10尺用の取付け
- ② 連結枠10尺用の仮固定
- ③ 化粧パネルの取付け
- ④ 連結枠10尺用の本固定
- ⑤ 縦枠Bの仮固定

端部の取付け



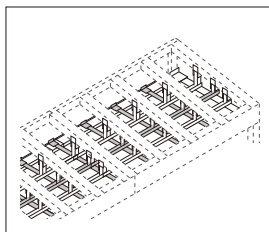
- ① 連結枠A10尺用の取付け
- ② 連結枠10尺用の仮固定
- ③ 化粧パネルの取付け
- ④ 連結枠10尺用の本固定

中間の取付け



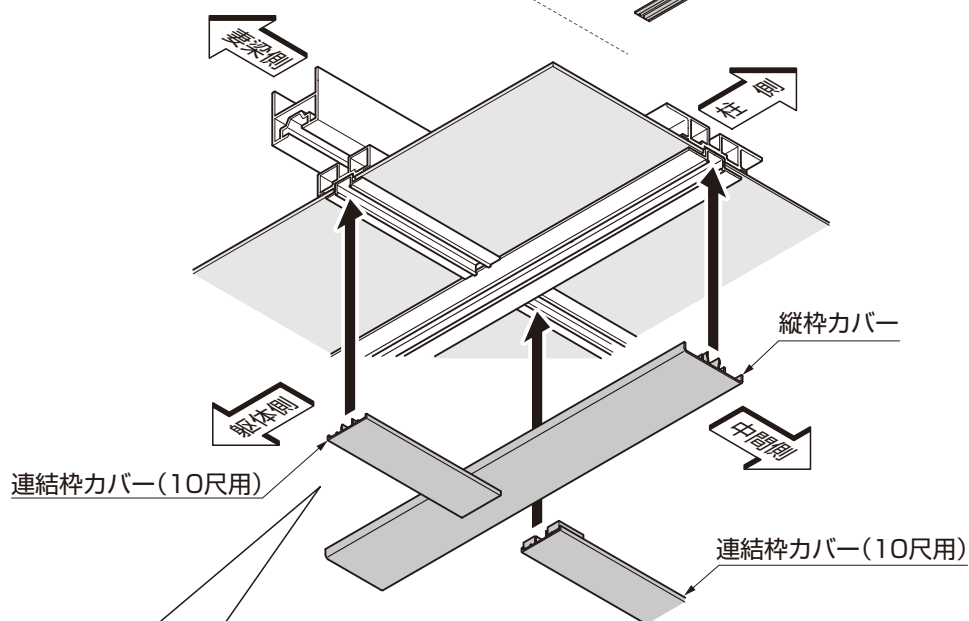
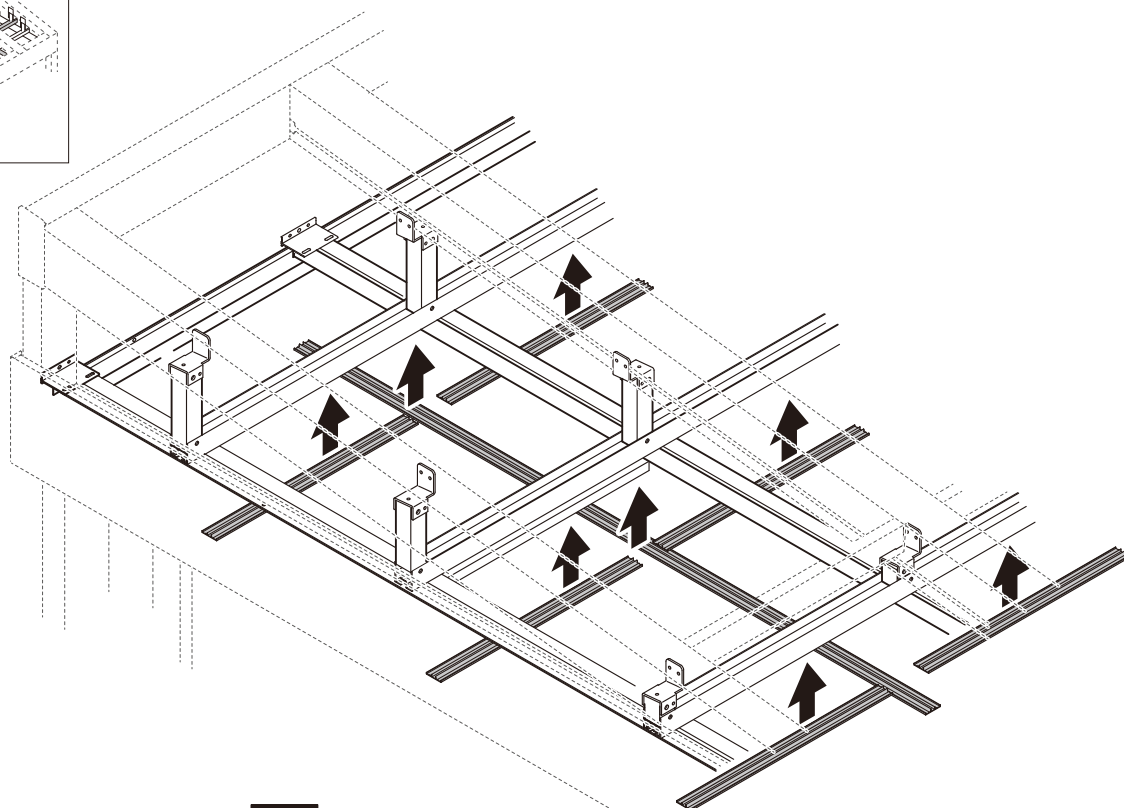
- ① 連結枠A10尺用の取付け
- ② 連結枠10尺用の仮固定
- ③ 化粧パネルの取付け
- ④ 連結枠10尺用の本固定
- ⑤ 縦枠Bの本固定
- ⑥ 縦枠Bの本締め

5-12-3 連結枠(10尺用)の場合(つづき)



⑤縦枠カバーをはめ込んでください。

⑥連結枠カバー(10尺用)にパッキンを貼付け後、はめ込んでください。



【妻梁側】

パッキン

連結枠カバー
(10尺用)

妻梁側

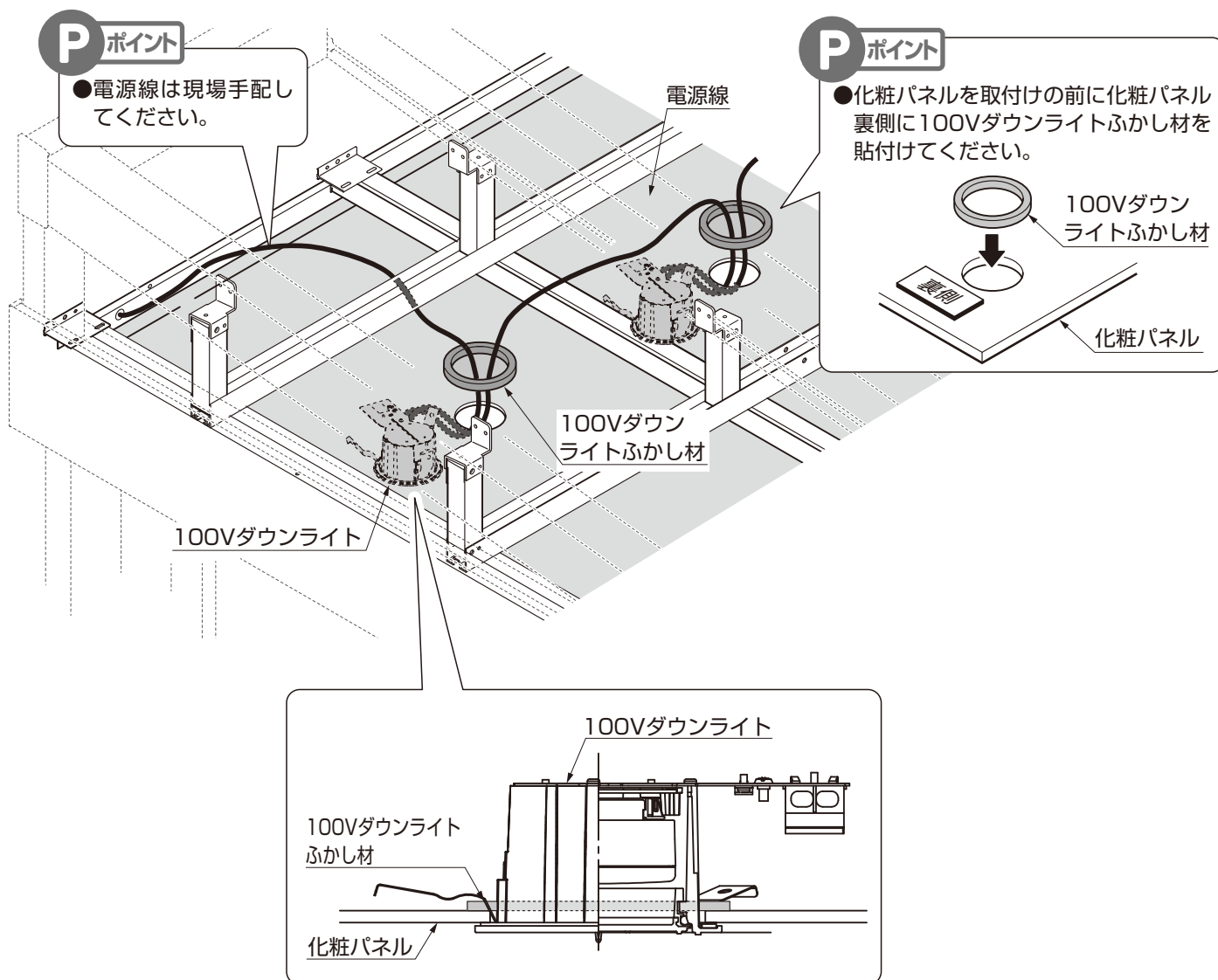
【中間側】

パッキン

連結枠カバー
(10尺用)

5-12-4 ダウンライトセット ガーデンルーム用AC100V 調光機能付きを取付ける場合

①結線についてはダウンライトセット ガーデンルーム用AC100V 調光機能付き 取付説明書(EXM-028)を参照してください。
※電源線は現場手配となります。



5-12-5 ダウンライト DL-G1型30°を取付ける場合

①下記を参照して結線してください。

Pポイント

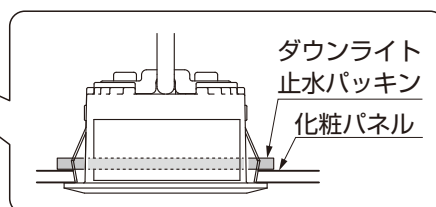
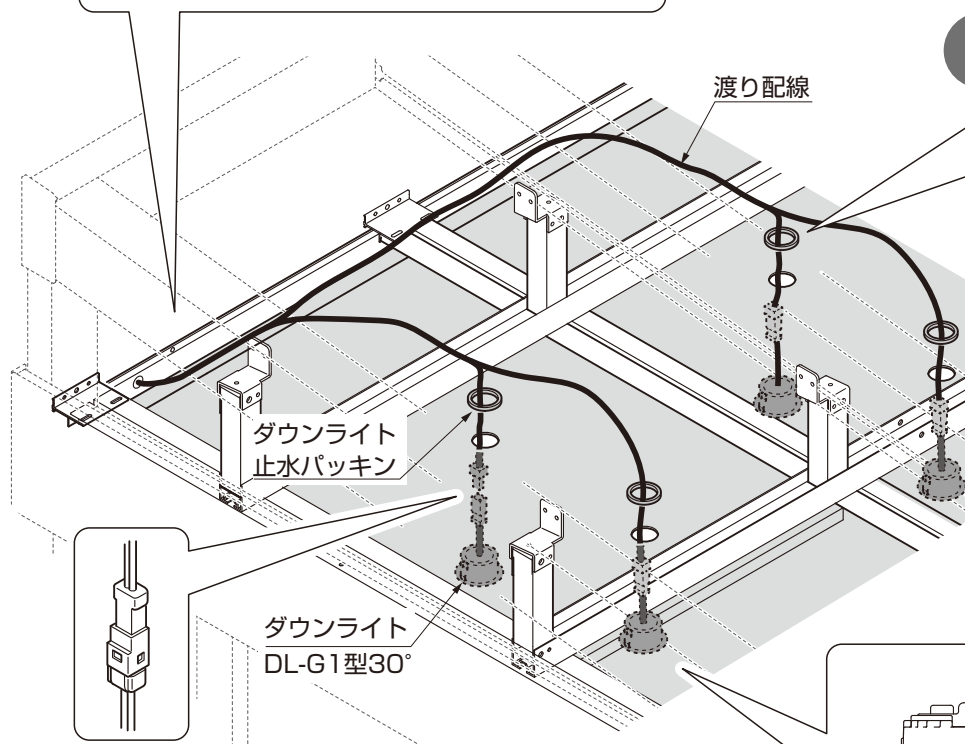
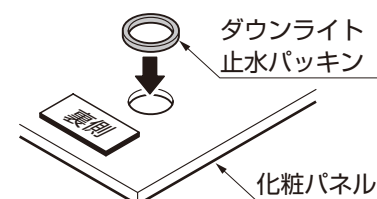
- 配線をルーム内に下ろす場合は妻梁寄りの箇所に配線用穴φ10を開けて下さい。
- 妻梁寄りに配線用穴をあけると配線が目立たなくなります。

Pポイント

- 図はダウンライトDL-G1型30°を示します。ダウンライトDL-G2型30°ピンホールタイプの取付け時も同様の手順で取付けてください。
- ダウンライトDL-G1型30°、DL-G2型30°ピンホールタイプを取付ける際はダウンライトDL-G1型／DL-G2型取付説明書(Z582)を参照してください。

Pポイント

- 化粧パネルを取付けの前に化粧パネル裏側にダウンライト止水パッキンを貼付けてください。



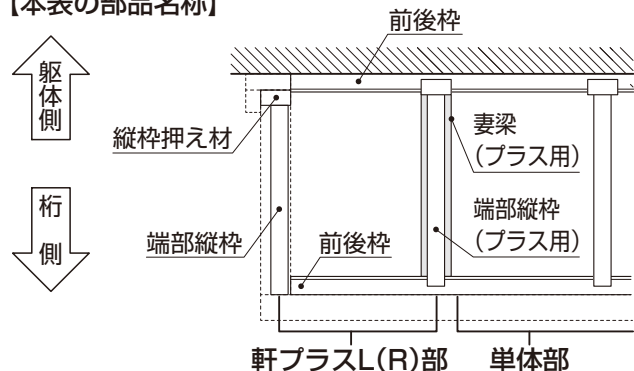
5-12-6 軒プラスRLの場合 ※軒プラスRL部0.5間、端部の取付け。

- ①端部縦枠(プラス用)を単体部にスライドさせてください。
- ②化粧パネルを単体部にたるませながら、前後枠にはめ込んでください。
- ③化粧パネルをスライドさせて、妻梁(プラス用)の上を通過させて、軒プラスRL部の端部縦枠と妻梁のすき間に押し込んでください。

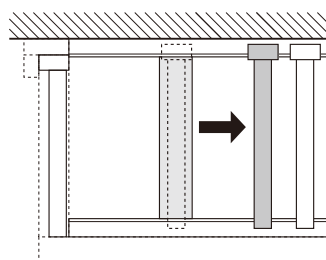
Pポイント

●軒プラスRL部1.0間、1.5間の場合の端部化粧パネル、中間化粧パネル、化粧パネルの取付方法は「5-12 化粧パネルの取付け」を参照してください。

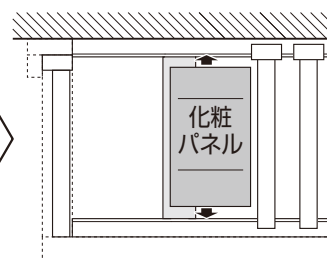
【本表の部品名称】



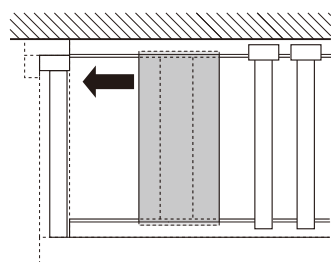
①端部縦枠(軒プラスRL部)を単体部にスライド



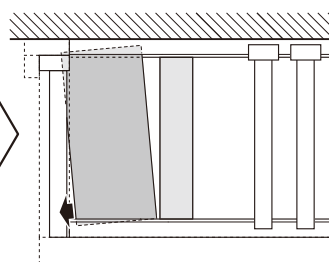
②単体部で前後枠に挿入



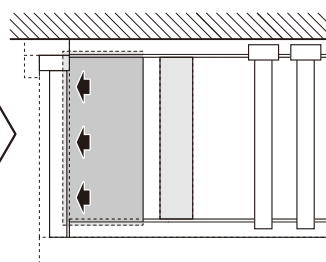
③妻梁(プラス用)の上を通過させて躯体側を端部縦枠に挿入



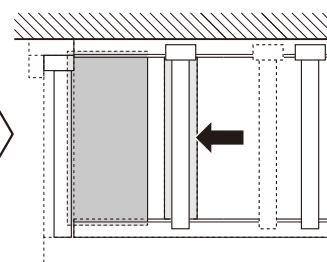
④桁側を端部縦枠に挿入



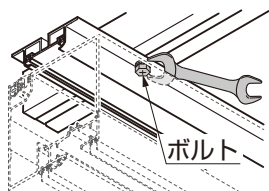
⑤全体を端部縦枠に挿入



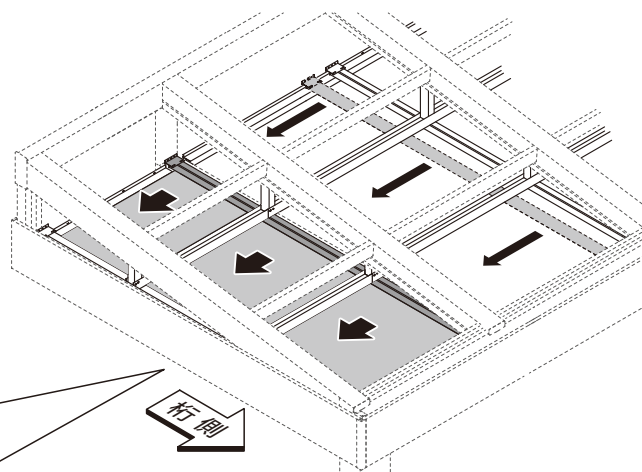
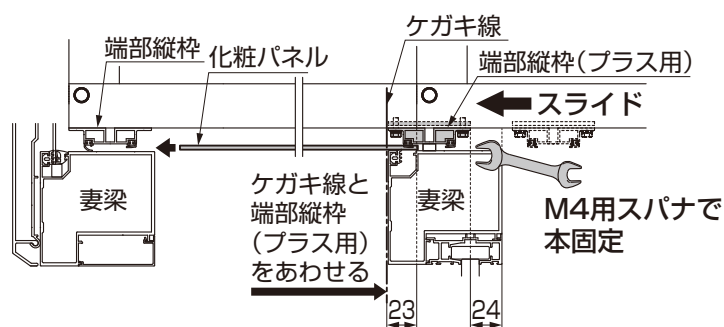
⑥端部縦枠(プラス用)を指定の位置にスライド



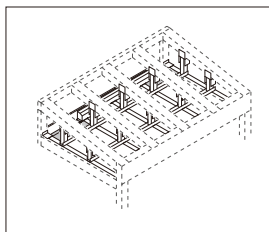
0.5間化粧パネル取付け方法概略図



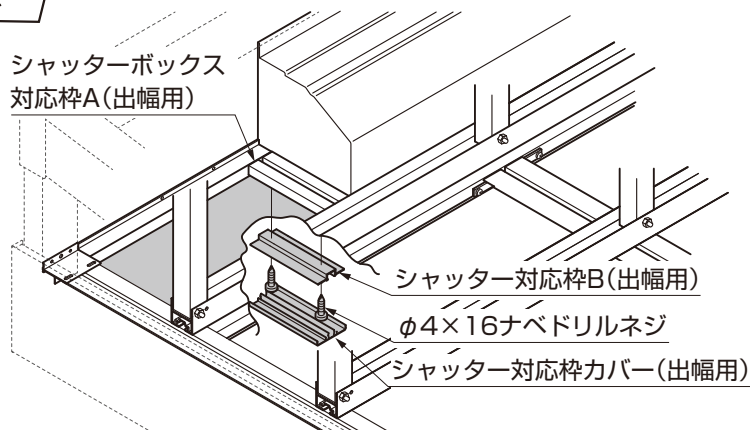
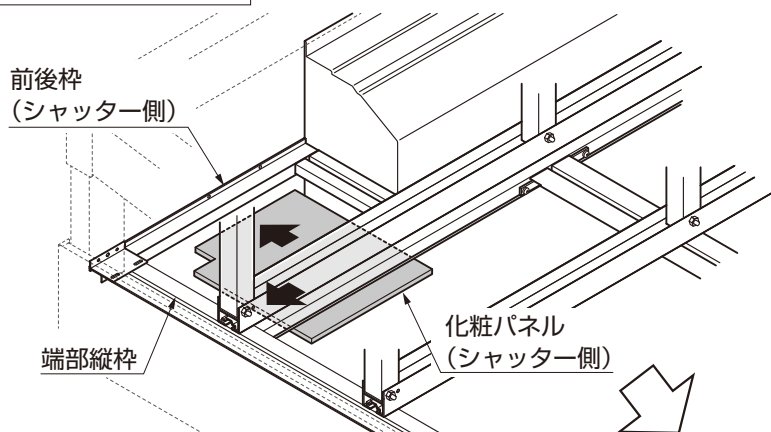
化粧パネル挿入後
M4用スパナで【ボルト】を本固定



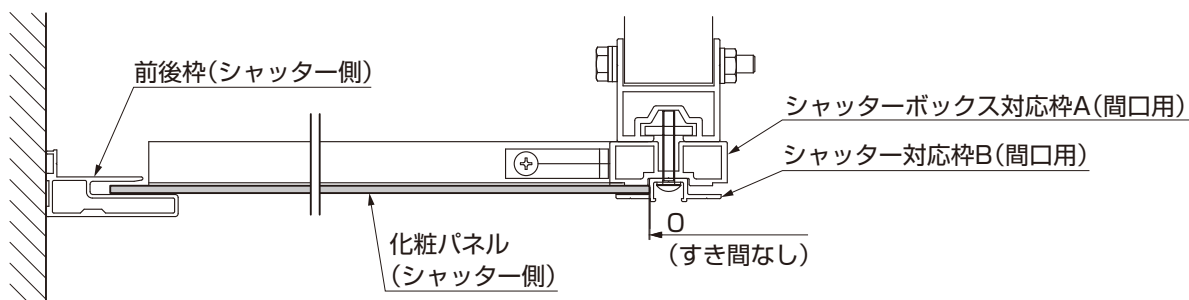
5-12-7 シャッターボックス側の場合



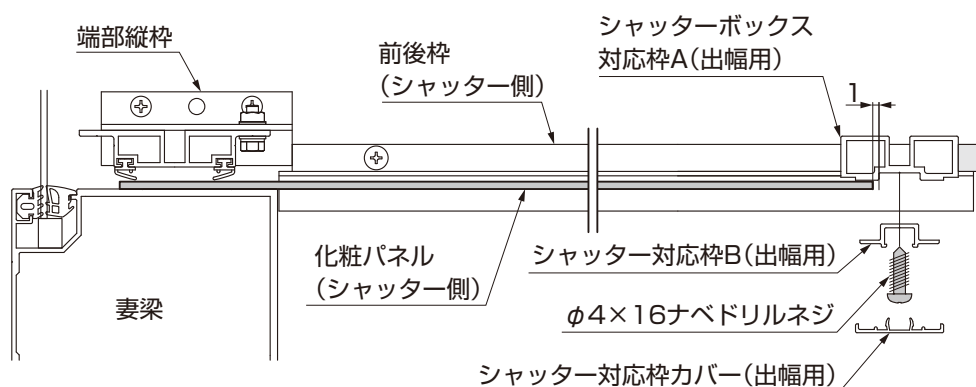
- ①シャッターボックス横の化粧パネル(シャッター側)をスライドではめ込んでください。
- ②シャッターボックス対応枠A(出幅用)とB(出幅用)を【ネジ】で固定してください。
- ③シャッター対応枠カバー(出幅用)をはめ込んでください。



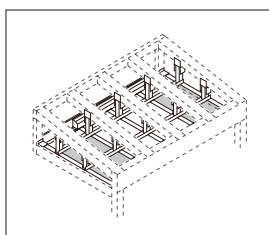
【出幅方向断面図】



【間口方向断面図】



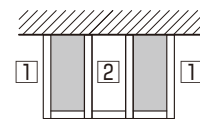
5-12-7 シャッターボックス側の場合(つづき)



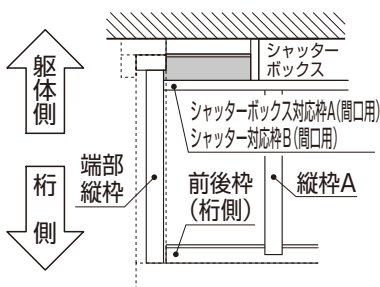
- ④化粧パネルを前後枠(桁側)に挿入後、たるませながら、シャッターボックス対応枠A(間口用)とシャッター対応枠B(間口用)との間にはめ込んでください。
- ⑤化粧パネルを端部縦枠と妻梁のすき間に押し込んでください。

Pポイント

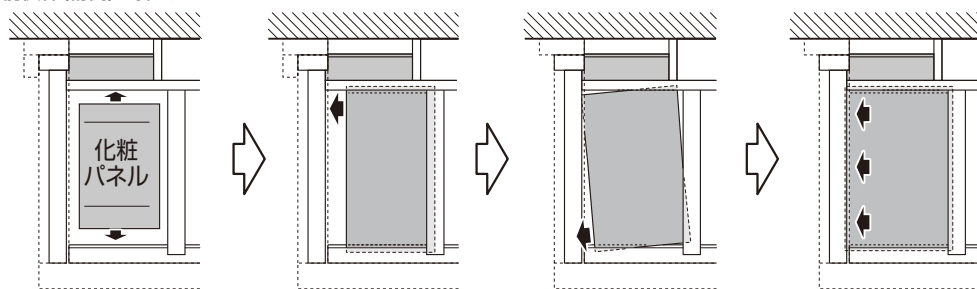
- 先に両端部の化粧パネルを取付けてください。



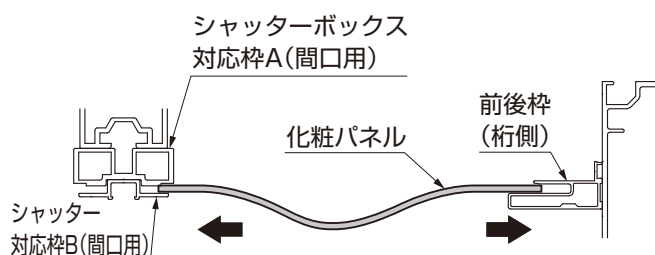
【本表の部品名称】



- ① シャッターボックスA,Bの間と前後枠(桁側)に挿入
- ② 躯体側を端部縦枠に挿入
- ③ 桁側を端部縦枠に挿入
- ④ 全体を端部縦枠に挿入

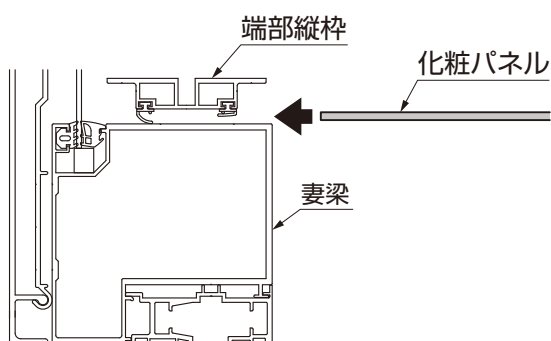


化粧パネル取付け方法概略図



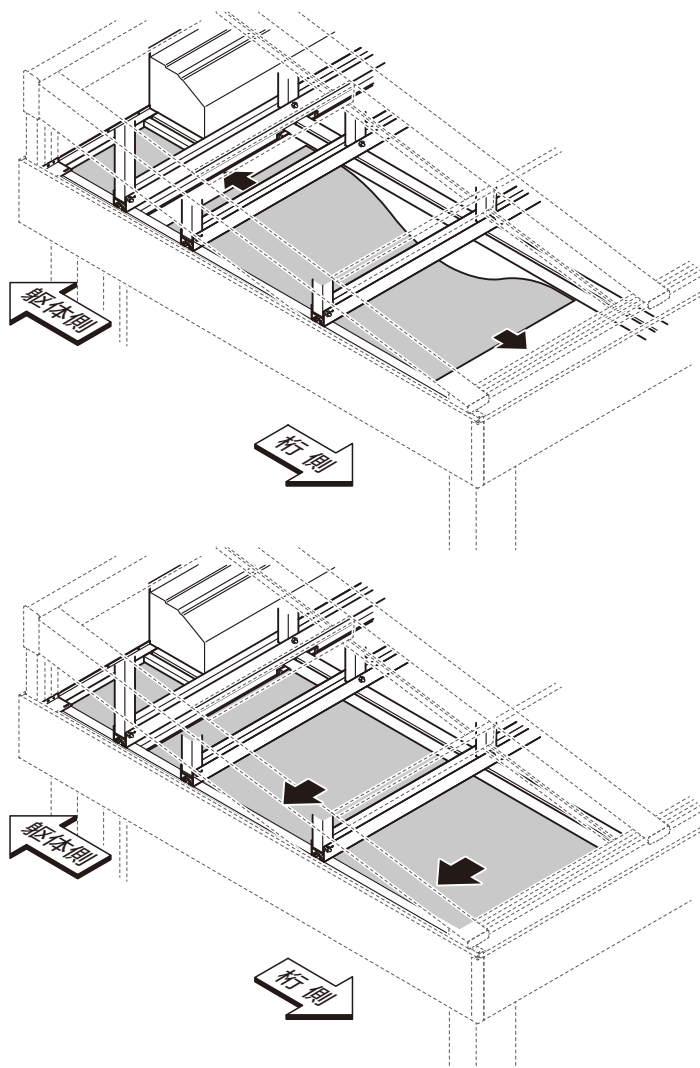
Pポイント

- 化粧パネルをたわませて前後枠に挿入してください。



Pポイント

- 桁側の化粧パネルの取付方法は「5-12 化粧パネルの取付け」を参照してください。



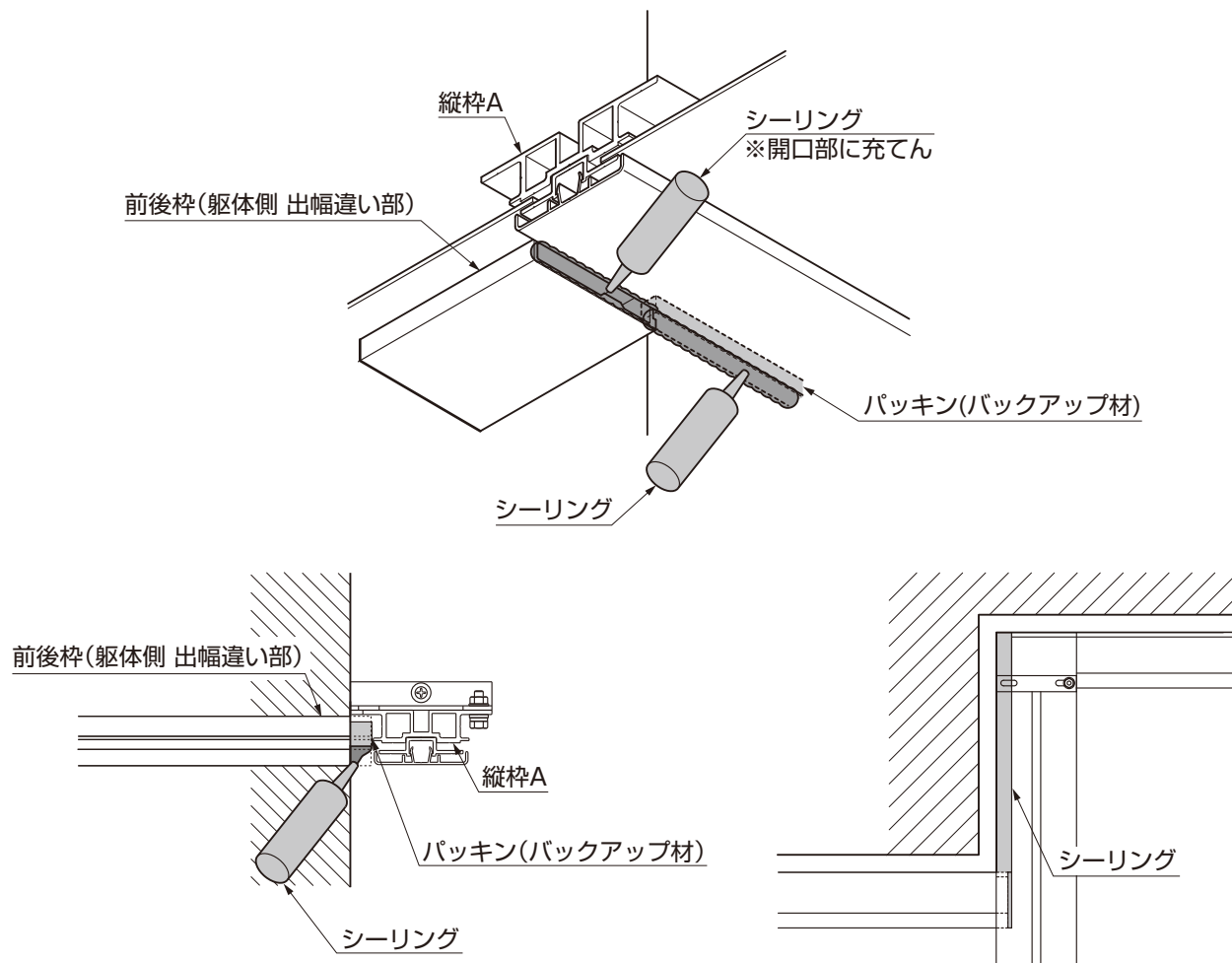
6 シーリング

P ポイント

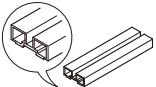
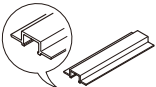
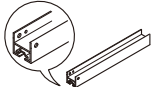
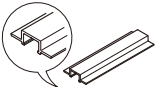
●化粧パネルの取付方法は「5-12 化粧パネルの取付け」を参照してください。化粧パネルの取付け後、本手順となります。

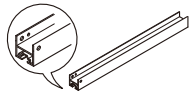
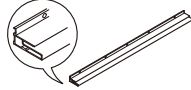
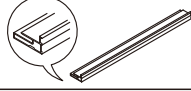
6-1 躯体出幅違い

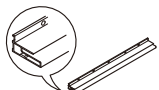
- ①躯体出幅違い部にパッキンをつめてください。
- ②パッキンをバックアップ材としてシーリングを行なってすき間をふさいでください。

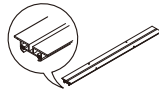


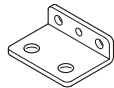
7 梱包明細表

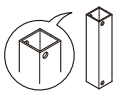
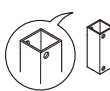
内天井 シャッターボックス対応枠 1セット												
名 称	略 図	員 数					名 称	略 図	員 数			
		1.5間	2.0間	2.5間	3.0間				1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
		8LFF73□□	8LFF74□□	8LFF75□□	8LFF76□□				8LFF73□□	8LFF74□□	8LFF75□□	8LFF76□□
シャッターボックス 対応枠A間口用		1	1	1	1		シャッター対応 枠カバー（間口用）		1	1	1	1
シャッターボックス 対応枠A出幅用		2	2	2	2		シャッター対応 枠カバー（出幅用）		2	2	2	2
シャッター 対応枠B（間口用）		1	1	1	1		横枠		1	1	1	1
シャッター 対応枠B（出幅用）		2	2	2	2							

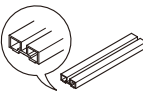
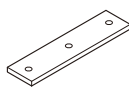
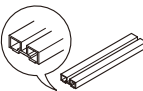
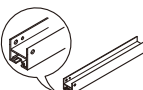
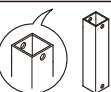
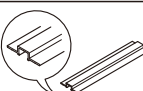
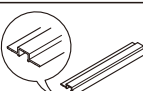
内天井 横枠 2本入						
名 称	略 図	員 数				
		1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	
		8LFF09□□	8LFF10□□	8LFF11□□	8LFF12□□	
横枠		2	2	2	2	
前後枠(躯体側)		1	1	1	1	
前後枠(桁側)		1	1	1	1	

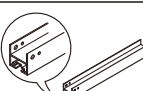
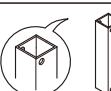
内天井 横枠 桁延長・プラス用(左右セット2本入)										
名 称	略 図	員 数				名 称	略 図	員 数		
		0.5間	1.0間	1.5間				0.5間	1.0間	1.5間
		8LFF17□□	8LFF18□□	8LFF19□□				8LFF17□□	8LFF18□□	8LFF19□□
横枠プラス用		2	2	2		前後枠プラス用(桁側)		1	1	1
前後枠プラス用(躯体側)		1	1	1						

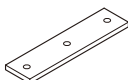
内天井 端部縦枠 1本入(左右セット)						
名 称	略 図	員 数				
		10尺	6尺	8尺		
		8LFF37□□	8LFF31□□	8LFF32□□		
端部縦枠A		1	1	1		

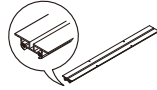
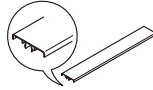
内天井 端部縦枠 入隅用(1本入)										
名 称	略 図	員 数				名 称	略 図	員 数		
		10尺	6尺	8尺				10尺	6尺	8尺
		8LFF37□□	8LFF35□□	8LFF36□□				8LFF37□□	8LFF35□□	8LFF36□□
入隅用縦枠		1	1	1		φ5×12サラ小ネジ		4	4	4
						φ5×8サラ小ネジD=10		1	1	1
						φ5×14トラスタッピンネジ3種D=11.8		2	2	2
						φ5×75ナベタッピンネジ1種		9	5	7
入隅用縦枠固定金具		2	2	2						

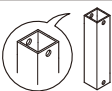
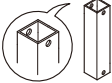
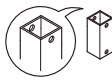
内天井 端部吊束 標準桁用										
名 称	略 図	員 数				名 称	略 図	員 数		
		10尺	6尺	8尺				10尺	6尺	8尺
		8LFF48□□	8LFF46□□	8LFF47□□				8LFF48□□	8LFF46□□	8LFF47□□
吊束 端部用 131		—	—	1		吊束 端部用 32		1	1	1
吊束 端部用 184		1	—	—		吊束 端部用 78		—	1	—

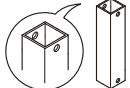
内天井 中間横枠													
名 称	略 図	員 数					名 称	略 図	員 数				
		1.5間10尺	2.0間10尺	2.5間10尺	3.0間10尺				1.5間10尺	2.0間10尺	2.5間10尺	3.0間10尺	
		8LFF20□□	8LFF21□□	8LFF22□□	8LFF23□□				8LFF20□□	8LFF21□□	8LFF22□□	8LFF23□□	
連結枠A 端部		2	2	2	2		縦枠A固定裏板		10	13	16	19	
連結枠A 中間		1	2	3	4		吊束・垂木固定金具(L)		2	3	3	4	
横枠		1	1	1	1		吊束・垂木固定金具(R)		2	2	3	3	
吊束 端部用 103		2	2	2	2		吊束・垂木固定金具裏板		4	5	6	7	
吊束 中間用 103		2	3	4	5		連結枠カバーバックシン		8	12	16	20	
連結枠 端部		2	2	2	2		M4×12十字穴付六角ボルト(Wセムス)		8	11	13	15	
連結枠 中間		1	2	3	4		φ4×16ナベドリルネジ		16	20	25	29	
連結枠カバー 端部		2	2	2	2		M4バネ座金		14	18	22	26	
連結枠カバー 中間		1	2	3	4		M6×50六角ボルト(Wセムス)		8	11	13	15	
							M6ナット		8	11	13	15	
							M6平座金		9	12	14	16	
							φ4×25ナベタッピンネジ3種		13	18	22	26	
							M4×16十字穴付六角ボルト(Wセムス)		8	11	13	15	

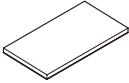
内天井 中間横枠 桁延長・プラス用(左右セット)													
名 称	略 図	員 数				名 称	略 図	員 数				名 称	略 図
		0.5間10尺	1.0間10尺	1.5間10尺				0.5間10尺	1.0間10尺	1.5間10尺			
		8LFF24□□	8LFF25□□	8LFF26□□				8LFF24□□	8LFF25□□	8LFF26□□			
連結枠A 端部		1	1	1		連結枠 端部		1	1	1		連結枠 端部	
連結枠A10尺用 中間		—	1	2		連結枠 中間		—	1	2		連結枠 中間	
横枠プラス用 0.5間		1	1	1		連結枠カバー プラス0.5間		1	—	—		連結枠カバー プラス0.5間	
吊束 端部用 103		1	1	1		連結枠カバー プラス妻・垂木		—	1	1		連結枠カバー プラス妻・垂木	
吊束 中間用 103		—	1	2		連結枠カバー 端部		—	1	1		連結枠カバー 端部	

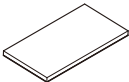
内天井 中間横枓 桁延長・プラス用(左右セット)										
名 称	略 図	員 数				名 称	略 図	員 数		
		0.5間10尺	1.0間10尺	1.5間10尺				0.5間10尺	1.0間10尺	1.5間10尺
		8LFF24□□	8LFF25□□	8LFF26□□				8LFF24□□	8LFF25□□	8LFF26□□
連結枓カバー中間		—	—	1		連結枓カバーパッキン		2	6	10
縦枓A固定裏板		3	6	9		M4×12十字穴付六角ボルト(Wセムス)		2	4	6
吊束 - 垂木固定金具(L)		1	1	2		φ4×16ナベドリルネジ		7	12	13
吊束 - 垂木固定金具(R)		—	1	1		M4バネ座金		6	13	19
						M4平座金		4	8	13
						M6×50六角ボルト(Wセムス)		2	4	6
吊束 - 垂木固定金具裏板		1	2	3		M6ナット		2	4	6
						M6平座金		2	4	7
						φ4×25ナベタッピンネジ3種		4	8	13
						M4×16十字穴付六角ボルト(Wセムス)		2	4	6

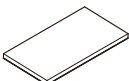
内天井 中間縦枓 1本入										
名 称	略 図	員 数				名 称	略 図	員 数		
		10R	6R	8R				10R	6R	8R
		8LFF29□□	8LFF27□□	8LFF28□□				8LFF29□□	8LFF27□□	8LFF28□□
縦枓A		1	1	1		縦枓カバー		1	1	1
縦枓B		1	1	1		φ4×16ナベドリルネジ		22	12	18
						M4バネ座金		2	2	2
						φ4×25ナベタッピンネジ3種		2	2	2

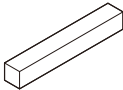
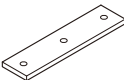
内天井 中間吊束 標準桁用										
名 称	略 図	員 数				名 称	略 図	員 数		
		10尺	6尺	8尺				10尺	6尺	8尺
		8LFF40□□	8LFF38□□	8LFF39□□				8LFF40□□	8LFF38□□	8LFF39□□
吊束 131		—	—	1		吊束 32		1	1	1
吊束 184		1	—	—		吊束 78		—	1	—

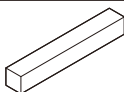
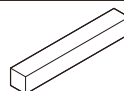
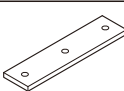
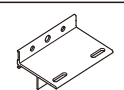
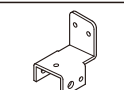
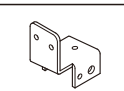
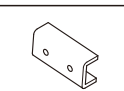
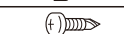
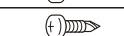
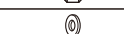
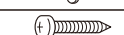
内天井 吊束 シャッターボックス対応用						
名 称	略 図	員 数				
		1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	
		8LFF77□□	8LFF78□□	8LFF79□□	8LFF80□□	
吊束 281		2	3	4	5	
吊束 端部用 281		2	2	2	2	

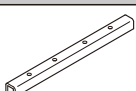
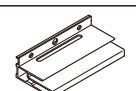
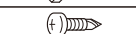
内天井 パネルA			
名 称	略 図	員 数	
		1枚入	2枚入
		8LFF01□□	8LFF02□□
内天井パネルA (6尺用)		1	2

内天井 パネルB			
名 称	略 図	員 数	
		1枚入	2枚入
		8LFF03□□	8LFF04□□
内天井パネルB (8尺用)		1	2

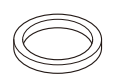
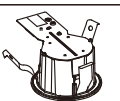
内天井 パネルC			
名 称	略 図	員 数	
		2枚入	4枚入
		8LFF05□□	8LFF06□□
内天井パネルC (10尺用)		2	4

内天井 部品 シャッターボックス対応用												
名 称	略 図	員 数					名 称	略 図	員 数			
		1.5間	2.0間	2.5間	3.0間				1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
		8LFF68□□	8LFF69□□	8LFF70□□	8LFF71□□				8LFF68□□	8LFF69□□	8LFF70□□	8LFF71□□
シャッター ボックス緩衝材		1	1	1	1		φ4×16 ナベドリルネジ		19	23	26	29
パネル緩衝材		2	2	2	2		M4×16十字穴付 六角ボルト(Wセムス)		8	11	13	15
内天井 縦枠・ シャッターボックス対応用 横枠固定金具		6	8	10	12		M4バネ座金		5	6	7	8
内天井縦枠A固定裏板		4	5	6	7		M6×50 六角ボルト(Wセムス)		8	11	13	15
内天井吊束 - 垂木固定金具(L)		2	3	3	4		M6ナット		8	11	13	15
内天井吊束 - 垂木固定金具(R)		2	2	3	3		M6平座金		11	12	15	17
内天井吊束 - 垂木固定金具裏板		4	5	6	7		φ4×25 ナベ タッピンネジ 3種 D=7		4	5	6	7
M4×10 トラス小ネジ		6	8	11	13		φ4×10 ナベ タッピンネジ 3種		4	5	6	7

内天井 部品												
名 称	略 図	員 数										
		基本用				軒プラスRL用(左)			軒プラスRL用(右)			
		1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	0.5間	1.0間	1.5間	0.5間	1.0間	1.5間	
		8LFF54□□	8LFF55□□	8LFF56□□	8LFF57□□	8LFF61□□	8LFF62□□	8LFF63□□	8LFF58□□	8LFF59□□	8LFF60□□	
パネル緩衝材		14	16	18	20	2	4	6	2	4	6	
位置固定パッキン		—	—	—	—	1	1	1	1	1	1	
内天井縦枠A固定裏板		8	10	12	14	2	4	6	2	4	6	
内天井縦枠押え金具		4	5	6	7	1	2	3	1	2	3	
内天井吊束 - 垂木固定金具(L)		4	5	6	7	2	3	4	—	1	2	
内天井吊束 - 垂木固定金具(R)		4	5	6	7	—	1	2	2	3	4	
内天井吊束 - 垂木固定金具裏板		8	10	12	14	2	4	6	2	4	6	
M4×12十字穴付六角ボルト(Wセムス)		17	22	26	30	4	8	13	4	8	13	
φ4×13ナベドリルネジ		5	6	7	8	2	4	5	2	4	5	
φ4×16ナベドリルネジ		18	22	24	28	5	9	12	5	9	12	
M4×16十字穴付六角ボルト(Wセムス)		24	30	37	44	6	12	18	6	12	18	
M4ナット		6	8	12	14	2	3	5	2	3	5	
M4平座金		6	9	12	14	2	3	6	2	3	6	
M6×50六角ボルト(Wセムス)		17	22	26	30	4	8	13	4	8	13	
M6ナット		17	22	26	30	4	8	13	4	8	13	
M6平座金		19	24	28	32	4	10	14	4	10	14	
φ5×75ナベタッピンネジ1種		8	11	13	14	2	6	8	2	6	8	
取付説明書<E426>	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

内天井 連棟部品セット 2個入		
名 称	略 図	員数 8LFF72□□
前後枠連結スリーブ		2
前後枠連結金具		2
M4×12六角ボルト		6
φ4×16ナベドリルネジ		2
φ5×75ナベタッピンネジ1種		1

止水パッキン DC12Vダウンライト用		
名 称	略 図	員数 8LFT26ZZ
DC12Vダウンライト用止水パッキン		2

ダウンライトセット AC100V(調光機能付)		
名 称	略 図	員数
100Vダウンライトふかし材		1
ガーデンルーム用AC100V ダウンライト調光機能付き		1
ダウンライトAC100V(調光機能付き) 取付説明書<EXM-028>	—	1

取説コード
E426
JZZ631754C
201609A_1049
202101D_1049